

青年海外協力隊派遣

受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6 年 1 月 31 日

調査者名 小畑 けい子 (調)

要請番号 ( 031-94-001, 002, )

| 国名    | 職種名                            | 区分             | 性別・人数        | 派遣希望時期                  |
|-------|--------------------------------|----------------|--------------|-------------------------|
| マレーシア | (日本語) 作業療法士 (職種コード523)         | 新規<br>交替<br>代目 | 男 人          | 6年 3次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
|       | (現地公用語) Occupational Therapist |                | 女 人<br>不問 5人 |                         |

**配属先概要**

1)勤務先名 国民統一社会開発省  
(現地公用語) Ministry of National Unity and Social Development

2)住所 Department of Sosial Welfare Malaysia KL 主要都市(クアラルンプール)  
Tingkat 6-12&15, Wisma Shen Jalan Masjid India, 50564 Kuala Lumpur 交通手段(バス)

3)事業内容及び予算 半島11州及び首都(クアラルンプール)を含めた地域に73ヶ所のCBR(地域リハビリテーション)を設立し当国の障害児の福祉サービスの強化を図っている。現在1,180名を対象としているが、まだ46,000名が待機状態。短期の研修を受講した有給ボランティアと担当職員との巡回指導で運営されている。  
予算: 国=210万M\$, 有給ボランティア=300M\$/月 x 人数

**要請概要**

1)要請理由(目的) ①当国のCBRは1983年にトングス州で開設される。1994年より福祉行政の一環として各州に増設を行っている。が当国では専門教育を受けた作業療法士が極めて少ない為、経験及び知識の豊富な隊員からの直接指導(基礎知識・技術)を望んでいる。②カウンターパートへの技術移転並びに障害児(肢体、精神)親達への指導等と共に地域に根ざした福祉を目的とする。

2)隊員の地位 (日本語) 障害児部門担当作業療法士 (現地公用語) Occupational Therapist

3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ①CBR(コミュニティベースリハビリテーション)の計画立案、実施の具体的な指導(CBR概念: 障害者に対してどう考え、どう対応するか)。  
② 職員、ボランティア及び親に対し保健・衛生管理・具体的訓練指導方法・訓練器具使用法を指導  
③ 理学療法士あるいは養護隊員と協力しCBR及びデイケアセンターの充実を図る。  
④ 民間施設・保健省との関係を持ちCBR活動について意見交換や協力を深めていく。  
⑤ 肢体、精神、病弱・虚弱の障害児を対象に作業療法指導する。

4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)  
① 村の集会所、あるいは幼稚園(CBRで使用)  
② 車椅子等  
③ マットレス他

5)カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢)  
各支所長 各1人 大卒 45歳位  
各支所職員 各1-4人 高卒 25-50歳位

6)指導対象者の技術レベル、年齢  
高卒後、短期の講習を受けた者や受けてない者あり。知識・技術は未熟である。

7)訓練すべき言語(マレーシア)語

8)外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置)  
JOCV(2名・西マ); 養護隊員(5/1)、理学療法士隊員(5/2)

**条件**

学歴、経験、資格 作業療法士免許  
(受入に不可欠な条件のみ記入) 障害児実務経験があること。

**生活**

生活環境: 気候(良好。熱帯性) 乾季 3月~10月 雨季 11月~2月・気温(33℃位)  
任地の人口(150万人)・日用品: 価格(高い・普通・安い)、品質(良い・普通・悪い)  
物資(豊富・普通・欠乏)

69~70

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 ( 122-94005 )

記入日 平成 6年 2月 28日  
調査者名: 伊藤尚 調整員

| 国名   | 職 種 名  | 区 分                 | 性別・人数  | 派遣希望時期                |
|--|--|---------------------|--|-----------------------|
| ジョルダン  | (日本語) 作業療法士 (職種J-F : 523)  | 新規<br>交代<br>代替<br>目 | 男 1人<br>女 1人<br>不問 1人                                      | 年 次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
|  | (現地公用語) Occupational Therapy   |                     |  |                       |
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要  | 1) 勤務先名: 社会開発省 マフラック身障者リハビリセンター<br>(現地公用語) Centre for rehabilitation of the Physically Handicapped Mafrak  |                     |  |                       |
|  | 2) 住所: P. O. Box Mafrak, JORDAN<br>主要都市(アンマン)から 75 km<br>交通手段(車)で 1 時間   |                     |  |                       |
|  | 3) 事業内容及び予算: 社会開発省が身体障害児(者)・精薄者のためにジョルダン各地に開いているセンターの一つであり、乳児~14歳の子供達が基本的には全寮制で授業、療法を受けている。3名の理学療法士があり、他に数名のスタッフがいるが、障害児教育の専門家ではない。寮生の他に外寮の障害児の療法も受けつけている。要請先センターは身体障害児のみ。精薄児の施設もマフラックに別にある。   |                     |  |                       |
| 要<br>請<br>理<br>由   | 1) 要請理由(目的): 社会開発省の運営するセンターはNGO機関の施設に比較して設備も整ってあらず、障害児の教育や機能訓練に関する専門的知識を持った人材が非常に少ない。また、作業療法自体がまだ理学療法ほどに浸透してあらず、OT大学も最近ようやく卒業生を送り出し始めたばかりの状態である。この要請によって作業療法の必要性の理解を広めると共に、政府福祉施設への協力活動拡大の足掛かりとしたい。  |                     |  |                       |
|  | 2) 隊員の地位(日本語) 作業療法士 (現地公用語) Occupational Therapist   |                     |  |                       |
|  | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: 勤務体系は週5日、8:00~14:00。数カ月前に開設された脳性麻痺児の治療室において、上肢機能訓練、ADL訓練、書字訓練、言語訓練などを行う。理学療法士と同室で施療することとなる。家庭訪問は行われていないが、家族への訓練指導は重要である。治療記録は簡単にしか取られてあらず、客観的、具体的な評価を行っていく必要がある。なお、寮生に対するスポーツなどの余暇活動の計画・実行も期待されている。なによりも、障害児に対してどのように接し、教育・訓練を行っていくのかを示すことが第一段階である。 |                     |  |                       |
|  | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと): PT室、CP室に平行棒、マット、階段昇降訓練機、はしご状訓練機、歩行器、座位保持椅子などの機具が揃っている。また、ハーバードタンクがあり、週一回の水治療法を行っている。  |                     |  |                       |
| 要<br>件   | 5) カウンターパート(人数、学歴、経歴、地位、年齢)<br>なし。   |                     | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br>主疾患は脳性麻痺、ポリオ。<br>乳児から14歳、外来児とセンター内生活児 |                       |
|  | 7) 訓練すべき言語(英語・アラビア語)   |                     |  |                       |
| 生<br>活   | 8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置): なし  |                     |  |                       |
|  | 条件<br>学歴、経歴、資格 : 作業療法士 経験3年<br>(受入に不可欠な条件のみ記入)   |                     |  |                       |
| 生活<br>生活環境: 気候( 乾季 4月~11月 雨季 12月~3月)・気温( 0~35℃位)<br>所在地の人口( 11万人)・日用品: 価格(高・安・普通)、品質(良い・普通・悪い)<br>物資(豊富・普通・欠乏) |  |                     |  |                       |

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 4 年 12 月 14 日

調査者名 平栗 勉

要請番号 (328-93015)

| 国名  | 職種名  | 区分             | 性別・人数               | 派遣希望時期                 |
|---|--|----------------|---------------------|------------------------|
| ドミニカ共和国   | (日本語) 作業療法士 (職種コード523)<br>(現地公用語) Terapeuta Ocupacional  | 新規<br>交替<br>代目 | 男 人<br>女 人<br>不問 1人 | 5年2次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
| 配属先概要   | 1) 勤務先名 シバオリハビリテーション援護会<br>(現地公用語) Patronato Cibao de Rehabilitación   |                |                     |                        |
|   | 2) 住所 Calle Puente Esp. Independencia<br>Santiago 主要都市(サントドミンゴ)から 150 km<br>交通手段(バス)で 2.5 時間                                     |                |                     |                        |
|   | 3) 事業内容及び予算 北部地域(シバオ地域)にて医学的リハビリテーション、職業的リハビリテーションを実施している民間団体で2つの支部をもつリハビリテーション専門職の育成にも積極的である。予算は約半分以上が国庫から補助されている他、寄附等でも賄われている。 |                |                     |                        |
| 要請概要  | 1) 要請理由(目的)<br>#1. 現地作業療法士、理学療法士への指導<br>#2. 作業療法養成課程の確立<br>#3. 国内協会活動の指導強化   |                |                     |                        |
|   | 2) 隊員の地位 (日本語) 作業療法指導者 (現地公用語) Especialista de Terapia Ocupacional   |                |                     |                        |
|   | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲<br>#1-1 患者の対象は主に脳性麻痺、分岐麻痺等<br>#1-2 現地作業療法士に対する評価、治療協働、指導等の指導<br>#2. 作業療法養成課程の設立<br>#3 国内協会活動の指導、強化   |                |                     |                        |
|   | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと)<br>ボールン、訓練マット、小児用平行棒、各種巧具等   |                |                     |                        |
| 要件  | 5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>将来的に助手を1人確保する予定   |                | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢   |                        |
|   | 7) 訓練すべき言語(スペイン)語  |                |                     |                        |
| 8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 持込み<br>但し有給のコロンビア人作業療法士1名 |  |                |                     |                        |
| 条件  | 学歴、経験、資格<br>(受入に不可欠な条件のみ記入) 作業療法士、小児経験2年以上   |                |                     |                        |
| 生活  | 生活環境: 気候(亜熱帯 乾季 3月~11月 雨季 12月~2月)・気温(25℃位)<br>任地の人口( )人・日用品: 価格(高い・普通 安い)、品質(良い・普通 悪い)<br>物資(豊富・普通 欠乏)                           |                |                     |                        |

①募集資料用

71

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (361-94-007)

記入日 平成 6年 2月 8日  
調査者名: 下藤 実

| 国名               | 職 種 名   | 区 分            | 性別・人数                               | 派遣希望時期                |
|------------------|---|----------------|-------------------------------------|-----------------------|
| パナマ              | (日本語) 作業療法士 (職種コード: 523)  | 新規<br>交替<br>代目 | 男 人                                 | 6年次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
|                  | (現地公用語) TERAPISTA OCUAPCIONAL   |                | 女 人<br>不問 / 人                       |                       |
| 配<br>属<br>先      | 1) 勤務先名 特別養護庁ベタニア養護学校<br>(現地公用語) INSTITUTO PANAMENO DE HABILITACION ESPECIAL EN BETANIA   |                |                                     |                       |
|                  | 2) 住 所: パナマ市ベタニア区カミノレアル通り 主要都市: パナマ市内<br>電話番号: 61-0054 交通手段: 事務所から車で30分   |                |                                     |                       |
| 概<br>要           | 3) 事業内容及び予算: 特別養護庁は、20才までの盲ろうあ者、機能障害者、精神薄弱児などを対象とした義務教育、作業療法、技術研修、医療サービスなどを実施している機関である。全国に13か所の施設を持ちベタニア校では作業療法、音楽療法、体操療法など実施している。  |                |                                     |                       |
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1) 要請理由(目的): リハビリテーションプログラムを専門とする医師のもと、3人の作業療法士、10人の養護教諭が指導している。しかし、経験が長くなると共に、新しい技術・指導方法等を研修しようと気がなくなり、技術の停滞化が進んでいる。このため、隊員には、作業療法の分野で新しい提言や早期機能訓練プログラム、脳性マヒのための機能訓練プログラムなどの意見交換、実技指導などが要請されている。 |                |                                     |                       |
|                  | 2) 隊員の地位 (日本語) 作業療法士 (現地公用語) TERAPISTA OCPACIONAL   |                |                                     |                       |
|                  | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲<br>パナマの機能障害者に適した作業内容を検討し、作業療法の技術に関する意見交換をすると共に、同僚・養護教諭・家族に指導する。<br>①脳性麻痺小児に対する一般的作業療法プログラムの作成、その個人に適した機能訓練の作成と指導。<br>②家庭内での指導を目的とした、作業療法プログラムの作成と親、家族に対する指導。          |                |                                     |                       |
|                  | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと)<br>各種測定器具、コンピューター、治療用ボール、マット、エルゴメーター、歩行器、文房具類など   |                |                                     |                       |
| 条<br>件           | 5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>上司: Dr. Ricardo Estribi del Pino<br>3人の作業療法士   |                | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br>作業療法士、養護教諭、親など |                       |
|                  |   |                | 7) 訓練すべき言語(スペイン語)                   |                       |
| 生<br>活           | 8) 外国の援助状況(含む、ボランティアの配置)<br>チリブレの養護施設に木村靖隊員(5/1, 野菜)が配属されている。   |                |                                     |                       |
|                  | 学歴、経験、資格<br>(受入に不可欠な条件のみ記入)   |                |                                     |                       |
| 生<br>活           | 生活環境: 気候(熱帯性気候 乾季12月~3月、雨季 4月~11月)・気温(25~33°C位)<br>任地の人口: (約60万人)・日用品: 価格(高い、普通、安い)、品質(良い、普通、悪い)<br>物資(豊富、普通、欠乏)  |                |                                     |                       |

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 4 年 2 月 7 日

調査者名 田村幸子 小林秀天

要請番号 (404 - 92010)

| 国名   | 職種名  | 区分             | 性別・人数                | 派遣希望時期                  |
|------|--|----------------|----------------------|-------------------------|
| フィジー | (日本語) 作業療法士 (職種コード523)<br>(現地公用語) Occupational Therapist | 新規<br>交替<br>代目 | 男 人<br>女 人<br>不問 / 人 | 4年2 次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |

|       |   |
|-------|---|
| 配属先概要 | 1) 勤務先名<br>(現地公用語) Medical Rehabilitation Unit, Tamavua Hospital, Ministry of Health  |
|       | 2) 住所 Medical Rehabilitation Unit, Tamavua Hospital, Tamavua, Suva<br>主要都市 (ヌバ市街地) から 5 km<br>交通手段 (バス) で 15 分 特等   |
|       | 3) 事業内容及び予算 以前は結核病院だったが1984年よりリハビリテーション病棟を開設。<br>フィジーで初めてのリハビリ専門病棟をもつ結核とリハビリテーションの病院である。<br>現在、医師5名、看護婦38名。リハビリ病棟には、医師2名、CWM病院の半年交替の理学療法士(常勤者はいない)1名がいる。主に、入院患者の訓練を行っている。 |

|      |   |
|------|---|
| 要請概要 | 1) 要請理由 (目的) フィジーでは、必要としているものの作業療法士を養成していない。<br>リハビリテーションの一環として、作業療法を必要とした患者もいる。現在、定員2名の理学療法士(現地PT, JOCV各1名)が働いているが、ADL指導などが不十分である。<br>作業療法士として患者の指導や訓練を行なうため要請された。   |
|      | 2) 隊員の地位 (日本語) 作業療法士 (現地公用語) Occupational Therapist   |
|      | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 リハビリ病棟において、主に入院患者(少人数が外来患者もいる)の評価・治療訓練などを行なう。<br>脊髄損傷(四肢・対麻痺)、脳卒中片麻痺などの患者が主である。<br>ADL指導、上肢機能へのアプローチ、自助具などの製作、ワットの準備・指導などが中心かと思われる。なお、リハビリ病棟以外での作業療法(たとえばCWM病院への出張、ヘルスセンターなど地域社会への指導も期待されている。 |

|    |   |
|----|---|
| 概要 | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 平行棒(1)、姿勢矯正用鏡(2)、オーバーヘッドフレーム(1)、プラットフォーム様マット(5)、訓練用階段(1)、車椅子、各種杖・歩行器など。<br>木工セット、食事用具(鍋、スプーン、フォークなど)、ゲーム(スタグールなど)などがある。シン(1)作業療法のための訓練器具などは無い。 |
|    | 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 無し<br>6) 指導対象者の技術レベル、年齢  |

|   |
|---|
| 7) 訓練すべき言語 ( 英 ) 語  |
| 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの派遣) 1990年までは、イギリスのボランティア(V.S.O.)が活動していたが、現在は無い。なお、ヘルスセンターなどの活動を中心にV.S.O.の作業療法士が1人いる。(フィジー国内に) リハビリ病棟には J.O.C.V.の理学療法士1人が活動中。 |

|    |  |
|----|--|
| 条件 | 学歴、経験、資格 作業療法士免許取得者で2~3年以上の実務経験を持つもの<br>(受入に不可欠な条件のみ記入) (脊髄損傷患者に関わったことのある人の方が望ましい) |
|----|--|

|    |  |
|----|--|
| 生活 | 生活環境: 気候 ( 乾季 5月~9月 雨季 10月~4月 ) ・気温 ( 12~34 °C )<br>任地の人口 ( 人 ) ・日用品: 価格 ( 高い 普通・安い )、品質 ( 良い 普通・悪い )<br>物資 ( 豊富 普通・欠乏 ) |
|----|--|

青年海外協力隊派遣

受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6 年 1 月 31 日

調査者名 小畑 けい子 (調)

要請番号 ( 031-94-006,007 )

| 国名    | 職種名  | 区分  | 性別・人数  | 派遣希望時期                  |
|-------|--|---|--|-------------------------|
| マレーシア | (日本語) 理学療法士 (職種コード524)   | 新規<br>交替<br>代目                                    | 男 人  | 6年 3次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
|       | (現地公用語) Physio Therapist   |   | 女 人<br>不問 5人   |                         |
| 配属先概要 | 1)勤務先名 国民統一社会開発省<br>(現地公用語) Ministry of National Unity and Social Development  |   |  |                         |
|       | 2)住所 Department of Sosial Welfare Malaysia KL 主要都市(クアラルンプール)<br>Tingkat 6-12&15, Wisma Shen Jalan Masjid India, 50564 Kuala Lumpur 交通手段(バス)  |   |  |                         |
|       | 3)事業内容及び予算 半島11州及び首都(クアラルンプール)を含めた地域に73ヶ所のCBR(地域リハビリテーション)を設立し当国の障害児の福祉サービスの強化を図っている。現在1,180名を対象としているが、まだ46,000名が待機状態。短期の研修を受講した有給ボランティアと担当職員の巡回指導で運営されている。<br>予算:国=210万M\$, 有給ボランティア=300M\$/月x人数  |   |  |                         |
| 要請概要  | 1)要請理由(目的) ①当国のCBRは1983年にトレンガヌ州で開設される。1994年より福祉行政の一環として各州に増設を行っている。が当国では専門教育を受けた理学療法士が極めて少ない為、経験及び知識の豊富な隊員からの直接指導(基礎知識・技術)を望んでいる。②カウンターパートへの技術移転並びに障害児(肢体、精薄)親達への指導等と共に地域に根ざした福祉を目的とする。  |   |  |                         |
|       | 2)隊員の地位 (日本語) 障害児部門担当理学療法士 (現地公用語) Physio Therapist  |   |  |                         |
|       | 3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ①CBR(コミュニティ・ベースリハビリテーション)の計画立案、実施の具体的な指導(CBR概念:障害者に対してどう考え、どう対応するか)。<br>② 職員、ボランティア及び親に対し保健・衛生管理・具体的訓練指導方法・訓練器具使用法を指導<br>③ 作業療法士あるいは養護隊員と協力しCBR及びデイケアセンターの充実を図る。<br>④ 民間施設・保健省との関係を持ちCBR活動について意見交換や協力を深めていく。<br>⑤ 肢体、病弱・虚弱の障害児を対象に理学療法の指導をする。 |   |  |                         |
|       | 4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)<br>① 村の集会所、あるいは幼稚園(CBRで使用)<br>② 車椅子等<br>③ マットレス他   |   |  |                         |
|       | 5)カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>各支所長 各1人 大卒 45歳位<br>各支所職員 各1-4人 高卒 25-50歳位   |   | 6)指導対象者の技術レベル、年齢<br>高卒後、短期の講習を受けた者や受けてない者あり。知識・技術は未熟である。 |                         |
|       | 7)訓練すべき言語(マレーシア)語  |   |  |                         |
|       | 8)外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置)<br>JOCV(2名・西マ); 養護隊員(5/1)、理学療法士隊員(5/2)  |   |  |                         |
|       | 条件   | 学歴、経験、資格 理学療法士免許<br>(受入に不可欠な条件のみ記入) 障害児実務経験があること。 |  |                         |
| 生活    | 生活環境:気候(良好。熱帯性 乾季 3月~10月 雨季11月~2月)・気温(33℃位)<br>任地の人口(150万人)・日用品:価格(高い・普通・安い)、品質(良い・普通・悪い)<br>物資(豊富・普通・欠乏)  |   |  |                         |

74~75

青年海外協力隊派遣

受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6 年 2月 02日

調査者名 小畑 けい子 (調)

要請番号 ( 031-94-0// )

| 国名    | 職種名  | 区分             | 性別・人数   | 派遣希望時期                  |
|-------|--|----------------|---|-------------------------|
| マレーシア | (日本語) 理学療法士 (職種コード"524")   | 新規<br>交替<br>代目 | 男 人   | 6年 3次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
|       | (現地公用語) Physiotherapist  |                | 女 人<br>不問 人   |                         |
| 配属先概要 | 1)勤務先名 国民統一社会開発省 (ペナン州社会福祉局)<br>(現地公用語) Ministry of National Unity and Social Development  |                |   |                         |
|       | 2)住所 Welfare Department Pulau Pinang 主要都市( ジョージタウン ) 中心地<br>Tingkat 20 KOMTAR 10564 Pulau Pinang 交通手段( 徒歩 ) で 0 時間   |                |   |                         |
|       | 3)事業内容及び予算 ①家族と子供へのサービス部門 ② 障害者部門 ③更生(道徳)部門 ④社会<br>発達部門 ⑤ その他の5つの部門に分かれている。連邦予算と州予算とがあり、州予算は貧困層の<br>援助及び自然災害や火災の犠牲者の救済に支出されている。92年より政府の提唱によるCBRの拡<br>充に伴い連邦予算が付けられている。(例えばボランティアに対する手当、運営に関する諸経費等)               |                |   |                         |
| 要請概要  | 1)要請理由 (目的)<br>① CBRとデイケアセンターにおける肢体障害児の早期治療を計画。<br>② 当国の福祉局には理学療法士が極めて少ない中、隊員からの専門知識をボランティアに指導する。<br>③ カウンターパートへの技術移転並びに親達への指導等も望み地域に根ざした福祉を願っている。   |                |   |                         |
|       | 2)隊員の地位 (日本語) 障害者部門部長補佐 (現地公用語) Assistant Officer  |                |   |                         |
|       | 3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ①各CBRの状況把握及びボランティアへの技術指導<br>② 現地資源の十分な有効活用と独自性を見いだす。巡回指導を実施。<br>③ 肢体障害児(脳性麻痺等)の障害ケースの実践(訓練)指導計画作成。<br>④ 器具を利用した訓練指導を行う。<br>⑤ 障害児の発達、訓練評価を立てる。<br>⑥ 教師、父母との話し合い、会議を持ち情報交換を図ると共に助言を与える。 |                |   |                         |
|       | 4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)<br>① 各支所内のデイセンター<br>② 村の集会所(CBRで使用)<br>③ マットレス、ボール、その他   |                |   |                         |
|       | 5)カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>障害者部門部長 1人 大卒<br>各支所職員 数名 高卒<br>CBRボランティア、デイケアセンター教諭 高卒  |                | 6)指導対象者の技術レベル、年齢<br>高卒後、短期の講習を受けた者や受けてな<br>い者あり。肢体障害児に対する知識、訓練<br>方法に関しては不十分。 |                         |
|       | 7)訓練すべき言語(マレーシア)語  |                |   |                         |
| 条件    | 8)外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 州福祉局には、作業療法士(1/2)1名<br>養護(3/2)1名が派遣へされていた。民間施設等にはオーストラリアとニュージーランドから作業・理学療法<br>士が指導にあたっている。  |                |   |                         |
|       | 学歴、経験、資格 理学療法士<br>(受入に不可欠な条件のみ記入) 肢体障害児への実務経験  |                |   |                         |
| 生活    | 生活環境:気候(良好。熱帯性 乾季 3月~10月 雨季11月~2月)・気温(33℃位)<br>任地の人口(1,065,075人)・日用品:価格(高い・普通・安い)、品質(良い・普通・悪い)<br>物資(豊富・普通・欠乏)   |                |   |                         |

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 4 年 7 月 29 日

調査者名 小中 隆文

要請番号 (052 - 92 - 103 )

| 国名    | 職 種 名  | 区 分            | 受入希望人数 | 派遣希望時期                      |
|-------|--|----------------|--------|-----------------------------|
| スリランカ | (日本語) 理学療法士 (職種コード 524)<br>(現地公用語) Physiotherapist | 新規<br>交替<br>代目 | 1 人    | 5 年 / 1 次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |

|                       |  |
|-----------------------|--|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 配属省庁名 (日本語) 再建復興社会福祉省<br>(現地公用語) Ministry of Reconstruction, Rehabilitation & Social Welfare  |
|                       | 2) 勤務先名 (日本語) ナワジ-ワナ (身心障害児センター)<br>(現地公用語) NAVAJEEVANNA.  |
|                       | 3) 勤務先住所<br>15A Belitla Road Tangalla<br>主要都市 ( コロンボ ) から 196 km<br>交通手段 ( バス ) で 5 時間   |
|                       | 4) 事業内容及び予算 身心障害児のリハビリテーションを中心に 身心障害児を持つ家族に<br>対する教育や 母親が家庭で行っている仕事に対する援助や訓練 身心<br>障害児教育のための幼稚園 などを 行っている NGO であり、予算的には<br>ドイツの NGO から 援助を受けている。 |

|                  |  |
|------------------|--|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1) 要請理由 (目的) 現在 14 名の Field Worker が 子役産。リハビリテーションや家庭への巡回<br>指導を行っているが、正確なリハビリテーションのための 理学療法技術を学んでほしいと強く<br>効果的はリハビリテーションとして 的確な 理学療法技術の導入を求めている。また身心障害<br>児を持つ家族や 身心障害児自身に対しては家庭で行っているリハビリテーション技術の導入を求めているため。 |
|                  | 2) 隊員の地位 (日本語) 理学療法士 (現地公用語) Physiotherapist   |
|                  | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 現在同センターで働いている 14 名の Field<br>Worker に対し 身心障害児 (小児マヒや脳性マヒの子役産、重度。子供は多い) の<br>機能回復訓練の方法を指導する。特に、身心障害児を持つ家族や 子役産自身が<br>Field Worker は 実際には現在巡回指導を行っているが、理学療法に関しては<br>初心者である。          |

|                  |   |
|------------------|---|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 特に無し。  |
|                  | 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 同センターで働く Field Worker 14 名<br>正確な 理学療法を学んだ者は 11 名。<br>6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br>- Field Worker<br>- 身心障害児を持つ家族、子供自身<br>初心者<br>7) 訓練すべき言語 (シンハラ) 語 |
| 要<br>請<br>概<br>要 | 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配属) ドイツからの 資金援助を受けている  |

|    |  |
|----|--|
| 条件 | 学歴、経験、資格、性別 理学療法士 経験 3 年<br>(受入に不可欠な条件のみ記入)  |
| 生活 | 生活環境: 気候 ( 乾季 / 月 - 11 月 雨季 / 12 月 - 5 月 ) ・ 気温 ( 30 °C 位 )<br>任地の人口 ( ) ・ 日用品: 価格 ( 高い ・ 普通 ・ 安い )、品質 ( 良い ・ 普通 ・ 悪い )<br>物資 ( 豊富 ・ 普通 ・ 欠乏 ) |



青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入欄

要請番号 (055-94008)

記入日 平成 6年2月10日  
調査者名 芹沢 佐知子

| 国名    | 職種名  | 区分             | 性別・人数               | 派遣希望時期                 |
|-------|--|----------------|---------------------|------------------------|
| タイ    | (日本語) 理学療法士 (職種コード 524)<br>(現地公用語) SPORT PHYSICAL THERAPIST FOR THE DISABLED   | 新規<br>交替<br>代目 | 男 人<br>女 人<br>不問 1人 | 6年 2次<br>絶対の場合○で<br>囲む |
| 配属先概要 | 1) 勤務先名: 文部省体育科学局スポーツ科学開発課 スポーツクリニック<br>(現地公用語) SPORT CLINIC, SPORT SCIENCE DEVELOPMENT, SPORT SCIENCE DIVISION, NATIONAL STADIUM  |                |                     |                        |
| 概要    | 2) 住所 SPORT CLINIC, NATIONAL STADIUM, PATHUMWAN, BANGKOK, 10330<br>主要手段 (バンコク市内) から km<br>交通手段 ( ) で 分   |                |                     |                        |
| 概要    | 3) 事業内容及び予算: 国立競技場の中にあるスポーツクリニック (診療所) における理学療法士。主に、運動選手を対象としている。クリニックには4名の理学療法士がいる (現在、身体障害者を専門とする人はいない)。   |                |                     |                        |
| 要請概要  | 1) 要請理由 (目的): 身体障害者にとって、スポーツ活動を行うことは 身体的に、リハビリテーションとして有効であるだけでなく、技術を身につけることにより自分に自信をつけたり、人々とふれ合うことにより、精神的にも安定する等大変有意義である。これをふまえ、身体障害者を対象とした、様々なプログラム (スポーツ・リハビリテーション) を計画・実施し、参加者数も年々増加しているが、一方、実施・支援体制 (機材・設備の不備、スタッフの不足等) に大きな問題がある。これらの問題を解決するために、協力隊員の派遣を要請する。 |                |                     |                        |
| 要請概要  | 2) 隊員の地位 (日本語) 国立競技場クリニックスタッフ (現地公用語) STAFF OF SPORTS CLINIC   |                |                     |                        |
| 要請概要  | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: 国立競技場にある『スポーツクリニック』に配属され身体障害者を対象とした、理学療法的視点からのスポーツ訓練指導 (リハビリテーションも含め) を行なう。<br>また、同クリニックに勤務する理学療法士をはじめ、管轄地区内のスタッフの技術指導も行う。  |                |                     |                        |
| 要請概要  | 4) 隊員が利用、または取り扱う機材に機種名・形式、設備等 (写真添付のこと)<br>診療室 (10室: 理学療法設備)、スポーツリハビリテーション用設備  |                |                     |                        |
| 要請概要  | 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>MS. Daramee (31才) B.A. of Physical therapy、経験8年  |                | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢   |                        |
| 要請概要  | MS. Chatchadaporn (28才) B.A. of Physical therapy、経験4年  |                | ( ~ 才)              |                        |
| 要請概要  |  |                | 7) 訓練すべき言語 (タイ語)    |                        |
| 要請概要  | 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)<br>外国人教授によるワークショップの開催。外国人コーチによるスポーツ技術指導 (国際交流基金からも新体操)  |                |                     |                        |
| 条件    | 学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 理学療法士 (身体障害者スポーツ) ・経験4年   |                |                     |                        |
| 生活    | 生活環境: 気候 ( 乾期 11月~4月 雨期 5月~10月・気温 (30℃位)<br>任地の人口 (600万人 ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)<br>物質 (豊富・普通・欠乏)  |                |                     |                        |

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6 年 2 月 15 日  
調査者名 西村豊・佐野光一

要請番号 (131-94008)

| 国名  | 職種名  | 区分             | 性別・人数                             | 派遣希望時期                  |
|---|--|----------------|-----------------------------------|-------------------------|
| モロッコ  | (日本語) 理学療法士 (職種コード 524)<br>(現地公用語) Kinésithérapeute  | 新規<br>交替<br>代目 | 男 人<br>女 人<br>不問 / 人              | 6年 2次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要   | 1) 勤務先名 ヴェシント肢体障害児施設「イダニ・タル・バタール」<br>(現地公用語) Institution IDANAL BAITAR des enfants handicapés physiques Khémisset  |                |                                   |                         |
|   | 2) 住所 Khémisset<br>主要都市 ( ヴェシント ) から 3 km<br>交通手段 ( 車 ) で 1/6 時間   |                |                                   |                         |
|   | 3) 事業内容及び予算 肢体障害児に対する初等教育、運動療法に5人リハビリテーション、義肢製作加工を有する総合生活施設。小学校1-6年が計80名、教師は教育省派遣6名、理学療法士は不在。看護婦1名が担当、義肢補装具は4名の技師がいる。事業予算は公共事業省。看護婦・保健室は保健省の援助に5人。         |                |                                   |                         |
| 要<br>請<br>概<br>要  | 1) 要請理由 (目的) 理学療法部門で専門家が存在しないため、プログラム、機材ともにレベルが低く、その補充を第一にしている。  |                |                                   |                         |
|   | 2) 隊員の地位 (日本語) (現地公用語)   |                |                                   |                         |
|   | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 第一に児童への運動療法の直接指導、プログラム作成、次に第二に機材の選定補充、コンピューターの養成。第三に将来に向けて7haの土地を利用して農業研修を行う施設としての共同体制として自給自足を目標としており、施設の運営・管理への助言・指導が求められている。 |                |                                   |                         |
|   | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)   |                |                                   |                         |
| 要<br>件  | 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>看護婦1名、経験なし。  |                | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br>8~14才の肢体障害児。 |                         |
|   | 7) 訓練すべき言語 (仏・アラビア) 語  |                |                                   |                         |
| 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 1972-1993年、Save the Children Fundが援助を行い、施設建設・運用を行い、またS.C.F.のソリッドへの移転に供し、人材・機材・予算ともに不足している。 |  |                |                                   |                         |
| 条件  | 学歴、経験、資格<br>(受入に不可欠な条件のみ記入)  |                |                                   |                         |
| 生活  | 生活環境：気候 ( 乾燥 ) 乾季 3月~11月 雨季 12月~2月・気温 ( 10-35℃位 )<br>任地の人口 ( 125 人 )・日用品：価格 ( 高い 普通 安い )、品質 ( 良い 普通 悪い )<br>物資 ( 豊富 普通 欠乏 )                                |                |                                   |                         |

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 5年 7月 20日

調査者名 小林一之

要請番号 (243-93109 )

| 国名      | 職 種 名                   | 区 分             | 受入希望人数 | 派遣希望時期                  |
|---------|-------------------------|-----------------|--------|-------------------------|
| マラウイ共和国 | (日本語) 理学療法士 (職種コード524)  | ○新規<br>交替<br>代目 | 1人     | 6年 1次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
|         | (現地公用語) Physiotherapist |                 |        |                         |

|       |   |
|-------|---|
| 配属先概要 | 1) 配属省庁名 (日本語) 保健省<br>(現地公用語) Ministry of Health  |
|       | 2) 勤務先名 (日本語) ルンビ州立病院<br>(現地公用語) Rumphi District Hospital   |
|       | 3) 勤務先住所 P.O. Box 225, Rumphi<br>主要都市 (ムズ) から 65 km<br>交通手段 (バス) で 1時間  |
|       | 4) 事業内容及び予算 マラウイ北部、ルンビ州の総合病院として、外来、産科、男性・女性病棟、薬局、検査室等を有し、ベッド数は約 150である。マラウイの他の病院同様予算、スタッフとも不足しており、外国の援助、協力を依存している |

|         |   |  |
|---------|---|--|
| 要 請 概 要 | 1) 要請理由 (目的) 国内に理学療法士の養成機関がなく人材が不足している。   |  |
|         | 2) 隊員の地位 (日本語) 理学療法士 (主任) (現地公用語) Physiotherapist (Professional Officer:PO)   |  |
|         | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲<br>日本の総合病院と同様の理学療法技術が必要、 英国人医師と相談し、患者の治療計画を立て実施すると共に、現地人スタッフに指導し、理学療法部門の管理・運営を行う。<br>小児に対する治療経験 (小児まひ、神経障害等)、作業療法的な知識があれば、なお望ましい。 |  |
|         | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと)<br>物理療法室、治療ベット、歩行介助器具、他基礎的理学療法器具。  |  |
|         | 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 特になし。<br>現地人理学療法助手 (Physiotherapy Assistant) の配置を希望しているが、未定である。  | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br>理学療法助手が配属されれば、専門学校を卒業しているもので専門的知識は浅いがある。一般看護婦は、理学療法に関する専門知識はない。 |
|         | 7) 訓練すべき言語 ( 英 ) 語  |  |
|         | 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) イギリス人医師2名、アメリカ人ピースコー。  |  |

|    |   |
|----|---|
| 条件 | 学歴、経験、資格、性別 (受け入れに不可欠な条件のみ記入) 理学療法士 実務経験 2年以上 |
|----|---|

|    |   |
|----|---|
| 生活 | 生活環境: 気候 ( 乾季 5月~10月 雨季 11月~ 4月) ・気温 (20~27℃位)<br>任地の人口 ( 10万人) ・日用品: 郵務 (高い・普通・安い) ・品質 (良い・普通・悪い)<br>物質 (豊富・普通・欠乏) |
|----|---|

①募集資料用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6 年 1 月 5 日

調査者名 高橋 俊政 調整員  
下田 功 体育シニア隊員

|                       |  |                |                                    |                        |
|-----------------------|--|----------------|------------------------------------|------------------------|
| 要請番号 (322 - 94 008 )  |  |                |                                    |                        |
| 国名                    | 職 種 名  | 区 分            | 受入希望人数                             | 派遣希望時期                 |
| コスタリカ                 | (日本語) 理学療法士 (職種コード 524)<br>(現地公用語) Ficioterapeuta.   | 新規<br>交替<br>代目 | 1 人                                | 6年2次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 配属省庁名 (日本語) ナショナル大学.<br>(現地公用語) Universidad Nacional   Escuela de Ciencia del Deporte.  |                |                                    |                        |
|                       | 2) 勤務先名 (日本語) ナショナル大学. スポーツ科学 学科.<br>(現地公用語) Universidad Nacional  |                |                                    |                        |
|                       | 3) 勤務先住所 Apartado 86-3000 Heredia. 主要都市 ( サニホセ ) から 15 km<br>ナショナル大学. スポーツ科学 学科. 交通手段 ( バス ) で 0.5 時間  |                |                                    |                        |
|                       | 4) 事業内容及び予算 高等教育機関として、教育、研究、発展を事業内容としている。<br>年間予算は、2582万ドル (USA) である。  |                |                                    |                        |
| 要<br>請<br>概<br>要      | 1) 要請理由 (目的) 本大学、体育学科で 1984 年から始まった「各種障害児 (青年も含む) のための水中運動療法」プロジェクトは、体育学科の学生に各種身体障害児に对する運動療法技術を習得させること、又、各種障害児に水中運動療法を提供することを目的とし、現在 2 人の体育学科教授がプロジェクトチームを形成しているが、理学療法の専門家ではない。従って将来理学療法士隊員を招いて本プロジェクトをより発展、充実させていくことが要請目的となる。   |                |                                    |                        |
|                       | 2) 隊員の地位 (日本語) (現地公用語)   |                |                                    |                        |
|                       | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 1993 年のプロジェクトの概要は、2 人の教授 (プロジェクトチーム) の指導のもと、10 人の体育学科学生 (インストラクター) が約 70 人の各種障害児及びその父兄を対象に週 1 回の水中運動療法をナショナル大学プールにて指導、というものであった。隊員はプロジェクトチームのメンバーとなり、チームが実施するインストラクターに対する指導及び評価、各種障害児に对する直接指導、プロジェクトの業務計画作製、指導マニュアルの作製、障害児の経過報告書の作製、文献 (英語) 探し等の業務に携わるとともに、新しい技術、アイデア等を取り入れながら、本プロジェクトの発展、充実に協力する。 |                |                                    |                        |
|                       | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 2.5m プール。   |                |                                    |                        |
| 要                     | 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)   |                | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢                  |                        |
|                       | 1. マリア、アントニエッタ、オソルス、体育学 マスター、ナショナル大学教授、プロジェクトコーディネーター。<br>2. フェリタ、カマラ、アラセ、体育学学生、ナショナル大学教授 4 人  |                | 体育学科教授、及び学生。<br>2 ~ 30 歳の障害者及びその父兄 |                        |
| 要                     | 7) 訓練すべき言語 (スペイン ) 語   |                |                                    |                        |
|                       | 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 本プロジェクトには、以前、オランダ人ボランティアが参加していたが、現在は、いない。   |                |                                    |                        |
| 条件                    | 学歴、経歴、資格、性別 学士に相当する学歴を持つ理学療法士。水中運動療法に精通している、経験 2 年。<br>(受入に不可欠な条件のみ記入) 協調性が優れている。デスクワークが嫌いでない。   |                |                                    |                        |
| 生活                    | 生活環境：気候 ( 温帯 ) 乾季 12 月 ~ 4 月 雨季 5 月 ~ 11 月 ) ・気温 ( 20 °C 位 )<br>任地の人口 ( 6 万 人 ) ・日用品：価格 ( 高い・普通・安い )、品質 ( 良い・普通・悪い )<br>エレベーター市 物資 ( 豊富・普通・欠乏 )  |                |                                    |                        |

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 1 年 8 月 10 日  
 調査者名 ホンテラス事務所

要請番号 (349 - 93113)

| 国名    | 職種名  | 区分              | 性別・人数              | 派遣希望時期                   |
|-------|--|-----------------|--------------------|--------------------------|
| ホンテラス | (日本語) 理学療法士 (職種コードJ24)<br>(現地公用語) Fisio Terapistas | 新規<br>交替<br>4代目 | 男 人<br>女 人<br>不問 人 | 6年 / 次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |

|       |   |
|-------|---|
| 配属先概要 | 1) 勤務先名<br>(現地公用語) 国立サンフェリッパ病院 (厚生省管轄)<br>El Hospital San Felipe  |
|       | 2) 住所<br>首都テグシガルパ<br>主要都市 ( ) から km<br>交通手段 ( ) で 時間  |
|       | 3) 事業内容及び予算<br>サンフェリッパ病院の中に所属するリハビリテーション科。リハ患者は日に約20人、医師は3名、理学療法士は15名いる。(有資格者は1名)。年間の予算は約10万ドル。患者は全国各地から集合しており、主な疾患は、整形外科疾患が最も多い。 |

|      |  |
|------|--|
| 要請概要 | 1) 要請理由 (目的)<br>現在国内に養成機関がなく、国内の免許取得者は8名しかない。養成機関設立の動きはあが、まだ立っていない。メンバーとして、資格と持っているスタッフの指導者としての理学療法士が必要である。  |
|      | 2) 隊員の地位 (日本語) 理学療法士有資格者 (現地公用語) Fisio Terapistas  |
|      | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲<br>患者と実際にスタッフが指導も手掛ける。患者は成人、小児。成人は整形外科疾患が主でその他、脳血管障害、顔面神経麻痺、脊髄損傷、11歳は股性小児麻痺、ギランバレー症候群などが多い。国内にリハビリテーション施設が数ヶ所程度で、各地から多くの患者が来所している。スタッフへの指導は、基礎的な医学知識(解剖生理)から実際の治療までわかりやすい方法は、特に求められているので、その程度、隊員自身で決まらざる。指導法が望ましい。 |
|      | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)<br>一般的で設備、物品は揃っている。<br>自転車、カメラ、平行棒、テロトラブル、牽引器、低周波、ホットパック、指圧浴、ハーブボタニカル、飲み水など。  |
| 要件   | 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>特に指定していない。   |
|      | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br>理学療法士うち1名有資格、年齢は30~60代で高令。字が読めず、人から看護婦資格取得者まで多様。技術は、経験のみでカバーしている。<br>7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語  |
| 要件   | 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)<br>おいてアメリカのボランティアがバリエーションはなし。外国人は、他にいない。<br>今回の募集で、同時に協力隊作業療法士も求めている。   |

|    |   |
|----|---|
| 条件 | 学歴、経験、資格<br>(受入に不可欠な条件のみ記入) 理学療法士有資格者 (最低2~3年)  |
| 生活 | 生活環境: 気候 (1日の変化が激しい、乾季 11月~4月 雨季 5月~9月)・気温 ( 25 °C位)<br>任地の人口 ( 60x人)・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)<br>物資 (豊富・普通・欠乏) 輸入品はあが、現地物は少ない。 |

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6 年 2 月 10 日

調査者名 高橋 赤子

要請番号 (352-94-003 )

| 国名    | 職種名   | 区分              | 受入希望人数 | 派遣希望時期                 |
|-------|---|-----------------|--------|------------------------|
| ジャマイカ | (日本語) 理学療法士 (職種コード524)<br>(現地公用語) Physiotherapist | 新規<br>交替<br>2代目 | 1人     | 6年3次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 配属省庁名 (日本語) 保健省<br>(現地公用語) Ministry of Health  |
|                       | 2) 勤務先名 (日本語) セントアンスベイ公立病院<br>(現地公用語) St. Ann's Bay Public Hospital   |
|                       | 3) 勤務先住所 St. Ann's Bay, St. Ann<br>主要都市 (キングストン) から 100 km<br>交通手段 (車) で 2 時間                                   |
|                       | 4) 事業内容及び予算 保健省配下の18の公立病院の中で中規模(717 <sup>0</sup> B)の病院。<br>ベッド数約150床、医師12名、正看護婦23名、内科病棟、外科病棟、産科病棟、<br>小児科病棟がある。 |

|                                    |   |
|------------------------------------|---|
| 要<br>請<br>概<br>要                   | 1) 要請理由 (目的) ジャマイカ国内の理学療法士の数が不足しており、十分な理学療法サービスへの補力が求められている。同病院では常勤理学療法士1名(産休中)、パートタイム1名が入院外来患者(1日平均35人、外来18~20人、入院8~11人)を治療している。                                   |
|                                    | 2) 隊員の地位 (日本語) 理学療法士 (現地公用語) Physiotherapist  |
|                                    | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 入院外来患者に対する一般理学療法の実施。入院病棟は成人の内科、外科、産科及び小児科がある。胸・腹部外科手術後の呼吸理学療法も必要である。又作業療法士がいない為、手指の創傷作製も理学療法士が行う。患者が多すぎるため、日本並の多くの治療時間や頻度での治療は非常に困難である。 |
|                                    | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)<br>低周波、超音波、頸椎牽引、ネグライザー、バイオフォートバック治療器、ホットパック等<br>約4年前にドイツ製の機材がかなり導入されている。   |
| 要<br>請<br>概<br>要                   | 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>同僚はジャマイカ唯一の3年制理学療法学校卒の女性(20代)   |
|                                    | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br>短期で理学療法学校実習生が働いている。実習生がいない場合は指導型より実行型となる。<br>7) 訓練すべき言語 (英) 語  |
| 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)<br>なし |   |

|    |   |
|----|---|
| 条件 | 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 理学療法士 経験2年以上  |
| 生活 | 生活環境: 気候 (暑い) 乾季 11月~4月 雨季 5月~10月・気温 (27~32 °C位)<br>任地の人口 ( ) 日用品: 価格 (高い)・普通・安い、品質 (良い)・普通・悪い<br>物資 (豊富)・普通・欠乏 |

83

①募集資料用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6 年 2 月 14 日

調査者名 中村 聡子

要請番号 (404-94010)

| 国名   | 職種名   | 区分                         | 受入希望人数 | 派遣希望時期                  |
|------|---|----------------------------|--------|-------------------------|
| フィジー | (日本語) 理学療法士 (職種コード524)<br>(現地公用語) physiotherapist | 新規<br><del>交替</del><br>2代目 | 1人     | 14年2次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |

|       |   |
|-------|---|
| 配属先概要 | 1) 配属省庁名 (日本語) 保健省<br>(現地公用語) Ministry of Health                              |
|       | 2) 勤務先名 (日本語) ランバサ病院<br>(現地公用語) LABASA HOSPITAL                               |
|       | 3) 勤務先住所 主要都市 (ランバサ) から km<br>交通手段 ( ) で 時間<br>バヌアレブ島 ランバサ                    |
|       | 4) 事業内容及び予算 フィジー北部地区で最大の総合病院。入院施設 190床<br>医師 80名 (歯科も含めて), 看護婦 100名, 理学療法士 3名 |

|      |   |
|------|---|
| 要請概要 | 1) 要請理由 (目的) 一軒の病院で、ほぼ全科の治療にあたる。北部地区唯一の理学療法の<br>受け付け病院として、理学療法士の役割は大きく、病院内だけでなく、身障児の学校や、養護<br>老人ホームへも訪問して指導を行っているが、このような活動も初代の隊員が、おおよそ<br>実行でまた段階なので、今後をそれと継続させていくためにぜひ、後任を望んでいる。               |
|      | 2) 隊員の地位 (日本語) 理学療法士 (現地公用語) physiotherapist  |
|      | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲<br>一般病院であり、ほぼ全科の治療にあたる。しかし、フィジーの医療レベルが高度ではないので、<br>理学療法もそれに依りて程度で求められる。疾患としては、外科の骨折や脱臼 (骨折等) の患者が多<br>い。仕事は 8:00 AM - 4:30 PM で<br>ロカスタッフと共に働き、時間を取付けて、技術や知識を伝えていく。 |

|  |   |
|--|---|
| 要請概要   | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)<br>赤外線治療機、超音波治療機、ホットパック、製氷機、<br>低周波治療機   |
|  | 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 特定のカウンターパートはいないが、共に働くスタッフ<br>73名が、カウンターパートにあたる。3名のうち2名は<br>経験10年以上のベテランであり、よく理解者<br>である。 |
|  | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br>7) 訓練すべき言語 (英) 語   |
| 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)<br>医師 (中国人、フィリピン人、ネパール人、セルビア人等)<br>看護婦 JOCV 1名、韓国人ボランティア 1名 |   |

|    |   |
|----|---|
| 条件 | 学歴、経験、資格、性別<br>(受入に不可欠な条件のみ記入) 理学療法士 経験 3年  |
| 生活 | 生活環境: 気候 (乾季 4月~9月 雨季 10月~3月) ・気温 (20~34 °C位)<br>任地の人口 ( ) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)<br>物資 (豊富・普通・欠乏) |

84

①募集資料用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成6年2月9日

調査者名 伊藤 嘉一

要請番号 (545-94005)

| 国名    | 職種名  | 区分             | 受入希望人数 | 派遣希望時期                 |
|-------|--|----------------|--------|------------------------|
| ポーランド | (日本語) 理学療法士 (職種コード524)<br>(現地公用語) Physical Therapy | 新規<br>交替<br>代目 | 1人     | 6年2次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |

|       |   |
|-------|---|
| 配属先概要 | 1) 配属省庁名 (日本語) 保健省 (スロワキヤ省)<br>(現地公用語) MINISTRY OF HEALTH, State Fund. of Rehabilitation of Disabled Persons. |
|       | 2) 勤務先名 (日本語) ディレクツィヤの体育大学の附属の若狭の無二スロワキヤクラブ<br>(現地公用語) Integrating sports club, Academy of Physical Education |
|       | 3) 勤務先住所 01-813 Warszawa 主要都市 ( ) から km<br>ul. Marynarska 34 交通手段 ( ) で 時間                                    |
|       | 4) 事業内容及び予算 ディレクツィヤの体育大学の附属の身体障害者のためのスロワキヤクラブでリハビリを<br>中心とした業務内容です。1993年度の予算は2億スロコチです。                        |

|      |  |
|------|--|
| 要請概要 | 1) 要請理由 (目的) 若狭の無二スロワキヤクラブに於てリハビリを行うに必要の訓練士を<br>希望 (2113 このクラブは社会人向けに全国的規模で訓練士を2113名訓練士<br>が不足のため1日に10人位 (か) 訓練 (社会復帰も含む) 求めている。この<br>状況と解決と共に関日本に技術と知識を伝える。 |
|      | 2) 隊員の地位 (日本語) 養護訓練士 (現地公用語) specialist of rehabilitation  |

|      |  |
|------|--|
| 要請概要 | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲<br>毎朝の理由も述べたが、リハビリに必要の知識のある資格者。<br>(ワルシャワの体育大学には身体障害者の施設が多数存在 (2113)<br>若狭の施設とでは充分であると考えます。) |
|      | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)   |

|      |  |   |
|------|--|---|
| 要請概要 | 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>ワルシャワの体育大学 リハビリ学科の教授<br>or<br>MR. A. Jwanowski (35歳)<br>(身体障害者で陸上選手) | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br>上半身が正常な身体障害者で自分で生活が<br>出来る人。 |
|      | 7) 訓練すべき言語 (ポーランド) 語   |   |

|      |  |
|------|--|
| 要請概要 | 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)<br>UNDPの専任者一人 (経済) (ISCとは援助はない)<br>ワルシャワのボランティアが協力 (2113) |
|------|--|

|    |  |
|----|--|
| 条件 | 学歴、経験、資格、性別<br>(受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒、理学療法士、経験 |
|----|--|

|    |  |
|----|--|
| 生活 | 生活環境: 気候 (ワルシャワ) 乾季 月~ 月 雨季 月~ 月・気温 ( ) °C位<br>任地の人口 ( ) 人・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)<br>物資 (豊富・普通・欠乏) |
|----|--|



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6年 2月 15日

調査者名 久田 信一郎

要請番号 ( 221-94023 )

| 国名    | 職種名                  | 区分                         | 受入希望人数 | 派遣希望時期                |
|-------|----------------------|----------------------------|--------|-----------------------|
| エチオピア | (日本語) 薬剤師 (職種コード525) | 新<br>期<br>交<br>替<br>代<br>自 | 1 人    | 年 次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
|       | (現地公用語) PHARMACIST   |                            |        |                       |

|                       |  |
|-----------------------|--|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 配属省庁名(日本語) 保健省<br>(現地公用語) MINISTRY OF HEALTH  |
|                       | 2) 勤務先名 (日本語) シダモ、アワサ地区、マリアの宣教者フランシスコ会、ブシュロ・メジャー・ヘルスセンター<br>(現地公用語) FRANCISCAN MISSIONARIES OF MARY, AWASSA, SIDAMO, BUSHULO MEJOR HEALTH CENTER |
|                       | 3) 勤務先住所 主要都市(アワサ) から 7 Km<br>P. O. BOX 12 アワサ 交通手段(自動車) で 10分   |
|                       | 4) 事業内容及び予算 1973年創立。医師4名、看護婦12名。ベッド数: 結核病棟20、小児病棟17、産科病棟4、一般病棟33で外来及び入院患者を受け入れている。その他、近隣の地区を巡回し母子健康(特に妊婦の健康管理予防接種等)に従事している。                      |

|   |   |
|---|---|
| 要<br>請<br>概<br>要  | 1) 要請理由(目的)<br>薬剤師室の管理及び与薬技術の向上の為。  |
|   | 2) 隊員の地位(日本語) 薬剤師 (現地公用語) PHARMACIST  |
|   | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲<br>現在1名のヘスス・アシスタントが医師の指導のもとに従事しているが、薬剤師の資格を持っていない。一応熟練はしているが一層の教育と薬剤室全般の管理が求められる。 |
|   | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと)<br>薬剤室  |
| 5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>1名、高卒、ヘルス・アシスタント<br>年齢: 20才代<br>経験: 5年以上                                       | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br>与薬準備が出来るが、薬剤師の資格が無い。   |
| 7) 訓練すべき言語( 英 ) 語   |   |
| 8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置)<br>現在イタリア人医師1名、日本人看護婦2名勤務。ライ救済協会(ドイツ)、キリスト教救済・開発協会、ミセイオーレ(イタリア)より薬品及び器具の援助を受けている。 |   |

|    |   |
|----|---|
| 条件 | 学歴、経験、資格、性別 薬剤師<br>(受験に不可欠な条件のみ記入)  |
| 生活 | 生活環境: 気候( 良好 ) 乾季10月~5月 雨季 6月~9月・気温( 15~30℃位 )<br>任地の人口( 6万人 )・日用品: 価格( 安い・普通・安い )、品質( 良い・普通・悪い )<br>物資( 豊富・普通・欠乏 ) |

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務所記入欄

要請番号 (227-94006)

記入日 平成 21年 2月 15日  
 調査者名 國本和彦 西羅洋子

| 国名                               | 職 種 名   | 区 分                | 受入希望人数            | 派遣希望時期                  |
|----------------------------------|---|--------------------|-------------------|-------------------------|
| ガーナ                              | (日本語) 薬 剤 師 (職種コード525)<br>(現地公用語) PHARMACY  | 新規<br>○交替<br>2代目   | 1人                | 6年 2次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要            | 1) 配属省庁名 (日本語) 保健省<br>(現地公用語) Ministry of Health  |                    |                   |                         |
|                                  | 2) 勤務先名 (日本語) テテ クワシ記念病院<br>(現地公用語) Tetteh Quarshie Memorial Hospital   |                    |                   |                         |
|                                  | 3) 勤務先住所 Tetteh Quarshie Memorial Hospital 主要都市 ( アクラ ) から 45 km<br>P.O.BOX 26, Mampong-Akwapin, E/R. 交通手段 ( 車 ) で 1 時間   |                    |                   |                         |
|                                  | 4) 事業内容及び予算 テテクワシ氏の伝えたココアの栽培により得た利益をもとに、そこで働く農民救済のための病院として1961年に設立された。1966年からは保健省によって管理され、現在は、外科・内科・産婦人科・歯科・小児科を有する政府系総合病院である。従業員約200名、ベッド数150、1日平均処方せん枚数60。薬局スタッフは11名。 |                    |                   |                         |
| 要<br>請<br>概<br>要                 | 1) 要請理由 (目的) 1993年10月から当病院内にあるDistrict用の倉庫に薬品を保存し、近隣の診療所へ薬品の供給を始めた。その倉庫の管理者として薬剤師が必要とされ、また、現地薬剤師と協力しながら、当病院の薬局全般の管理・運営に従事する。  |                    |                   |                         |
|                                  | 2) 隊員の地位 (日本語) 薬剤師 (現地公用語) Pharmacist   |                    |                   |                         |
|                                  | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 調剤室の薬品の管理、病棟からの請求薬品の受け渡し、1日の薬品の売り上げ等の記帳、District用の倉庫の管理と薬品の払い出しなどの業務を、現地薬剤師と協力しながら行う。   |                    |                   |                         |
|                                  | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) 冷蔵庫、クーラー、乳鉢等。ほとんどが手作業で特別な機材はない。  |                    |                   |                         |
|                                  | 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)  |                    | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢 |                         |
|                                  | 薬剤師 1名 32歳。   |                    | 調剤補助8名は高卒程度。      |                         |
|                                  | 調剤技術者 1名 38歳。   |                    |                   |                         |
|                                  | 調剤助手 1名 39歳。  |                    |                   |                         |
| 調剤補助 8名 30~50歳。                  |   | 7) 訓練すべき言語 ( 英 ) 語 |                   |                         |
| 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし。 |   |                    |                   |                         |
| 条件                               | 学歴、経験、資格、性別 薬剤師免許。経験2年<br>(受入に不可欠な条件のみ記入)   |                    |                   |                         |
| 生活                               | 生活環境: 気候 (高地、乾季10月~3月、雨季4月~10月)・気温 (22~30℃位)<br>任地の人口 (8000人)・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)<br>物資 (豊富・普通・乏)  |                    |                   |                         |

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6年 1月17日

調査者名 小林一之

要請番号 (243- 94-013 )

| 国名      | 職種名                  | 区分               | 受入希望人数 | 派遣希望時期                  |
|---------|----------------------|------------------|--------|-------------------------|
| マラウイ共和国 | (日本語) 薬剤師 (職種コード525) | 新規<br>○交替<br>2代目 | 1人     | 6年 2次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
|         | (現地公用語) Pharmacist   |                  |        |                         |

|       |   |
|-------|---|
| 配属先概要 | 1) 配属省庁名 (日本語) 保健省<br>(現地公用語) Ministry of Health  |
|       | 2) 勤務先名 (日本語) ムジンバ州立病院<br>(現地公用語) Mzimba District Hospital  |
|       | 3) 勤務先住所 P.O.Box 131, Mzimba<br>主要都市 { リロングウェ } から 280 km<br>交通手段 { バス } で 4 時間                                       |
|       | 4) 事業内容及び予算 マラウイ最大の州でムジンバの中心的な病院。26のヘルスセンターを管轄している。<br>ベッド数172床の総合病院で、特に外科が充実している。<br>1993年度の医薬品のための予算は、約 MK 400,000。 |
|       |   |

|      |  |
|------|--|
| 要請概要 | 1) 要請理由 (目的) 慢性的な人手不足で、薬剤師アシスタント1人が26のヘルスセンターへの薬品の払い出しに追われて、薬局の管理・運営が行われていなかった。協力隊員に薬局全体の管理・運営を期待している。               |
|      | 2) 隊員の地位 (日本語) 薬剤師 (薬局長) (現地公用語) Pharmacist  |
|      | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲<br>・基本的な製剤技術<br>・主に薬局の全体管理 (薬品の調達・供給・記録)   |
|      | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと)<br>冷凍冷蔵庫  |
|      | 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 男性1名。<br>専門学校卒 (2年)。<br>薬剤師補 (Pharmacy Assistant)。                                      |
|      | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br>経験はあっても、専門知識、管理運営能力に乏しい   |
|      | 7) 訓練すべき言語 ( 英 ) 語   |
|      | 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)<br>オランダ人外科医、アメリカ人内科医 (7州カベ-ス)、アメリカ人エイズコーディネーター (7州カベ-ス)、イギリス人検査技師 (VSO)、臨床検査技師 JOCV 隊員。 |

|    |   |
|----|---|
| 条件 | 学歴、経験、資格、性別 (受け入れに不可欠な条件のみ記入) ①薬剤師 ②実務経験2年以上  |
| 生活 | 生活環境: 気候 (乾季 5月~10月 雨季 11月~4月) ・気温 (20~27℃位)<br>任地の人口 (50万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)<br>物質 (豊富・普通・欠乏) |

①募集資料用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6年 1月17日

調査者名 小林一之

要請番号 (243- 94-014 )

| 国名      | 職種名                  | 区分         | 受入希望人数 | 派遣希望時期                  |
|---------|----------------------|------------|--------|-------------------------|
| マラウイ共和国 | (日本語) 薬剤師 (職種コード525) | 新規         | 1人     | 6年 2次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
|         | (現地公用語) Pharmacist   | ○交替<br>2代目 |        |                         |

|       |  |
|-------|--|
| 配属先概要 | 1) 配属省庁名 (日本語) 保健省<br>(現地公用語) Ministry of Health   |
|       | 2) 勤務先名 (日本語) ムチンジ州立病院<br>(現地公用語) Mchinji District Hospital  |
|       | 3) 勤務先住所 P.O.Box 36, Mchinji<br>主要都市 { リロングウェ } から 100 km<br>交通手段 { バス } で 2 時間  |
|       | 4) 事業内容及び予算 当病院の外来には、一般診療科の他に産科・小児科・歯科・眼科・皮膚科・X線科と検査室がある。病棟は160床の規模で、産科・小児科・男性一般・女性一般・結核病棟がある。<br>薬局は病棟・外来の薬品供給の他に、16か所のヘルスセンターのうち8か所への薬品供給を行っている。また、年1回の割で、2か月間ほど薬剤師助手養成学校の学生を受け入れている。1993年度薬局予算額は MK360,000。 |

|   |   |
|---|---|
| 要請概要  | 1) 要請理由 (目的) 慢性的な人手不足で、薬剤師助手のみでは日常作業に追われ、病棟・ヘルスセンターへの適切な薬品供給、調査、管理等が十分に行われない。限られた予算内で合理的な薬品の発注、供給を行うための管理者が必要である。 |
|   | 2) 隊員の地位 (日本語) 薬剤師 (薬局長) (現地公用語) Pharmacist   |
|   | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲   |
|   | ① 病院、薬局の在庫整理・運営。  |
|   | ② ヘルスセンター (16か所) の薬品庫管理と薬品供給。   |
|   | ③ 薬品の消費量、適切に処方なされているか等の調査・改善。また、それに行うために処方者を指導するための英語力。   |
|   | ④ 調剤業務はほとんどない。  |
|   | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと)<br>冷蔵庫・計量器具・麻薬保管庫等。  |
| 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>薬剤師助手 1名。 34才。<br>ファーマシヤン 1名。 30代。    | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br>病院・ヘルスセンター内のクリニカルオフィサー、<br>メディカルアシスタントと看護婦<br>薬剤師助手の養成学校学生                                   |
| 7) 訓練すべき言語 ( 英 ) 語  |   |
| 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)<br>イギリス人 (VSO) の医師 1名 (1995年 5月に任期終了予定)。 |   |

|    |  |
|----|--|
| 条件 | 学歴、経験、資格、性別 (受け入れに不可欠な条件のみ記入) ①薬剤師 ②実務経験2年以上   |
| 生活 | 生活環境: 気候 ( 乾季 5月~10月 雨季 11月~4月 ) ・気温 (20~27℃位)<br>任地の人口 ( 10万人 ) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い) 、品質 (良い・普通・悪い)<br>物質 (豊富・普通・欠乏) |

①募集資料用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6年 1月28日

調査者名 小野寺 良明

| 要請番号 (243-94-015)  |   |   |        |                         |
|--|---|---|--------|-------------------------|
| 国名   | 職種名   | 区分                                      | 受入希望人数 | 派遣希望時期                  |
| マラウイ共和国  | (日本語) 薬剤師 (職種コード525)  | 新規<br>○ 交替<br>2 代目                      | 1 人    | 6年 2次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
|  | (現地公用語) Pharmacist  |   |        |                         |
| 配属先概要  | 1) 配属省庁名 (日本語) 保健省<br>(現地公用語) Ministry of Health  |   |        |                         |
|  | 2) 勤務先名 (日本語) マンゴーチ州立病院<br>(現地公用語) Mangochi District Hospital   |   |        |                         |
|  | 3) 勤務先住所 P.O.Box 42, Mangochi 主要都市 ( ブランタイヤ ) から 200 km<br>交通手段 ( バス ) で 4 時間   |   |        |                         |
|  | 4) 事業内容及び予算 マラウイ 4番目の規模を誇る総合病院で、ベッド数 285床 (現在結核病棟を新築中) 1ヶ月の外来患者数は 3万人であり、その病院の薬局部門には薬剤師助手が一人で病棟及び外来への薬品薬品供給と15ヶ所のヘルスセンターへの薬品供給を行っている。 |   |        |                         |
| 要請概要   | 1) 要請理由 (目的) マラウイには薬剤師の養成機関がなく、海外で資格を得た数人の薬剤師しかいないため慢性的な人材不足になっている。各病院には、薬剤師助手しかいないため、これらの薬剤師助手へ薬局の運営管理、薬品の在庫管理等を指導する。                |   |        |                         |
|  | 2) 隊員の地位 (日本語) 薬剤師 (現地公用語) Pharmacist   |   |        |                         |
|  | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲   |   |        |                         |
|  | ・ 薬局全体の運営管理   |   |        |                         |
|  | ・ 薬品の在庫管理   |   |        |                         |
|  | ・ スタッフへの指導  |   |        |                         |
|  | ・ 外来患者への投薬  |   |        |                         |
|  | ・ ヘルスセンターへのスムーズな薬品の供給   |   |        |                         |
| 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと)<br>冷蔵庫 2台 日常業務で使用する器材   |   |   |        |                         |
| 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>薬剤師 1名 35歳                     |   | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br>ヘルスセンターのクリニカルオフィサー |        |                         |
| 投薬助手 2名 30歳 (無資格者)   |   | メディカルアシスタント、看護婦                         |        |                         |
| 7) 訓練すべき言語 ( 英 ) 語   |   |   |        |                         |
| 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)<br>オランダ人 2名 (医師)<br>アメリカンピースコー 1名 |   |   |        |                         |
| 条件   | 学歴、経験、資格、性別 薬剤師 (薬局管理経験があれば望ましい)<br>(受け入れに不可欠な条件のみ記入)   |   |        |                         |
| 生活   | 生活環境: 気候 ( 乾季 5月~10月 雨季 11月~ 4月 ) ・気温 (20~35℃位)<br>在地の人口 ( 50万人 ) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)<br>物質 (豊富・普通・欠乏)                  |   |        |                         |

①募集資料用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6年 1月 28日

調査者名 小野寺 良明

要請番号 ( 243 - 94 - 016 )

| 国名   | 職種名  | 区分                                      | 受入希望人数 | 派遣希望時期                   |
|--|--|---|--------|--------------------------|
| マラウイ共和国  | (日本語) 薬剤師 (職種コード525)   | 新規                                      | 1人     | ○6年 2次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
|  | (現地公用語) Pharmacist   | ○交替<br>2代目                              |        |                          |
| 配属先概要  | 1) 配属省庁名 (日本語) 保健省<br>(現地公用語) Ministry of Health   |   |        |                          |
|  | 2) 勤務先名 (日本語) ブランタイヤ州立保健所<br>(現地公用語) Blantyre District Health Office   |   |        |                          |
|  | 3) 勤務先住所 Private Bag 66, Blantyre 主要都市 { ブランタイヤ } から km<br>交通手段 { } で 時間   |   |        |                          |
|  | 4) 事業内容及び予算 ブランタイヤ市の住民 115万人を対象とした保健所で13の既存の保健所と1994年開設予定の2つの保健所に薬品の供給を行う。薬局の年間予算は1993年度マラウイ政府より1200万円、各国政府より約1100万円の現物供与があった。             |   |        |                          |
| 要請概要   | 1) 要請理由(目的) マラウイには薬剤師の養成機関がなく、海外で資格を得た数人の薬剤師しかいないため慢性的な人材不足になっている。各保健所への医薬品の払い出しがスムーズに公正に行えるよう指導する。そしてまた、合理的な薬局の運営管理、薬品の在庫管理、供給システムを定着させる。 |   |        |                          |
|  | 2) 隊員の地位 (日本語) 薬剤師 (現地公用語) Pharmacist  |   |        |                          |
|  | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲  |   |        |                          |
|  | ・薬局全体の運営管理   |   |        |                          |
|  | ・薬品の在庫管理   |   |        |                          |
|  | ・スタッフへの指導  |   |        |                          |
|  | ・ヘルスセンターへのスムーズな薬品の供給   |   |        |                          |
|  | ・予算管理 ・統計  |   |        |                          |
| 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと)<br>薬品庫全体の管理、日常業務に必要な機材一式 |  |   |        |                          |
| 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)                                   |  | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢                       |        |                          |
| 無し   |  | ・ヘルスセンターのクリニカルオフィサー<br>・メディカルアシスタント、看護婦 |        |                          |
|  |  | 7) 訓練すべき言語 ( 英 ) 語                      |        |                          |
| 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)<br>オランダ人 1名 (保健所長)                |  |   |        |                          |
| 条件   | 学歴、経験、資格、性別 薬剤師 (薬局管理、コンピューター取扱い経験があれば望ましい)<br>(受け入れに不可欠な条件のみ記入)   |   |        |                          |
| 生活   | 生活環境: 気候 ( 乾季 5月~10月 雨季 11月~4月 ) ・気温 (20~27℃位)<br>任地の人口 ( 60万人 ) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い) ・品質 (良い・普通・悪い)<br>物質 (豊富・普通・欠乏)                       |   |        |                          |

①募集資料用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6年 1月28日

調査者名 小野寺 良明

要請番号 (243- 94-017 )

| 国名      | 職種名                  | 区分         | 受入希望人数 | 派遣希望時期                   |
|---------|----------------------|------------|--------|--------------------------|
| マラウイ共和国 | (日本語) 薬剤師 (職種コード525) | 新規         | 1人     | ○6年 2次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
|         | (現地公用語) Pharmacist   | ○交替<br>2代目 |        |                          |

|       |  |
|-------|--|
| 配属先概要 | 1) 配属省庁名 (日本語) 保健省<br>(現地公用語) Ministry of Health   |
|       | 2) 勤務先名 (日本語) セントルーカス病院<br>(現地公用語) St. Luke's Hospital   |
|       | 3) 勤務先住所 P.O.Box 21 Chilema Zomba 主要都市 { ブランタイヤ } から 95 km<br>交通手段 { バス } で 2.5時間  |
|       | 4) 事業内容及び予算 140床を持つミッション系の中規模総合病院で、4病棟(女性、男性、小児、産科) 歯科外来、検査室、手術室からなっている。また、看護学校(2年の準看護コース)も併設されている。入院患者数は平日平均 220人で常に満床状態である。そのほか、1つの分院と 8つの診療所を持ちこれらにも薬品の供給を行っている。予算は政府、宗教の協会、病院収入、外国からの援助等からなっている。薬局の予算は年間 625万円である。 |

|      |  |                                   |
|------|--|-----------------------------------|
| 要請概要 | 1) 要請理由(目的) マラウイには薬剤師の養成機関がなく、海外で資格を得た数人の薬剤師しかいないため慢性的な人材不足になっている。各診療所への医薬品の払出しがスムーズに公正に行えるよう指導しまた、合理的な薬局の運営管理、薬品の在庫管理、予算配分、データ分析、スタッフや看護学生への教育等も行う。 |                                   |
|      | 2) 隊員の地位 (日本語) 薬剤師 (現地公用語) Pharmacist  |                                   |
|      | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲<br>・薬局全体の運営管理<br>・薬品の使用状況を調査考察し限られた予算内で無駄のない薬品供給を行う。<br>・スタッフ、学生への指導<br>・診療所へのスムーズな薬品の供給<br>・簡単な水薬、軟膏の調剤 ・外来患者への投薬       |                                   |
|      | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと)<br>冷蔵庫 1台、計り 1台、日常業務に必要な機材一式。  |                                   |
|      | 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 薬剤師助手 1名 56歳 男性   | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br>薬剤師助手、看護婦、学生 |
|      | 7) 訓練すべき言語 ( 英 ) 語   |                                   |
|      | 8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置)<br>オランダ人 (医師 2名、歯科医師、看護婦) 協力隊員 (4/1 井澤章子 看護婦)<br>VSO 1名 英国人看護婦 1名  |                                   |

|    |   |
|----|---|
| 条件 | 学歴、経験、資格、性別 (受け入れに不可欠な条件のみ記入) 薬剤師 (3年以上の経験があれば望ましい) 女性  |
| 生活 | 生活環境: 気候 (乾季 5月~10月 雨季 11月~4月) ・気温 (20~27℃位)<br>任地の人口 (67万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)<br>物質 (豊富・普通・欠乏) |

①募集資料用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6年 2月 2日

調査者名 小野寺 良明

要請番号 (243- 94-018 )

| 国名      | 職種名                  | 区分                 | 受入希望人数 | 派遣希望時期                  |
|---------|----------------------|--------------------|--------|-------------------------|
| マラウイ共和国 | (日本語) 薬剤師 (職種コード525) | ○ 新規<br>交替<br>1 代目 | 1 人    | 6年 2次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
|         | (現地公用語) Pharmacist   |                    |        |                         |

|       |   |
|-------|---|
| 配属先概要 | 1) 配属省庁名 (日本語) 保健省<br>(現地公用語) Ministry of Health  |
|       | 2) 勤務先名 (日本語) ブランタイアドベンティスト病院<br>(現地公用語) Blantyre Adventist Hospital                            |
|       | 3) 勤務先住所 P.O.Box 51, Blantyre 主要都市 { ブランタイア } から 交通手段 { } で km 時間                               |
|       | 4) 事業内容及び予算<br>ブランタイア市にあるミッション系の総合病院で外来用の診療所も併設している。ベッド数は約50床である。<br>昨年度の年間予算は MK7,098,000であった。 |

|      |  |                             |
|------|--|-----------------------------|
| 要請概要 | 1) 要請理由 (目的)<br>慢性的な薬剤師不足の解消、薬剤師助手への薬局管理、スムーズな薬品調達、在庫管理等を指導する。               |                             |
|      | 2) 隊員の地位 (日本語) 薬剤師 (現地公用語) Pharmacist  |                             |
|      | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲<br>・薬局の運営管理<br>・薬品の調達および在庫管理<br>・薬剤助手、医療スタッフへの指導 |                             |
|      | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと)<br>・日常業務で使用する器材一式                     |                             |
|      | 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)   | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢           |
|      | 無し   | ・薬剤師助手 5名 高卒 2~4年経験<br>・看護婦 |
|      |  | 7) 訓練すべき言語 ( 英 ) 語          |
|      | 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)   |                             |

|    |  |
|----|--|
| 条件 | 学歴、経験、資格、性別 (受け入れに不可欠な条件のみ記入) 薬剤師 (非喫煙、非飲酒者) |
|----|--|

|    |  |
|----|--|
| 生活 | 生活環境: 気候 ( 乾季 5月~10月 雨季 11月~4月 ) ・気温 (20~27℃位)<br>任地の人口 ( 60万人 ) ・日用品: 価格 ( 高い・普通・安い ) ・品質 ( 良い・普通・悪い )<br>物質 ( 豊富・普通・欠乏 ) |
|----|--|

①募集資料用



# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6年 2月 2日

調査者名 小野寺 良明

| 要請番号 ( 243 - 94 - 019 ) |   |   |                                      |                         |
|-------------------------|---|---|--------------------------------------|-------------------------|
| 国名                      | 職種名   | 区分  | 受入希望人数                               | 派遣希望時期                  |
| マラウイ共和国                 | (日本語) 薬剤師 (職種コード525)<br>(現地公用語) Pharmacist  | ○ 新規<br>交替<br>代目                            | 1人                                   | 6年 2次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
| 配属先概要                   | 1) 配属省庁名 (日本語) 保健省<br>(現地公用語) Ministry of Health  |   |                                      |                         |
|                         | 2) 勤務先名 (日本語) セントジョセフ病院<br>(現地公用語) St. Joseph's Hospital  |   |                                      |                         |
|                         | 3) 勤務先住所 P.O.Box 5505 Limbe 主要都市 { ブランタイヤ } から 30 km<br>交通手段 { バス } で 1.5時間   |   |                                      |                         |
|                         | 4) 事業内容及び予算<br>ブランタイヤ市郊外にあるベッド数約 170床ミッション系の総合病院で一般 (男子、女子)、産科、小児科、結核病棟がある。看護学校も併設している。年間予算は MK750,000である。                    |   |                                      |                         |
| 要請概要                    | 1) 要請理由 (目的)<br>慢性的な薬剤師不足の解消、薬剤師助手への薬局管理、薬品の在庫管理スムーズな薬品供給を指導する。   |   |                                      |                         |
|                         | 2) 隊員の地位 (日本語) 薬剤師 (現地公用語) Pharmacist   |   |                                      |                         |
|                         | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲<br>・ 薬局の運営管理<br>・ 薬品の調達および在庫管理<br>・ 薬剤助手、医療スタッフへの指導   |   |                                      |                         |
|                         | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと)<br>・ 日常業務で使用する器材一式   |   |                                      |                         |
|                         | 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>薬剤師助手 1名 21歳 高卒   |   | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br>・ 薬剤師助手、看護婦、助産婦 |                         |
|                         | 7) 訓練すべき言語 ( 英 ) 語  |   |                                      |                         |
|                         | 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)<br>オランダ人医師 1名  |   |                                      |                         |
|                         | 条件  | 学歴、経験、資格、性別 薬剤師、33歳 男性<br>(受け入れに不可欠な条件のみ記入) |                                      |                         |
| 生活                      | 生活環境: 気候 ( 乾季 5月~10月 雨季 11月~4月 ) ・ 気温 ( 20~27℃位 )<br>任地の人口 ( 3万人 ) ・ 日用品: 価格 { 高い・普通・安い } 、品質 { 良い・普通・悪い }<br>物質 { 豊富・普通・欠乏 } |   |                                      |                         |

①募集資料用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6 年 / 月 7 日

調査者名 村越由幸子 南地威百

| 要請番号 (310 - 94011 )   |  |                 |  |                         |
|---|--|-----------------|--|-------------------------|
| 国名  | 職種名  | 区分              | 受入希望人数   | 派遣希望時期                  |
| ボリウイア   | (日本語) 歯科衛生士 (職種コード526)<br>(現地公用語) Higienista dental  | 新規<br>交替<br>3代目 | 1人   | 6年 3次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要   | 1) 配属省庁名 (日本語) 人的資源開発省<br>(現地公用語) Ministerio de Desarrollo Humano  |                 |  |                         |
|   | 2) 勤務先名 (日本語) 国家社会福祉機構<br>(現地公用語) Organismo Nacional de Memon, Mujeres y Familia (ONAMFA)  |                 |  |                         |
|   | 3) 勤務先住所 Eds. Loteria piso 4 <sup>o</sup> , 5 <sup>o</sup> y 6 <sup>o</sup> 主要都市 (La paz 市内) から 大田<br>Av. Mariscal Santa Cruz esq. Cochabamba, La paz 交通手段 ( ) で 時間  |                 |  |                         |
|   | 4) 事業内容及び予算 社会福祉のF.M.O.機関であり、婦人、青少年、幼児を担当している。<br>青少年育成部門には、保育園の他に世界銀行プロジェクト(P.I.D.I.)がある。その他 婦人局、社会<br>開発局、孤児院、養子を取扱う部門がある。   |                 |  |                         |
| 要<br>請<br>概<br>要  | 1) 要請理由 (目的) 現在ボリウイアには歯科衛生士の為の専門職ではなく歯科医師の衛生教育を<br>行っている。ボリウイア人の口腔状態は悪く、成人も子供も歯及び歯周疾患の罹患率が高い。<br>今行っている P.I.D.I. プロジェクトも始まったばかりであり、規模を広げることになり、活動の<br>継続が必要である。  |                 |  |                         |
|   | 2) 隊員の地位 (日本語) 歯科衛生指導者。 (現地公用語) (Licenciada) Higienista dental   |                 |  |                         |
|   | 3) 期待される具体的な業務内容及び求められる技術の範囲 乳幼児、学童、成人に至るまで全般にわたる<br>歯科保健指導を行う (保育園や家庭訪問先)。<br>教育者に対する講習会を行い広く口腔衛生知識を普及する。<br>活動は隊員の創意工夫により、活動範囲を広げることのできる。積極的に仕事に取り組<br>める意欲と、要求に対し柔軟に対応できる技術・能力が必要である。                             |                 |  |                         |
|   | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)<br>検診器具、染色液はブラジル製、ハブラシはイタリヤ、アメリカ製が購入可 (しかし値段は高い。安いのは<br>中国、ブラジル製 (ほとんどの人が購入可) 専門書は前任者購入 (歯科保健指導の16冊) 小児科の保健指導<br>の冊子 (改訂版) 絵本 (ほとんどの人が購入可) 携帯用大型機材 ハブラシ 携帯用器具 アルミ手携行 (1万5千円)。 |                 |  |                         |
| 要<br>請<br>概<br>要  | 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>同職種がボリウイアに少ないため特定していません。但し能力は<br>得ています。歯科医師 (40-50才) 栄養士、心理学者、<br>セラピスト (27-40才) 大学卒   |                 | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br>対象者は 0-5才児、保育者、主婦等。<br>様々である。 |                         |
|   | 7) 訓練すべき言語 (スペイン ) 語   |                 |  |                         |
| 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 世銀のプロジェクトや P.I.D.I は世銀の<br>融資を受けている。又、ONAMFAには JOCV の保母隊員が配属されている。 |  |                 |  |                         |
| 条件  | 学歴、経験、資格、性別 歯科衛生士 経験 3年以上<br>(受入に不可欠な条件のみ記入)   |                 |  |                         |
| 生活  | 生活環境: 気候 (寒冷 高地 3600~4000m) 乾季 5月~11月 雨季 12月~4月、気温 (0~22℃位)<br>任地の人口 (約 100万人)・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)<br>物資 (豊富・普通・欠乏)   |                 |  |                         |

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 5 年 12 月 24 日

調査者名 羽田一三男

要請番号 (013-94015)

| 国名 | 職種名                    | 区分             | 受入希望人数 | 派遣希望時期                 |
|----|------------------------|----------------|--------|------------------------|
| 中国 | (日本語) 歯科技工士 (職種コード527) | 新規<br>交替<br>代目 | 1 人    | 6年2次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
|    | (現地公用語) 口腔矯形专业         |                |        |                        |

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 配属省庁名 (日本語) 山東省 ZI 博市科学技術委員会<br>(現地公用語) 山东省 淄博市科学技術委員会   |
|                       | 2) 勤務先名 (日本語) 山東省 ZI 博市中心医院<br>(現地公用語) 山东省 淄博市中心医院  |
|                       | 3) 勤務先住所 淄博市张店区共青团西路 主要都市 (市の中心) から km<br>〒255036 54号 交通手段 ( ) で 時間                               |
|                       | 4) 事業内容及び予算 山東省内で 8本の指に入る総合病院 淄博市では一番、25の科か<br>なり、職員数 1048名 医療関係職員 839名 ベット数 630床、患者数 151千<br>人/年 |

|                  |  |   |
|------------------|--|---|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1) 要請理由 (目的) 同病院の口腔科は、治療・修復の2部門に分かれており、修復の<br>部門において、歯の矯正の技術的問題と、メタルボンドを新たに行うにあたり、 <del>歯</del><br>技術的問題の2つを解決したいと望んでいる。 |   |
|                  | 2) 隊員の地位 (日本語) 歯科技工師 (現地公用語) 主管技師  |   |
|                  | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲<br>中心になるのはメタルボンドに関する事なので、それを十分に行える事と、歯の矯正<br>についても技術があれば最高、                                  |   |
|                  | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)<br>・高周波鋳造機・光重合しジン・サンドプaster・油圧プレス・作業台<br>・メタルボンドの設備は隊員赴任連絡先を介して購入準備に入る予定、         |   |
| 要<br>請           | 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>祖 徳恒, 中専卒, 30年,<br>主管技師 44才  | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br>口腔科技師 5名 (30才 ~ 40才) |
|                  | 7) 訓練すべき言語 (中国) 語  |   |
| 要<br>請           | 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)<br>現在は無し、   |   |

|    |  |
|----|--|
| 条件 | 学歴、経験、資格、性別 特に条件は指定ないが、メタルボンドに関する技術が有るか<br>(受入に不可欠な条件のみ記入) 矯正についても技術が有る事、  |
| 生活 | 生活環境: 気候 ( 乾季 7月~9月 雨季 11月~2月) ・気温 (-8 ~ 31 °C位)<br>任地の人口 (385万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)<br>物資 (豊富・普通・欠乏) |

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成4年2月7日

調査者名 羽田一三男

要請番号 (013-94016)

| 国名 | 職種名                                    | 区分              | 受入希望人数 | 派遣希望時期                 |
|----|--|-----------------|--------|------------------------|
| 中国 | (日本語) 歯科技工士 (職種コード527)<br>(現地公用語) 牙科技師 | 新規<br>交替<br>3代目 | 1人     | 6年2次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |

配属先概要

1) 配属省庁名 (日本語)  
(現地公用語)

2) 勤務先名 (日本語) 中日友好病院  
(現地公用語) 中日友好医院

3) 勤務先住所 北京市朝陽区和平里櫻花東路  
主要都市 (北京市内) から  
交通手段 ( ) で / km 時間

4) 事業内容及び予算 1985年日本のODA無償資金協力の為に設立。ベッド数1,300 職員数3,200人  
東洋医学、西洋医学臨床機能持つ国内でも有数の大型総合病院。口腔科には外国外来と  
中国人外来があり各々2台、10台のユニットを持つ。技工室は一つで両外来の補綴物を製作。

要請概要

1) 要請理由 (目的) 外国人からだけでなく中国人からのポセレンクラウン需要も多くなってきた。形態の単純  
な前歯は作ることができるものの、白歯のフルバーブタイプの臼歯は複雑なものばかりで、色調も基本色以  
外だとお手上げの状態である。各歯牙の基本形態の修得からポセレン技術の向上を期待

2) 隊員の地位 (日本語) 歯科技工室スタッフ (現地公用語) 牙科技師

3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 歯科技工全般。職場勤務の為特に  
講義などは必要ない。同じ技工室内で補綴物を製作しつつ問題があればその都度  
その問題の原因、解決法をアドバイス、指導できることが期待されている。(特にポセレン)

4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) ポセレンプレス「KPF80」、「KPF-  
MASTER」(デンケン) コンデナー「CERAMSONIC」(松園) リングプレス「FA-2000」、鑄造機「CASTRON-8」、  
その他のトリマー、バグラー、超音波洗浄器等基本的なものは揃っている。

5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 技工士6名 40才の4名は全員口腔医学院卒  
20台前半の2名は各々経験4年、2年、  
経験4年の男性は市内技工所での勤務経験  
があり6名中で技術、達さ、一番優れている

6) 指導対象者の技術レベル、年齢 年齢22~40才 6名 (女性2名)  
中国には国家試験に相当するものが無い。口腔医大附属  
医院で学んだ者もいるが基礎知識に乏しい。

7) 訓練すべき言語 (中国) 語

8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) JOCVのみ

条件

学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 歯科技工士資格、経験3年以上、男性。

生活

生活環境: 気候 (乾燥している) 乾季 月~ 月 雨季 月~ 月、気温 (-15℃ ~ 38℃位)  
任地の人口 (1000万 人)・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)  
物資 (豊富・普通・欠乏)

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 5年 7月 9日

調査者名 渡部佳希

要請番号 (052-93-106)

| 国名    | 職種名  | 区分             | 受入希望人数 | 派遣希望時期                 |
|-------|--|----------------|--------|------------------------|
| スリランカ | (日本語) 歯科技工士 (職種コード 527)<br>(現地公用語) Dental Technology | 新規<br>交替<br>代目 | 1人     | 6年1次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |

配属先概要

|   |
|---|
| 1) 配属省庁名 (日本語) 再建復興社会福祉省 社会事業局<br>(現地公用語) Ministry of Reconstruction, Rehabilitation & Social Welfare |
| 2) 勤務先名 (日本語) イスラム身体障害者施設<br>(現地公用語) Islamic Centre for Physically Handicapped                        |
| 3) 勤務先住所 Doolmala, Thihariya<br>主要都市 (コロンボ) から 1.5 km<br>交通手段 (バス) で                                  |
| 4) 事業内容及び予算<br>イスラム教系の施設であるが宗教に関係なく、肢体に障害を持つ者<br>と合わせて盲人学級、3歳学級の学校施設、印刷、紳士服、宝石研磨、彫金等の<br>職業訓練コースがある。  |

要請概要

|  |  |
|--|--|
| 1) 要請理由 (目的)<br>SHIA (スウェーデン) の援助により歯科技工士の機材が導入されたが、<br>社会的ニーズが高いにもかかわらず専門技術を持つ技士が少なく、同コースも指導者か<br>技士から指導を受ければ継続しているのが現状である。         |  |
| 2) 隊員の地位 (日本語) 歯科技工士 (現地公用語) Dental Laboratory Technician  |  |
| 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲<br>コースは1年コースで歯科技工技術の初歩から指導とする。<br>1. 義歯の製作、調整、修理<br>2. つめもの、ブリッジ、歯冠製作<br>3. 歯列矯正器具製作及び歯科処理技術<br>※詳細は別添参照 |  |
| 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)<br>一通りある ※詳細は別添及び写真参照   |  |
| 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>現在専門家のもとで研修している者2名<br>経歴なし   | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br>18~28才の男性 (3歳者身障者)<br>初心者 |
| 7) 訓練すべき言語 (シンハラ) 語  |  |
| 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配属)<br>機材、資金に関しては SHIA, World Vision, South Asian Partnership Canada<br>人員は JOCV (養護)                       |  |

条件

学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 歯科技工士

生活環境: 気候 (乾季 月~ 月 雨季 月~ 月) ・気温 ( °C位)  
 任地の人口 ( 人) ・日用品: 価格 (高い 普通 安い)、品質 (良い 普通 悪い)  
 物資 (豊富 普通 欠乏)

青年海外協力隊派遣

受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6年 2月02日

要請番号 (031-94-012)

調査者名 小畑 けい子 (調)

| 国名   | 職種名  | 区分   | 性別・人数         | 派遣希望時期                  |
|--|--|--|---------------|-------------------------|
| マレーシア  | (日本語) 保母 (職種コード531)  | 新規<br>交替<br>代目   | 男 人           | 6年 3次<br>絶対の場合<br>〇印で囲む |
|  | (現地公用語) Nursery care   |  | 女 1 人<br>不問 人 |                         |
| 配属先概要  | 1)勤務先名 教育省 アジザ中等職業訓練校<br>(現地公用語) Sekolah Menengah Vokasional Azizah  |  |               |                         |
|  | 2)住所 Sekolah Menengah Vokasional Azizah 主要都市 (Johor Bahru) から 5 km<br>Jalan Datin Halimah 交通手段 (バス) で 20分<br>80350 Johor Bahru, Johor  |  |               |                         |
|  | 3)事業内容及び予算 1971年に開校、中卒後 (2年間・Form4, Form5) の生徒を対象としている。<br>定員生徒数335名 (女子・95%、男子・5% : 全寮制)、教師数35名で洋裁科、料理科、美容科<br>製菓・製パン科、保育科がある。保育科は92年12月に開設、園児は93年7月より受け入れ始めた<br>Form4:5名、Form5:19名、実習時間:週13コマ、理論時間:週5コマ、予算は生徒1人・RM 130/年間。 |  |               |                         |
| 要請概要   | 1)要請理由 (目的) 教師達は短期の基礎幼児教育と学期休暇の講習会を受け教壇に立っている。<br>しかし、保育実践が乏しいこともあり保育専門知識が充分とはいえない。教師 (保母) に対し保育<br>一般に対するアドバイス及び実践を通じた指導が望まれる。生徒に対し将来、保育者あるいは母親<br>としての知識・教養指導も望まれている。 (現在幼児数 8名: 2-5歳) 定員20名                               |  |               |                         |
|  | 2)隊員の地位 (日本語) 保育アドバイザー (現地公用語) Nursery Care Advisor  |  |               |                         |
|  | 3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲   |  |               |                         |
|  | 1. 0歳から5歳児の乳幼児を対象とした保育全般指導 (言語・音楽・栄養・健康・安全・社会)   |  |               |                         |
|  | 2. 日々の実践活動、保育所の管理・運営に対するアドバイス。   |  |               |                         |
|  | 3. 学期休暇を利用した研修会の開催 (教師・保母対象) をする。同職種隊員との共同開催も含む。   |  |               |                         |
|  | 4. 環境整備等に関するアドバイス等。5. 日案・週案・月案・年間計画の立案、指導書の見直しをする  |  |               |                         |
|  | 6. 勤務時間: 月一木曜日 (07:30-13:45)、金曜日 (07:30-13:00)、土、日曜日は休み。   |  |               |                         |
| 4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 添付写真参照<br>テレビ (ビデオ付き)、ラジオカセット、スライド、プロジェクター、カメラ等<br>各種遊具                            |  |  |               |                         |
| 5)カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>1.1名、大卒 1年 教師 28歳 Ms Salina<br>短期保育講習あるいは学期休暇の講習会を受講のみ<br>経験1年で各年齢別の発達状況に添った実践<br>指導に乏しい。 |  | 6)指導対象者の技術レベル、年齢<br>理論は理解しているものの、実践を通じた<br>保育知識、創造性にはまだ充分とはいえない<br>教師、助手、調理人各1名、生徒1クラス20 |               |                         |
| 7)訓練すべき言語 (マレーシア) 語  |  |  |               |                         |
| 8)外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)  |  |  |               |                         |
| 条件   | 学歴、経験、資格<br>(受入に不可欠な条件のみ記入) 保母資格 5年以上  |  |               |                         |
| 生活   | 生活環境: 気候 (良好、熱帯性 乾季 3月~10月 雨季11月~ 2月)・気温 (30℃位)<br>任地の人口 (950,000) 日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)<br>物資 (豊富・普通・欠乏)   |  |               |                         |

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6 年 1 月 25 日

調査者名 村田昌子、南地威臣

|                       |   |                    |   |                           |
|-----------------------|---|--------------------|---|---------------------------|
| 要請番号 (310-94012)      |   | 区分                 | 受入希望人数  | 派遣希望時期                    |
| 国名                    | 職 種 名   | 新 規<br>交 替<br>2 代目 | 1 人   | 6 年 2 次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
| ホリゾン                  | (日本語) 保育<br>(現地公用語) Profesora de Guarderia Infantil (職種コード531)  |                    |   |                           |
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 配属省庁名 (日本語) 人的資源開発省<br>(現地公用語) Ministerio de Desarrollo Humano   |                    |   |                           |
|                       | 2) 勤務先名 (日本語) 国家社会福祉機構<br>(現地公用語) Organismo nacional del menor, mujer y familia                                   |                    |   |                           |
|                       | 3) 勤務先住所 主要都市 (ラパス市内) <del>ラパス</del> k m<br>Calle Almirante Grau #789 LaPaz 交通手段 ( ) で 時間                         |                    |   |                           |
|                       | 4) 事業内容及び予算 エリス市及びエルアルト市の貧困地区への家庭保育所開設<br>栄養失調見撲滅と家庭婦人の労働奨励を目的とするプロジェクト 世界銀行の<br>出資によるプロジェクト                      |                    |   |                           |
| 要<br>請<br>概<br>要      | 1) 要請理由 (目的) 現在開設されている家庭保育所 61ヶ所 (保育者 154名) のほと<br>んどが 幼児教育に関する知識に欠けており、引き続き保育者への<br>講習会及び保育所への巡回指導が必要と思われる。      |                    |   |                           |
|                       | 2) 隊員の地位 (日本語) 幼児教育アドバイザー (現地公用語)   |                    |   |                           |
|                       | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲<br>家庭保育所の巡回及び保育者への指導。<br>家庭保育所は 1ヶ所、5名の子供から成る。年齢は 3ヶ月～1才児迄。<br>立地割りに保育経験者が多い。         |                    |   |                           |
|                       | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)  |                    |   |                           |
| 要<br>件                | 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>1名、大学卒、心理学者、28才   |                    | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br>20才～40才前後の女性。<br>読み書きは出来るがレベルはまちまち |                           |
|                       | 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)  |                    | 7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語<br>隊員一名 (歯科衛生士)                     |                           |
| 条<br>件                | 学歴、経験、資格 性別 保育資格、25才前後 (経験5年前後)<br>(受入に不可欠な条件のみ記入)  |                    |   |                           |
| 生<br>活                | 生活環境: 気候 ( 乾季 4月～10月 雨季 11月～3月 )・気温 ( 0～15℃位 )<br>任地の人口 (100万人)・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)<br>物資 (豊富・普通・欠乏) |                    |   |                           |

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6 年 1 月 2 / 日

調査者名 大田 孝彦, 南地 威一

|   |  |                  |  |                      |
|---|--|------------------|--|----------------------|
| 要請番号 (310 - 94013 )   |  |                  |  |                      |
| 国名  | 職種名  | 区分               | 受入希望人数   | 派遣希望時期               |
| ボリビア  | (日本語) 保母 (職種コード 531)<br>(現地公用語) profesor de Guarderia infantil   | 新規<br>交替<br>3 代目 | 1 人  | 年次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要   | 1) 配属省庁名 (日本語) 大統領府 国家社会福祉機構<br>(現地公用語) Presidencia de la Republica Organismo nacional del menor, mujer y familia                            |                  |  |                      |
|   | 2) 勤務先名 (日本語) スクレ支所<br>(現地公用語)   |                  |  |                      |
|   | 3) 勤務先住所 主要都市 ( ラ, ハス ) から k m<br>Calle Bolivar # 373 Sucre 交通手段 ( 飛行機 ) で 30分 時間  |                  |  |                      |
|   | 4) 事業内容及び予算 社会福祉を目的とした機関 ( 少年, 授乳, 老人, 家族など )<br>孤児院, 教護院, 保育所, 婦人教室, 診療所 がある  |                  |  |                      |
| 要<br>請<br>概<br>要  | 1) 要請理由 (目的) 私で 2 代目であるが, 少し定着したため, 保育講習会を続けることにより, 子供たちへの保育にあたる保母や教諭などの意識改善, 知識向上が けられると思われるため  |                  |  |                      |
|   | 2) 隊員の地位 (日本語) 保母 (現地公用語) profesora de edocacion inicial   |                  |  |                      |
|   | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 日々の活動については, 子供たちへ直接保育を して, 現地保母へ指導の役割を伝えていく.<br>保母, 幼稚園教諭を対象とした講習会を開催する場合は, (製作, 子供の成長, 健康 など) について具体的に指導できること   |                  |  |                      |
|   | 4) 隊員が利用, 又は取り扱う機材の機種名・型式, 設備等 (写真添付のこと)   |                  |  |                      |
| 要   | 5) カウンターパート (人数, 学歴, 経験, 地位, 年齢)   |                  | 6) 指導対象者の技術レベル, 年齢<br>乳幼児 0才 ~ 6才<br>保母 (無資格), 20代 ~ 40代 |                      |
|   | 7) 訓練すべき言語 ( 西 ) 語   |                  |  |                      |
| 8) 外国の援助状況 (含む専門家, ボランティアの配置)<br>ドイツの短期のボランティアや他国のボランティアが活動する時もあり |  |                  |  |                      |
| 条件  | 学歴, 経験, 資格, 性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 保母資格 (幼稚園教諭の資格もあればなお良いと思われる)  |                  |  |                      |
| 生活  | 生活環境: 気候 ( 乾季 4月 ~ 10月 雨季 11月 ~ 3月 ) ・気温 ( 20 ~ 25 °C 位 )<br>任地の人口 ( 10万 人 ) ・日用品: 価格 ( 高い, 普通, 安い ), 品質 ( 良い, 普通, 悪い )<br>物資 ( 豊富, 普通, 欠乏 ) |                  |  |                      |



青年海外協力隊派遣

受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 4 年 8 月 10 日

調査者名 小畑 けい子 (調)

要請番号 ( 031-92-113 )

| 国名   | 職種名   | 区分             | 性別・人数   | 派遣希望時期                  |
|--|---|----------------|---|-------------------------|
| マレーシア  | (日本語) 養護(言語療法士) (職種コード532)<br>(現地公用語) Special Education Teacher (Speech Therapist)  | 新規<br>交替<br>代目 | 男 人<br>女 人<br>不問 1人                                 | 5年 1次<br>絶対の場合<br>○印で留む |
| 配属先概要  | 1) 勤務先名 ペナン障害児センター<br>(現地公用語) Handicapped Children's Centre(Pusat Kanak-Kanak Cacat)  |                |   |                         |
|  | 2) 住所 24-B, Grove Road 11400 Pulau Pinang<br>主要都市( ショッピングタウン ) から 2 km<br>交通手段( バス ) で 10分  |                |   |                         |
|  | 3) 事業内容及び予算 1964年に民間ボランティアにより開設された。ADL自立可能な精薄、ダウン、脳性マヒ等の0から16歳までの早期療育、初等教育、言語療育、理学・作業療法等を目的に100人の収容通園施設。民間からの寄付金と福祉局からの補助金で運営を行う。(M\$2,000/年1人の経費)。運営委員は20名、介助者・教師は18名、教室11、職業訓練1クラス。16歳後は隣接の職訓で作業する              |                |   |                         |
| 要請概要   | 1) 要請理由 (目的) 言語形成確立以前の子供達を対象(早期療育: EIP)にした言語療育の指導法を専門技術の少ない教師に対し指導し技術及び知識の向上を図る。  |                |   |                         |
|  | 2) 隊員の地位 (日本語) 養護教諭(言語療法) (現地公用語) S.Education Teacher:Speech Therapist  |                |   |                         |
|  | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲<br>1. 教師への言語・ADL技術指導。(発音の仕方ではなく指導方法を指導)<br>2. 特に軽度から中度の学習可能な障害児への教育。<br>3. 個別(ケース)指導に対するカリキュラム及びプログラムの作成指導。<br>言語療法士あるいは養護学校教諭(特殊学級・言語学級教諭も可)、現地教諭も経験を積んでおり知識もあるので、経験・技術の高い人が求められている。 |                |   |                         |
|  | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)<br>① 型はめ、色・形の分別用教材、マッチング用教材<br>*一応の教材は揃っている。   |                |   |                         |
|  | 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>教師 11人 短大卒(教員課程)<br>1年-10年の経験有り<br>21-40歳位  |                | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br>短大卒後、短期の講習を受けた経験あり。<br>21-40歳位 |                         |
| 7) 訓練すべき言語 (マレーシア) 語   |   |                |   |                         |
| 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 無し。<br>過去に他の施設に派遣されていたボランティア(オーストラリア、ニュージーランド)が時々、指導にきていたことがある。 |   |                |   |                         |
| 条件   | 学歴、経験、資格 養護教諭資格あるいは言語療法士(障害児経験者)<br>(受入に不可欠な条件のみ記入) 経験5年以上  |                |   |                         |
| 生活   | 生活環境: 気候(良好、熱帯性) 乾季 3月~10月 雨季 11月~2月)・気温(33℃位)<br>任地の人口(70万人)・日用品: 価格(高い・普通・安い)、品質(良い・普通・悪い)<br>物資(豊富・普通・欠乏)  |                |   |                         |

青年海外協力隊派遣

受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6 年 1月31日

調査者名 小畑 けい子 (調)

要請番号 ( . 031-94-013, 014, )

| 国名    | 職種名  | 区分   | 性別・人数  | 派遣希望時期                  |
|-------|--|--|--|-------------------------|
| マレーシア | (日本語) 養護 (職種コード532)  | 新規<br>交替<br>代目                                     | 男 人  | 6年 3次<br>絶対の場合<br>〇印で囲む |
|       | (現地公用語) Special Education Teacher  |  | 女 人<br>不問 5人   |                         |
| 配属先概要 | 1)勤務先名 国民統一社会開発省<br>(現地公用語) Ministry of National Unity and Social Development  |  |  |                         |
|       | 2)住所 Department of Sosial Welfare Malaysia KL 主要都市(クアラルンプール)<br>Tingkat 6-12&15, Wisma Shen Jalan Masjid India, 50564 Kuala Lumpur 交通手段(バス)  |  |  |                         |
|       | 3)事業内容及び予算 半島11州及び首都(クアラルンプール)を含めた地域に73ヶ所のCBR(地域リハビリテーション)を設立し当国の障害児の福祉サービスの強化を図っている。現在1,180名を対象としているが、まだ46,000名が待機状態。短期の研修を受講した有給ボランティアと担当職員の巡回指導で運営されている。<br>予算: 国=210万M\$, 有給ボランティア=300M\$/月×人数   |  |  |                         |
| 要請概要  | 1)要請理由(目的) ①当国のCBRは1983年にトングマ州で開設される。1994年より福祉行政の一環として各州に増設を行っている。が当国では専門教育を受けた養護学校教諭が極めて少ない為経験及び知識の豊富な隊員からの直接指導(基礎知識・技術)を望んでいる。②カウンターパートへの技術移転並びに障害児、親達への指導等と共に地域に根ざした福祉を目的とする。   |  |  |                         |
|       | 2)隊員の地位 (日本語) 障害児部門担当養護師ハイパー (現地公用語) Special Education Teacher   |  |  |                         |
|       | 3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ①CBR(コミュニティベースリハビリテーション)の計画立案、実施の具体的な指導(CBR概念: 障害者に対してどう考え、どう対応するか)。<br>② 職員、ボランティア及び親に対し保健・衛生管理・具体的訓練指導方法・訓練器具使用法を指導<br>③ 理学療法士あるいは作業療法士隊員と協力しCBR及びデイケアセンターの充実を図る。<br>④ 民間施設・保健省との関係を持ちCBR活動について意見交換や協力を深めていく。<br>⑤ 軽度及び中度の障害児を対象にADL指導する。 |  |  |                         |
|       | 4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)<br>① 村の集会所、あるいは幼稚園(CBRで使用)<br>② 車椅子等<br>③ マットレス他   |  |  |                         |
|       | 5)カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>各支所長 各1人 大卒 45歳位<br>各支所職員 各1-4人 高卒 25-50歳位   |  | 6)指導対象者の技術レベル、年齢<br>高卒後、短期の講習を受けた者や受けてない者あり。知識・技術は未熟である。 |                         |
|       | 7)訓練すべき言語(マレーシア)語  |  |  |                         |
|       | 8)外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置)<br>JOCV(2名・西マ); 養護隊員(5/1)、理学療法士隊員(5/2)  |  |  |                         |
|       | 条件   | 学歴、経験、資格 養護学校教諭免許<br>(受入に不可欠な条件のみ記入) 障害児教育経験があること。 |  |                         |
| 生活    | 生活環境: 気候(良好、熱帯性 乾季 3月~10月 雨季11月~2月)・気温(33℃位)<br>任地の人口(150万人)・日用品: 価格(高い・普通・安い)、品質(良い・普通・悪い)<br>物資(豊富・普通・欠乏)  |  |  |                         |

103~104

①募集資料用

青年海外協力隊派遣

受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6 年 2月02日

調査者名 小畑 けい子 (調)

要請番号 ( 031-94-018 )

| 国名  | 職種名   | 区分        | 性別・人数   | 派遣希望時期                  |
|---|---|-----------|---|-------------------------|
| マレーシア   | (日本語) 養護 (職種コード532)   | 新規        | 男 人   | 6年 3次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
|   | (現地公用語) Special Education Teacher   | 交替<br>之代目 | 女 人<br>不問 1人  |                         |
| 配属先概要   | 1)勤務先名 国民統一社会開発省 (ペナン州社会福祉局)<br>(現地公用語) Ministry of National Unity and Social Development   |           |   |                         |
|   | 2)住所 Welfare Department Pulau Pinang 主要都市(ジョージタウン) 中心地<br>Tingkat 20 KOMTAR 10564 Pulau Pinang 交通手段(徒歩) で 0 時間  |           |   |                         |
|   | 3)事業内容及び予算 ①家族と子供へのサービス部門 ② 障害者部門 ③更生(道徳)部門 ④社会<br>発達部門 ⑤ その他の5つの部門に分かれている。連邦予算と州予算とがあり、州予算は貧困層の<br>援助及び自然災害や火災の犠牲者の救済に支出されている。92年より政府の提唱によるCBRの拡<br>充に伴い連邦予算が付けられている。(例えばボランティアに対する手当、運営に関する諸経費等)          |           |   |                         |
| 要請概要  | 1)要請理由 (目的)<br>① CBRとデイケアセンターにおける精薄を中心とした障害児の早期療育を図る。<br>② 当国では専門教育を受けた養護教諭が極めて少ない中、隊員からの直接指導を受けたい。<br>③ カウンターパートへの技術移転並びに親達への指導等も望み地域に根ざした福祉を願っている。  |           |   |                         |
|   | 2)隊員の地位 (日本語) 障害者部門部長補佐 (現地公用語) Assistant Officer   |           |   |                         |
|   | 3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ①各センターの状況把握及び教師への技術指導<br>② 現地資源の十分な有効活用と独自性を見いだす。巡回指導を実施。<br>③ 精薄、脳性麻痺、ダウン症児等の障害ケースの実践指導計画作成。<br>④ 器具を利用した訓練指導を行う。<br>⑤ 障害児の発達、訓練評価を立てる。<br>⑥ 教師、父母との話し合い、会議を持ち情報交換を図ると共に助言を与える。 |           |   |                         |
|   | 4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)<br>① 各支所内のデイセンター<br>② 村の集会所 (CBRで使用)<br>③ 車椅子等  |           |   |                         |
|   | 5)カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>障害者部門部長 1人 大卒<br>各支所職員 数名 高卒<br>CBRボランティア、デイケアセンター教諭 高卒  |           | 6)指導対象者の技術レベル、年齢<br>高卒後、短期の講習を受けた者や受けてない者あり。幼稚園での指導経験者もあり、<br>児童の扱いには慣れている。 |                         |
|   |   |           | 7)訓練すべき言語 (マレーシア) 語   |                         |
| 8)外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 州福祉局には、作業療法士 (1/2) 1名<br>養護 (3/2) 1名が派遣へされていた。民間施設等にはオーストラリアとニュージーランドから作業・理学療法<br>士が指導にあっている。 |   |           |   |                         |
| 条件  | 学歴、経験、資格 養護学校教諭資格<br>(受入に不可欠な条件のみ記入) 精薄を中心とした養護学校勤務経験   |           |   |                         |
| 生活  | 生活環境: 気候 (良好。 熱帯性 乾季 3月~10月 雨季 11月~2月) ・気温 (33℃位)<br>任地の人口 (1,065,075人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)<br>物資 (豊富・普通・欠乏)  |           |   |                         |

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成6年3月19日

調査者名 山田俊雄

要請番号 (055-94009)

| 国名    | 職種名  | 区分     | 性別・人数                              | 派遣希望時期               |
|-------|--|--------|------------------------------------|----------------------|
| タイ    | (日本語) 養護 (職種コード532)<br>(現地公用語) TEACHING SLOW LEARNERS  | 新規交替代目 | 男 1人<br>女 1人<br>不問 1人              | 年次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
| 配属先概要 | 1) 勤務先名 文部省ナコーサワン特別教育学校<br>(現地公用語) Nakhon Sawan Special School   |        |                                    |                      |
|       | 2) 住所 主要都市 (ハレコク) から 240 km<br>Amphur Muang, Nakhon Sawan 60000 交通手段 (バス) で 4 時間   |        |                                    |                      |
|       | 3) 事業内容及び予算 文部省普通教育局特別教育課所管の新設校。1993年に新設され既に生徒受け入れを行っているが、施設は一部完成、現在も建設中。軽～中度の精薄児に対する初等教育を行っている。現在は教師4名、生徒40名であるが、施設完成に伴い、教師・生徒共に増員予定。   |        |                                    |                      |
| 要請概要  | 1) 要請理由 (目的) タイ政府は、福祉政策の一環として、障害児教育に力を入れており、毎年数校の施設を増加中である。施設の増加とともに、新設校における教育内容の整備、充実を図るため、初期の段階からの教育体制の整備を行う。                          |        |                                    |                      |
|       | 2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Teacher  |        |                                    |                      |
|       | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲<br>業務内容: 1. 児童に対する基礎教育 能力開発訓練の指導<br>2. 教材の導入 3. 児童の能力に応じた個別指導の実施<br>技術の範囲: 精薄児教育に関する知識、経験 および カリキュラム作成 運営の経験 |        |                                    |                      |
|       | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)<br>教材類はなし。添付写真参照  |        |                                    |                      |
| 要     | 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>Ms. Waentong Ratanawan (大卒、経験1年、21才)   |        | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br>学童児 (軽～中度の障害) |                      |
|       | 7) 訓練すべき言語 (タイ) 語  |        |                                    |                      |
| 条件    | 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 無し  |        |                                    |                      |
|       | 学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒、養護教員免許、精薄児教育経験   |        |                                    |                      |
| 生活    | 生活環境: 気候 ( 乾季 11月～4月 雨季 5月～10月 ) ・気温 (25～35℃位)<br>任地の人口 (11万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)<br>物資 (豊富・普通・欠乏)                        |        |                                    |                      |

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 ( 122-94006 )

記入日 平成 6年 2月 28日  
調査者名: 伊藤 尚 調整員

| 国名                    | 職 種 名   | 区 分   | 性別・人数                | 派遣希望時期                  |
|-----------------------|---|---|----------------------|-------------------------|
| ジョルダン                 | (日本語) 養護 (職種J-F: )  | 新規<br>交替<br>2代目                             | 男 1人<br>女 1人<br>不問 人 | 6年 2次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
|                       | (現地公用語) Nursing of Disabled People  |   |                      |                         |
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 勤務先名: ムタ特殊教育センター/クィーンアリア基金<br>(現地公用語) Mu'tah Special Education Centre / Queen Alia Jordan Social Welfare Fund  |   |                      |                         |
|                       | 2) 住所: P.O. Box 4, Karak, JORDAN 主要都市(アンマン)から 150 km<br>交通手段(車)で 2 時間   |   |                      |                         |
|                       | 3) 事業内容及び予算: カラク市周辺地域の中・軽度精神薄弱児に対する初等教育および職業訓練と、難聴児に対する職業訓練を行う。カラク地区の教育関係団体により創設されたが、現在、経営・資金面全般にわたりクィーンアリア基金がバックアップをしている。  |   |                      |                         |
| 要<br>請<br>概<br>要      | 1) 要請理由(目的): ジョルダンにおいては特殊教育に携わる教員の養成が十分とはいえ、要請先センターでも現在活動中の協力隊員以外には専門知識を持つ教員が一人もない現状である。1992~93年に2名の協力隊員が配属され障害児教育に努めている。特に体育は障害児にとって重要な分野であるが、ジョルダンでは普通教育の中でも十分に行われておらず、この分野での活動の継続が望まれる。  |   |                      |                         |
|                       | 2) 隊員の地位 (日本語) 養護教諭 (現地公用語) Teacher for Disabled  |   |                      |                         |
|                       | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: 要請先センターの職業訓練部門において、14~20歳の精神薄弱者および聴覚障害者を対象に、体育指導、日常生活指導(セルフケア)を中心に立案から実際の指導までを行う。体育という教科が確立されていない中で、障害児に身体を動かす喜びを教え、更に体力向上等の(専門的)指導を行っていく。また、障害児に関する知識、接し方などを他の教員に助言・指導できるとよい。作業学習(ブラシ作り・木工・養鶏・裁縫)の方への助言も望まれている。 |   |                      |                         |
|                       | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと):  |   |                      |                         |
|                       | 5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>なし   | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br>14~20歳の中・軽度精神薄弱者・聴覚障害者 |                      |                         |
|                       |   | 7) 訓練すべき言語(英語・アラビア語)                        |                      |                         |
|                       | 8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置): 協力隊員は1992年より職業訓練部、1993年より教育部で活動中。  |   |                      |                         |
| 条<br>件                | 学歴、経験、資格: 精神薄弱養護学校(小・中特殊学級)、障害児施設での経験3年(特に体育)<br>(受入に不可欠な条件のみ記入)  |   |                      |                         |
| 生<br>活                | 生活環境: 気候( 乾季 4月~11月 雨季 12月~3月 )・気温( 0~35℃位 )<br>任地の人口( 6万1千人 ) 日用品: 価格( 高い・安い・普通 )、品質( 良い・普通・悪い )<br>物資( 豊富・普通・欠乏 )   |   |                      |                         |

① 募集資料用

106A

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 ( 122-94007 )

記入日 平成 6年 2月 28日  
調査者名: 伊藤尚 調整員

| 国名   | 職 種 名   | 区 分             | 性別・人数                                | 派遣希望時期                  |
|--|---|-----------------|--------------------------------------|-------------------------|
| ジョルダン  | (日本語) 養護 (職種J-F: )<br>(現地公用語) Nursing of Disabled People  | 新規<br>交替<br>2代目 | 男 人<br>女 1<br>不問 人                   | 6年 3次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要  | 1) 勤務先名: ムタ特殊教育センター/クィーンアリア基金<br>(現地公用語) Mu'tah Special Education Centre / Queen Alia Jordan Social Welfare Fund  |                 |                                      |                         |
|  | 2) 住所: P.O.Box 4, Karak, JORDAN 主要都市(アンマン)から 150 km<br>交通手段(車)で 2 時間  |                 |                                      |                         |
|  | 3) 事業内容及び予算: カラク市周辺地域の中・軽度精神弱児に対する初等教育および職業訓練と、難聴児に対する職業訓練を行う。カラク地区の教育関係団体により創設されたが、現在、経営・資金面全般にわたりクィーンアリア基金がバックアップをしている。   |                 |                                      |                         |
| 要<br>請<br>概<br>要   | 1) 要請理由(目的): ジョルダンにおいては特殊教育に携わる教員の養成が十分とはいえず、養成先センターでも現在活動中の協力隊員以外には専門知識を持つ教員が一人もいない現状である。1992~93年に2名の協力隊員が配属され障害児教育に努めており、さらに障害児教育のあり方についてスタッフに助言を与えている。この活動を引き続き行っていくため、後任が望まれる。  |                 |                                      |                         |
|  | 2) 隊員の地位 (日本語) 養護教諭 (現地公用語) Teacher for Disabled  |                 |                                      |                         |
|  | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: 要請先センターの初等教育部において6~14歳の精神弱児を対象にジョルダン人女性教師とともに図工、体育、感覚統合訓練など多岐にわたって指導を行いながら、一方教師に対しては、障害児指導法、図工・体育の教材開発および指導方法などについての助言を行い、障害児教育のあり方を示していく。当センターは養護学校的存在であり、教科指導の内容は日本のものとほぼ同程度のものを目指しているが、図工のための材料などは十分に手に入らないので、工夫を要する。 |                 |                                      |                         |
|  | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと):  |                 |                                      |                         |
| 条<br>件   | 5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>なし<br>8人のジョルダン人女性教師(23~25歳、教員免許保持者もいる)がいるが、障害児教育に対する知識・経験はない。  |                 | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br>6~14歳の中・軽度精神薄弱児 |                         |
|  |   |                 | 7) 訓練すべき言語(英語・アラビア語)                 |                         |
| 8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置): 協力隊員は1992年より職業訓練部、1993年より教育部で活動中。 |   |                 |                                      |                         |
| 条<br>件   | 学歴、経験、資格 : 養護学校教員免許 精神薄弱養護学校、学級での指導経験3年<br>(受入に不可欠な条件のみ記入)  |                 |                                      |                         |
| 生<br>活   | 生活環境: 気候( 乾季 4月~11月 雨季 12月~3月 ) 気温( 0~35℃位 )<br>任地の人口( 6万1千人 ) ・日用品: 価格( 高い・安い・普通 )、品質( 良い・普通・悪い )<br>物資( 豊富・普通・欠乏 )  |                 |                                      |                         |

① 募集資料用

106B

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6年 3月 8日  
調査者名：伊藤 尚 調整員

要請番号 ( 122-94008 )

| 国名  | 職 種 名   | 区 分         | 性別・人数                           | 派遣希望時期          |
|---|---|-------------|---------------------------------|-----------------|
| ジョルダン   | (日本語) 養護 (職種J-F: 532)   | 新 規 交 替 代 目 | 男 人 女 人 不問 1人                   | 年 次 絶対の場合 ○印で目む |
|   | (現地公用語) Nursing of disabled people  |             |                                 |                 |
| 配 属 先 業 界   | 1) 勤務元名：社会開発省 マアン特殊教育センター<br>(現地公用語) Ministry of Social Development, Maan Special Education Centre  |             |                                 |                 |
|   | 2) 住所：P. O. BOX 22 MAAN 主要都市(アンマン)から 210 km<br>交通手段(車)で 2.5時間   |             |                                 |                 |
|   | 3) 専業内容及び予算：社会開発省はジョルダン各地に身障者や構薄者のための機能回復訓練施設を運営している。<br>当マアンセンターは93年秋に新設された特殊教育センターの1つであり、主に軽度の構薄児(6才~18才)を対象に、一般教育の一部や、生活指導等を行っている。(新設のため現在は児童数20名程度だが、まもなく60名規模になる予定。) |             |                                 |                 |
| 要 請 理 由   | 1) 要請理由(目的) 施設はようやくできたが、養護教育に関する経験のある指導者が少ないことから、實際上、児童が時間を待たあましているというのが現状である。現在までにNGOでの養護隊員の活動が認められてきており社会開発省においてもよく知られてきたところ今回の要請になった。                                  |             |                                 |                 |
|   | 2) 隊員の地位(日本語) 指導員 (現地公用語) Instructor  |             |                                 |                 |
|   | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲：養護教育の経験が乏しいところ、それに関しての幅広い指導を求めている。対象は構薄児であり、日本においての特殊学級の知識があれば良いが、予算・材料等は十分には手に入らないので工夫が必要である。また施設経営全般に關しての助言も望まれている。                         |             |                                 |                 |
|   | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと)：特になし  |             |                                 |                 |
| 要 件   | 5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢)   |             | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br>6才~18才の構薄児 |                 |
|   |   |             | 7) 訓練すべき言語(アラビア語)               |                 |
| 生 活   | 8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) なし  |             |                                 |                 |
|   | 学歴、経験、資格：構薄養護施設での経験3年<br>(受入に不可欠な条件のみ記入)  |             |                                 |                 |
| 生活環境：気候( 乾季 4月~11月 雨季 12月~3月)・気温( 0~35℃位)<br>住地の人口( 10万人)・日用品：価格(高い・安い・普通)、品質(良い・普通・悪い)<br>物資(豊富・普通・欠乏) |   |             |                                 |                 |

①募集資料用

106C

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 ( 122-94009 )

記入日 平成 6年 3月 10日  
調査者名: 伊藤 尚 調整員

| 国名                    | 職種名  | 区分             | 性別・人数  | 派遣希望時期               |
|-----------------------|--|----------------|--|----------------------|
| ジョルダン                 | (日本語) 看護 (職種J-ド: 532)  | 新規<br>交替<br>代目 | 男 1人<br>女 人<br>不問 人  | 年次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
|                       | (現地公用語) Nursing of disabled people   |                |  |                      |
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 勤務先名: 社会開発省 カラクリハビリセンター<br>(現地公用語) Ministry of Social development. Karak centre for welfare and rehabilitation  |                |  |                      |
|                       | 2) 住所: Karak. 主要都市(アンマン)から 150 km<br>交通手段(車)で 2 時間   |                |  |                      |
|                       | 3) 事業内容及び予算: 社会開発省はジョルダン各地に身障者や精薄者のための機能回復訓練施設を運営している。<br>カラクセンターは当国に2か所ある会衆制施設の精神薄弱者収容施設の1つであり、主に中度～軽度の障害者<br>(12才～40才・75名)を対象に、生活指導および職業訓練(木工・農研・手工芸など)を行っている。                               |                |  |                      |
| 理<br>由                | 1) 要請理由(目的) 施設はあるものの、看護教育に関する経験のある指導者が少ないことから、實際上、精薄者が<br>時間を持てあましているというのが現状である。現在までにNGOでの看護隊員の活動が認められてきており、<br>社会開発省においても良く知られてきたところ今回の要請になった。  |                |  |                      |
|                       | 2) 隊員の地位(日本語) 指導員 (現地公用語) Instructor   |                |  |                      |
|                       | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: 看護教育の経験が乏しいところ、それに関しての幅広い<br>指導を求めている。具体的には職業訓練以外の時間においての各種余暇活動、施設経営全般に関しての助言など<br>が必要とされている。また、住居に関しては、寮の中で一緒に生活することになるので、24時間そのような<br>環境においても活動し得る逞しい精神力も必要である。 |                |  |                      |
|                       | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと): 特になし  |                |  |                      |
| 条<br>件                | 5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢)  |                | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br>12才～40才の中度～軽度の精神薄弱者75名<br>(男55名・女20名) |                      |
|                       |  |                | 7) 訓練すべき言語(アラビア語)  |                      |
|                       | 3) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) なし   |                |  |                      |
| 条<br>件                | 学歴、経験、資格 : 精薄看護施設での経験3年<br>(受入に不可欠な条件のみ記入)   |                |  |                      |
| 生<br>活                | 生活環境: 気候( 乾季 4月～11月 雨季12月～3月)・気温( 0～35℃位)<br>住地の人口( 10万人)・日用品: 価格(高い・安い・普通)、品質(良い・普通・悪い)<br>物資(豊富・普通・欠乏)   |                |  |                      |



# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 4 年 7 月 17 日

調査者名 橋原 典典 CC

要請番号 (3/c - 92107 )

| 国名   | 職種名  | 区分              | 受入希望人数 | 派遣希望時期                    |
|------|--|-----------------|--------|---------------------------|
| ボリビア | (日本語) 養護 (職種コード532)<br>(現地公用語) Atención de Incapacitados | ○新規<br>交替<br>代目 | 1 人    | 5 年 1 次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |

|      |   |
|------|---|
| 配属概要 | 1) 配属省庁名 (日本語) 企画調整省<br>(現地公用語) Ministerio de Planeamiento y Coordinación   |
|      | 2) 勤務先名 (日本語) フリアヒメネス グティエレス 聾啞学校<br>(現地公用語) Instituto para niños Sordos Julia Jiménez de Gutiérrez   |
|      | 3) 勤務先住所 Av. San Aurelio Zeruñillo extemo 主要都市 ( サタワルス市 ) から 3 km<br>Tel 52-9570 交通手段 ( バス ) で 15 分 時間  |
|      | 4) 事業内容及び予算 1984 年民間援助団体により開設された聾啞者を対象とした特殊学校である。<br>現在 119 名 (女:64/男:55)、3才～18才の児童、学生を対象に午前 8 時から午後 3 時の計 11 時間の授業が行われている。4名の修道士が運営管理から授業を担当し、その中の2名が聾啞者専門の教育を受けている。他に12名の教師(主に)音楽・体育・一般教育等の指導を担当している。 |

|   |  |
|---|--|
| 要請概要  | 1) 要請理由 (目的)<br>特殊教育の不安定(認識)の低いこの国における早稲宗教・福祉団体等の援助協力のもと開設された聾啞者専門の学校である。ここで基盤となる教育者の確保という事が最大の課題となっており、派遣教師のほかに特殊教育に詳しい(専門)一般授業を担い、教師への指導(専門)技術支援が望まれている。   |
|   | 2) 隊員の地位 (日本語) 特殊教育指導者 (現地公用語) Profesor (ra)   |
|   | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲<br>聾啞学校という事(1) 児童、生徒を対象に発声訓練、又手話に用いた適切な指導・助言を行うこと。(2) 自らの視力と聴力の教育が主となる事(3) 教材作成に当り経験が豊富で良い。又、最近、新聴器の援助があり、これを活用しての指導も可能。<br>午前中 8 時から 午後 3 時まで (注) 手話に対する環境が日本と異なり、手話の普及が不十分で、指導するが、手話教育が重要視されている。対話問題も。 |
|   | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 参考入れない。<br>日本製補聴器 聴力診断器   |
| 要請条件  | 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>2人<br>Luisa Modesta Savini 40才位<br>Elva Maciel Gante 28才位<br>両名共に 特殊教育指導者  |
|   | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br>児童 3～18才 全て 聾啞児童<br>教師 12名 特別教育の指導(知識)が深い。<br>7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語   |
| 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)<br>昨年ドイツの援助により教室の増築 現在 アメリカ(女性)のボランティアが活動中 |  |

|    |  |
|----|--|
| 条件 | 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 聾啞学校にて指導経験 3年  |
| 生活 | 生活環境: 気候: 温暖帯 乾季 5 月～11 月 雨季 12 月～4 月: 気温 (12～35℃位)<br>任地の人口: 70万人・日用品: 価格 (高い・普通・安い) 娯楽 (良い・普通・悪い)<br>物資 (豊富・普通・欠乏) |

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6年 1月 27日

調査者名 仲野 永 剛

要請番号 (328-94003)

| 国名      | 職種名   | 区分             | 性別・人数                         | 派遣希望時期                  |
|---------|---|----------------|-------------------------------|-------------------------|
| ドミニカ共和国 | (日本語) 養護 (職種コード 532)<br>(現地公用語) Atencion de Incapacitados   | 新規<br>交替<br>代目 | 男 人<br>女 人<br>不問 / 人          | 6年 2次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
| 配属先概要   | 1) 勤務先名 サン・ホセ・デ・オコア養護学校<br>(現地公用語) Centro de Educación Especial, San José de Ocoa                                   |                |                               |                         |
|         | 2) 住所 General Cabral, Esq. Matias Martinez<br>San José de Ocoa 主要都市 (サン・クリストバル) から 120 km<br>交通手段 ( バス ) で 2.5 時間   |                |                               |                         |
|         | 3) 事業内容及び予算 精神薄弱、学習障害、聴覚障害の児童生徒と通う養護学校、教師数 9人、生徒数 160人、授業は午前と午後の2部制。予算は文部省と地域の有志の援助を受けている。                          |                |                               |                         |
| 要請概要    | 1) 要請理由 (目的) 教師達や、教員資格も持つ、特殊教育についても勉強しているが、一分とゆいえず、特殊教育についての知識、技術、経験をもった人が必要とされているため。                               |                |                               |                         |
|         | 2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Profesor  |                |                               |                         |
|         | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 現地の教師と一緒に授業を行ない、特殊教育の知識及び技術の向上をはかる。   |                |                               |                         |
|         | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)  |                |                               |                         |
| 要       | 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>9人 養護学校教師   |                | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br>生徒 6~15歳 |                         |
|         | 7) 訓練すべき言語 (スヘイン) 語   |                |                               |                         |
| 条件      | 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)  |                |                               |                         |
|         | 学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 養護教諭 経験 2年   |                |                               |                         |
| 生活      | 生活環境: 気候 (亜熱帯気候) 乾季 12月~4月 雨季 5月~11月・気温 (20~30℃位)<br>任地の人口 ( 2人 )・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)<br>物資 (豊富・普通・欠乏) |                |                               |                         |

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 5年 8月 4日  
調査者名 丹羽 俊二 調整員

要請番号 (361-93108)

| 国名                        | 職種名   | 区分                 | 性別・人数                                    | 派遣希望時期                |
|---------------------------|---|--------------------|--|-----------------------|
| パナマ                       | (日本語) 養護 (職種コード 532)  | 新規<br>交替<br>代目     | 男 人                                      | 6年次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
|                           | (現地公用語) ATENCION DE INCAPACITADOS (MINUVALIDAS)   |                    | 女 人<br>不問 1人                             |                       |
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要     | 1) 勤務先名 障害者のための基金 (NGO)<br>(現地公用語) Fundacion Pro-Impedidos  |                    |  |                       |
|                           | 2) 住所 AVE. 5ta. B-SUR, CSLL 47, BELLA VISTA, PANAMA 主要都市 (パナマ市内 )<br>交通手段 ( ) で約 時間   |                    |  |                       |
|                           | 3) 事業内容及び予算 : Fundacion Pro-Impedidos は、先天的、あるいは、病理学的に障害を持つ人々を例外的に<br>適応させ、励まし、助けるNGOの団体である。<br>予算 : 201,505USドル。   |                    |  |                       |
|                           | 1) 要請理由 (目的) : 比較的この組織ができて若いので、技術者が不足している。特に聴覚に障害を持った人々<br>や言語障害を持った人々を救済すべく、協力隊員に日本の進んだ治療方法、治療器具の紹介等を期待している<br>(聴覚に障害を持った人々や言語障害を持った人々はパナマ国全体で推定千名以上いるといわれている。)  |                    |  |                       |
| 要<br>請<br>概<br>要          | 2) 隊員の地位 (日本語) アドバイザー (現地公用語) ASESOR DE ATENCION DE INCAPACITADOS   |                    |  |                       |
|                           | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲<br>Fundacion Pro-Impedidos の言語・聴覚障害課の所員と共に、次の項目について作業を行い、技術移転を図る<br>①初めて補聴器を付けた聴覚障害者に対するその処置の内容の分析をし、聴覚の状況について評価する。<br>②補聴器の調製を行う。<br>③言語障害の治療を行う。<br>④パナマの他の地域にあるFundacion Pro-Impedidos の委員会への定期的巡回診療を行う。 |                    |  |                       |
|                           | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)<br>聴力検査器具 (HEARING AID ANALYZER AFONIX FP20)<br>聴力検査器具 (QUALITONE WIDE RANGE)<br>別添写真参照  |                    |  |                       |
|                           | 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>Lic. Aura Atencia、大卒生、24才、<br>言語・聴覚障害課の課長、  |                    | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br>言語・聴覚障害課のスタッフ、及び、患者 |                       |
|                           |   | 7) 訓練すべき言語 (スペイン語) |  |                       |
| 8) 外国の援助状況 (含む、ボランティアの配置) |   |                    |  |                       |
| 条<br>件                    | 学歴、経験、資格 養護学校教諭免許、経験2年以上<br>(受入に不可欠な条件のみ記入)   |                    |  |                       |
| 生<br>活                    | 生活環境 : 気候 ( 乾季 12月~ 3月、雨季 4月~ 11月 ) ・気温 ( 22~ 28 °C位 )<br>任地の人口 : (約 50万人) ・日用品 : 価格 (高い・普通) 安い、品質 (良い、普通) 悪い<br>物資 (豊富) 普通・欠乏  |                    |  |                       |

# 青年海外協力隊受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成5年 8月 3日

要請番号 (525-93-108 )

調査者名 滝野 昇

| 国名    | 職種名                   | 区分       | 受入希望人数 | 派遣希望時期                  |
|-------|-----------------------|----------|--------|-------------------------|
| ハンガリー | (日本語) 養護 (職種コード 532)  | (新規)     | 1人     | 6年 1次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
|       | (現地公用語)<br>Judo tanár | 交替<br>代目 |        |                         |

|                  |   |
|------------------|---|
| 配<br>生<br>概<br>要 | 1) 配属省庁名 (日本語) 教育文化省<br>(現地公用語) Művelődési és Közoktatási Minisztérium                                  |
|                  | 2) 勤務先名 (日本語) バルチィ・グスタフ養護学校<br>(現地公用語) Bárczi Gusztáv Ált. Iskola és Speciális Szakiskola               |
|                  | 3) 住所 H-8200 Veszprém, Batthyány u. 12<br>ブダペスト<br>交通手段 (列車、バス) 2.0 時間                                  |
|                  | 4) 事業内容及び予算<br>1948年に設立された精神障害児童 (5才~18才) のための特別養護学校である。<br>生徒数160名、職員22名、教員42名。言語療法センターと職業訓練部も併設されている。 |

|                  |  |
|------------------|--|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1) 要請理由 (目的)<br>卒業後に自立して生活していけるための精神的強さと健康な体力を柔道を通して子供たちに養ってあげたい。  |
|                  | 2) 隊員の地位 (日本語) 柔道<br>(現地公用語) Judo tanár  |
|                  | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲<br>精神的、肉体的にハンディキャップを背負った子供たちに柔道を通して心身両面のたくましさを身につけさせる。体育の時間の他に手作業の機能開発のための工芸の時間があり、粘土や折り紙なども紹介できるとよい。養護に関しては専門の職員が特別のプログラムに則って運営しているため、専門性は必要とされないが、福祉教育への理解、手伝いは求められる。柔道の基本を押えている子供好きな人材。 |
|                  | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)<br>体育館付属の各種設備、畳、パソコン  |
|                  | 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>Mr. Imre Bosz 体育講師   |
|                  | 7) 訓練すべき言語 (マジャール・英) 語   |
|                  | 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)   |

|    |                                    |
|----|------------------------------------|
| 条件 | 学歴、経験、資格、性別<br>(受入に不可欠な条件のみ記入) 大学卒 |
|----|------------------------------------|

|    |  |
|----|--|
| 生活 | 生活環境: 気候 (大陸性気候、日本同様四季あり) ・気温 (最高夏40℃、最低冬-10℃)<br>任地の人口 ( 30,000 人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い、普通、悪い)<br>物資 (豊富・普通・欠乏) |
|----|--|

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6 年 2 月 5 日

調査者名 西村 豊・石川 光一

要請番号 (131-94009)

| 国名   | 職種名                      | 区分             | 性別・人数  | 派遣希望時期                 |
|------|--------------------------|----------------|--------|------------------------|
| モロッコ | (日本語) 義肢補装具作製 (職種コード533) | 新規<br>交替<br>代目 | 男 人    | 6年2次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
|      | (現地公用語) Orthopédiste     |                | 女 人    |                        |
|      |                          |                | 不問 / 人 |                        |

|       |   |
|-------|---|
| 配属先概要 | 1) 勤務先名<br>(現地公用語) Institution IBN AL BAITAR des enfants handicapés physiques Khémisset   |
|       | 2) 住所 Khémisset<br>主要都市 (サミット) から 3 km<br>交通手段 (車) で 1/2 時間   |
|       | 3) 事業内容及び予算 肢体障害児に対する初等教育、運動療法によるリハビリテーション、義肢製作加工を目的とした施設。小学校1-6年が計80名、教師は教育省派遣6名、理学療法士は不在。看護婦1名が担当、義肢補装具は4名の技術者がいる。事業予算は公共事業省、看護婦、保健室は保健省の援助 |

|      |  |
|------|--|
| 要請概要 | 1) 要請理由 (目的) 義肢補装具部門の技術不足を補い、かつこの分野における日本の経験を学びたいため。 |
|      | 2) 隊員の地位 (日本語) 技師 (現地公用語) Ingénieur                  |

|      |  |
|------|--|
| 要請概要 | 3) 期待される具体的な業務内容及び求められる技術の範囲 技師の技術向上、特に義肢に付随する靴部分の製作指導が求められている。現在は義肢製作が中心であるが、将来的には義肢製作の範囲を拡大することを目指す。この土地を利用し、農業研修を行い、施設を1つの共同作業で自給自足をを行う計画があり、施設の運営、管理への助言、指導が求められている。 |
|      | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)   |

|  |                                     |                                    |
|--|-------------------------------------|------------------------------------|
| 要請概要   | 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 技師 4名。 | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢 技術者 8-14才の肢体障害児。 |
|  |                                     | 7) 訓練すべき言語 (仏・アラビア) 語              |
| 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 1972-1993年、Save the Children Fund が援助を行い、施設建設・運用を行っている。S.C.F. のソマリアへの移転に伴い、人材、機材、予算ともに不足している。 |                                     |                                    |

|    |                          |
|----|--------------------------|
| 条件 | 学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) |
|----|--------------------------|

|    |   |
|----|---|
| 生活 | 生活環境: 気候 (北中環式 乾季 3月~11月 雨季 12月~2月)・気温 (10-35℃位)<br>任地の人口 (12万)・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)<br>物資 (豊富・普通・欠乏) |
|----|---|

111

① 募集資料用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6 年 2 月 10 日

調査者名 末満広志、藤田茂樹

要請番号 ( 19 - 94012 )

| 国名  | 職種名   | 区分              | 性別・人数   | 派遣希望時期                  |
|---|---|-----------------|---|-------------------------|
| インドネシア共和国   | (日本語) 鍼灸マッサージ師 (職種コード 535)  | 新規<br>交替<br>2代目 | 男 1人  | 6年 3次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
|   | (現地公用語) Penyeembuhan  |                 | 女 人<br>不問 人   |                         |
| 配属先概要   | 1) 勤務先名 社会福祉省・ブディムルヨ視覚障害者リハビリテーションセンター<br>(現地公用語) Panti Rehabilitasi Penderita Cacat Netra " Budi Mulyo"  |                 |   |                         |
|   | 2) 住所 Jl. Beringin Nol3, Janti, Malang 65148 主要都市 ( マラン市内 ) から km<br>Jawa Timur 交通手段 ( ) で 時間   |                 |   |                         |
|   | 3) 事業内容及び予算 1954年に設立。施設長始め44名の職員により、7~35歳の東ジャワや西ヌサテンガラ、南スラウェシ、中央カリマンタンから来た視覚障害者約150人に対し、準備・基礎・専門教育の3課程(各1年)の3年制で、社会・職業訓練を行なっている。入所は1月。二学期制をとっており、朝7時半より午後1時半まで一日4~6時間の授業を行なっている。全寮制。                                    |                 |   |                         |
| 要請概要  | 1) 要請理由(目的) 同国における視覚障害者数は全人口の約1%と多い。同施設では、彼らが社会復帰するための職業訓練としてマッサージ、音楽、宗教伝授、手工芸のコースを設け、社会福祉省職員やボランティアが指導にあっているが、専門技術を学んでいないため指導レベルが低い。特にマッサージに関し、同国では新しい分野である指圧の導入を進めている。  |                 |   |                         |
|   | 2) 隊員の地位 (日本語) 指圧指導員 (現地公用語) Instruktur Penyeembuhan Kejurangan   |                 |   |                         |
|   | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 基礎・専門教育の各課程の生徒たちのマッサージの授業や卒業生のための特別コースに、指圧を組み入れ、理論と実習をインストラクターたちとともに指導する。授業と平行して、インストラクターたち(5名)に対して指圧ならびに解剖・病理・生理学の指導を行なう。また前任隊員同様、同国の他の施設に派遣されている同職種隊員と協力して、カリキュラムの作成、点字での教科書や補助教材の作成を行なう。 |                 |   |                         |
|   | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと) 実習マッサージ用ベッド。経穴図(インストラクター用)。なお経穴人像も導入予定。   |                 |   |                         |
| 要請概要  | 5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>5名。Mr. Wiwi - 臨時職、高卒、24歳、職歴5年<br>Mr. Widodo - 管理部職員、工業高卒、28歳、職歴6年<br>Mr. I Mam - リハビリ課長、大卒、43歳、職歴17年<br>Ms. Wiwik - 配置部職員、中卒、36歳、職歴13年   |                 | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br>生徒(18~35歳の盲人)及びカウンターパート。<br>生徒たちのほとんどは学校で学んだ経験がない。 |                         |
|   |   |                 | 7) 訓練すべき言語(インドネシア)語   |                         |
| 8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置)<br>社会福祉省内に専門家1名。他国ボランティアはいない。 |   |                 |   |                         |
| 条件  | 学歴、経験、資格 ・指圧師<br>(受入に不可欠な条件のみ記入) ・盲学校研修経験   |                 |   |                         |
| 生活  | 生活環境：気候(熱帯性雨林 乾季 4月~10月 雨季11月~3月)・気温(25~35℃位)<br>任地の人口(54万人)・日用品：価格(高い・普通・安い)、品質(良い・普通・悪い)<br>物資(豊富・普通・欠乏)  |                 |   |                         |

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6 年 2 月 0 日

調査者名 末満広志、藤田茂樹

要請番号 ( 19 - 94013 )

| 国名        | 職種名   | 区分  | 性別・人数                | 派遣希望時期                    |
|-----------|---|---|----------------------|---------------------------|
| インドネシア共和国 | (日本語) 鍼灸マッサージ師 (職種コード 535)<br>(現地公用語) Penyembuhan   | 新規<br>交替<br>代目                                  | 男 1 人<br>女 人<br>不問 人 | 6 年 3 次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
| 配属先概要     | 1) 勤務先名 社会福祉省・トゥモウトウ視覚障害者リハビリテーションセンター<br>(現地公用語) Sasana Rehabilitasi Penderita Cacat Netra " Tumou Tou"  |   |                      |                           |
|           | 2) 住所 Jl. Sawangan Paal IV, Tikala Baru, Kodya Manado 主要都市 ( マナド市内 ) から km<br>交通手段 ( ) で 時間   |   |                      |                           |
| 要請概要      | 3) 事業内容及び予算 1971年設立。北スラウェシ州社会福祉事務所のもと、施設長始め20名の職員により、12～35歳のスラウェシ等、マルク、西カリマンタンから来た視覚障害者約50人に対し、一般・技術・宗教教育を行なっている。入所は随時で2～4年制。二学期制をとっており、朝8時より午後1時半まで一日4～6時間の授業を行なっている。全寮制。敷地面積5ha。                |   |                      |                           |
|           | 1) 要請理由 (目的) 同国における視覚障害者数は全人口の約1%と多い。同施設では、彼らが社会復帰するための職業訓練としてマッサージ、音楽、宗教伝授、手工芸のコースを設け、社会福祉省職員やボランティアが指導にあっているが、専門技術を学んでいないため指導レベルが低い。特にマッサージに関し、同国では新しい分野である指圧の導入を図っており、視覚障害者の新しい技術分野として期待されている。 |   |                      |                           |
| 要請概要      | 2) 隊員の地位 (日本語) 指圧指導員 (現地公用語) Instruktur Penyembuhan Ketrampilan   |   |                      |                           |
|           | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 基礎・専門教育課程の生徒たちのマッサージの授業に指圧を組み入れ、理論と実習をインストラクターとともに指導する。授業と平行して、インストラクターに対して指圧ならびに解剖・病理・生理学の指導を行なう。また、同国の他の施設に派遣されている同職種隊員と協力して、カリキュラムの作成、点字での教科書や補助教材の作成を行なう。         |   |                      |                           |
| 要請概要      | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 実習マッサージ用ベッド2台。人体骨模型1体。内臓模型2体。  |   |                      |                           |
|           | 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名。<br>Mr. Rudolf Tatontos -リハビリ課職員、38歳、<br>職歴13年、高卒。<br>他に盲人の職員1名。  | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br>生徒 (12～35歳の盲人) 及びカウンターパート。 |                      |                           |
| 要請概要      | 7) 訓練すべき言語 ( インドネシア ) 語   |   |                      |                           |
|           | 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 社会福祉省内に専門家1名。他国ボランティアはいない。   |   |                      |                           |
| 条件        | 学歴、経験、資格 ・指圧師<br>(受入に不可欠な条件のみ記入) ・盲学校研修経験   |   |                      |                           |
| 生活        | 生活環境：気候 ( 熱帯性雨林 乾季 3月～9月 雨季 0月～2月 ) ・気温 ( 28～35℃位 )<br>任地の人口 (22万人) ・日用品：価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)<br>物資 (豊富・普通・欠乏)   |   |                      |                           |

113

①募集資料用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6年 1月 17日

| 要請番号 (243- <u>94-020</u> )   |   | 調査者名 小林一之        |                   |                         |
|--|---|------------------|-------------------|-------------------------|
| 国名   | 職種名   | 区分               | 受入希望人数            | 派遣希望時期                  |
| マラウイ共和国  | (日本語) 栄養士 (職種コード541)  | 新規<br>○交替<br>6代目 | 1人                | 6年 2次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
|  | (現地公用語) Nutritionist  |                  |                   |                         |
| 配属先概要  | 1) 配属省庁名 (日本語) 保健省<br>(現地公用語) Ministry of Health  |                  |                   |                         |
|  | 2) 勤務先名 (日本語) カムズ中央病院<br>(現地公用語) Kamuzu Centoral Hospital (KCH)   |                  |                   |                         |
|  | 3) 勤務先住所 P.O.Box 149, Lilongwe 主要都市 { リロングウェ } から km<br>交通手段 { } で 時間   |                  |                   |                         |
|  | 4) 事業内容及び予算 マラウイでクーンエリザベス病院に次ぐ第二の国立総合病院。外科・内科・産婦人科・小児科・精神科・結核・ポリオ・コレラ病棟・眼科・皮膚科等から成り、患者数は600~900人と変動する。食数は、小児病棟の母親も含め800~900人となる。      |                  |                   |                         |
| 要請概要   | 1) 要請理由(目的) 代々隊員が唯一の栄養士としてスタッフの一員となり、スーパーバイザー(ケータリング; 大量調理監督者)と共に活動している。病院のスタッフと異文化の中で楽しく交流しながら栄養指導、知識・技術移転を図る。                       |                  |                   |                         |
|  | 2) 隊員の地位(日本語) 栄養士 (現地公用語) Nutritionist  |                  |                   |                         |
|  | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲<br>①日本の病院栄養士が行う業務全般(特食調理・食数・食材料計算・発注・献立等)<br>②患者の病歴・各検査結果(カルテ)等より食内容の独自判断 ③栄養指導                           |                  |                   |                         |
|  | ①に関してはスーパーバイザーが代行しているがレベルアップをはかる。②は最も日本と異なる点であり日本とは病種も違うので柔軟に対応することが必要。③病態栄養の知識の乏しいマラウイで食事をメイドから看護婦・医師・スーパーバイザー達と全てのスタッフに幅広く根気強く指導する。 |                  |                   |                         |
|  | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと)<br>電気クッカー3、蒸気釜4、冷蔵庫1、冷凍庫2、電気フライヤー1、鍋、フライパン等の調理器具。   |                  |                   |                         |
|  | 5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>ケータリングスーパーバイザー達とケータリングアシスタント合わせて8名。大量調理監督者でキッチンの幹部。20~40才代まで様々だが全て女性。セカンダリー卒業後専門学校で学ぶ。                 |                  | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢 |                         |
|  | 8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置)<br>イギリス・フィリピン・エジプト・イタリア等各国から医師、VSO(医療機器)1名、JOCV3名等が配置されている。   |                  | 7) 訓練すべき言語( 英 )語  |                         |
|  | 条件 学歴、経験、資格、性別 <u>栄養士(病院栄養士の経験)</u><br>(受け入れに不可欠な条件のみ記入)  |                  |                   |                         |
| 生活 生活環境: 気候( 乾季 5月~10月 雨季 11月~4月 )・気温(20~27℃位)<br>住地の人口( 40万人 )・日用品: 価格( 高い・普通・安い )、品質( 良い・普通・悪い )<br>物質( 豊富・普通・欠乏 ) |   |                  |                   |                         |

①募集資料用



# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6 年 2 月 4 日

調査者名 菊池 威臣

要請番号 (310 - 94014 )

| 国名   | 職種名   | 区分             | 受入希望人数 | 派遣希望時期               |
|------|---|----------------|--------|----------------------|
| ボリビア | (日本語) 栄養士 (職種コード 541)<br>(現地公用語) <i>Nutricionista</i> | 新規<br>交替<br>代目 | 1 人    | 年次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |

|                       |  |
|-----------------------|--|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 配属省庁名 (日本語) <i>大統領府</i><br>(現地公用語) <i>Presidencia de la Republica</i>   |
|                       | 2) 勤務先名 (日本語) <i>国家社会福祉機構 タリハ支所</i><br>(現地公用語) <i>Organismo Nacional de Menor, Mujer y Familia (ONAMFA)</i>  |
|                       | 3) 勤務先住所<br><i>Calle Santa Cruz Final, Tarija</i><br>主要都市 ( <i>ラパス</i> ) から <i>958</i> km<br>交通手段 ( <i>飛行機</i> ) で <i>1</i> 時間   |
|                       | 4) 事業内容及び予算 <i>国家社会福祉機構は社会福祉を目的として機関でボリビア全地域に養護施設、老人施設、婦人生活改善センター、給食提供施設等がある。タリハ事務所配下には二ヶ所の保育園、四ヶ所の孤児院、世界銀行から委託されている52ヶ所の家庭保育所、五ヶ所の学童のための給食提供施設、20ヶ所の貧困者のための給食配給施設がある。</i> |

|                  |   |
|------------------|---|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1) 要請理由 (目的) <i>タリハ市には栄養士が絶対的に不足しており、上記施設における栄養指導がなされていないため、その改善と、生活改善普及員への指導を目的として要請された。</i>             |
|                  | 2) 隊員の地位 (日本語) <i>栄養士</i> (現地公用語) <i>nutricionista</i>  |
|                  | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲<br><i>上記施設の巡回指導、及び、養護生活改善普及員への栄養技術指導、<br/>現地の材料を用い、少ない予算で作れる料理の紹介なども望まれる。</i> |
|                  | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)  |
| 要                | 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)  |
|                  | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br><i>無資格調理師 20才～60才</i>  |
|                  | 7) 訓練すべき言語 ( <i>スペイン</i> ) 語  |
|                  | 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)<br><i>タリハ支所には現在2名の協力隊員が配置されている。(保育、家政)</i>                                   |

|    |   |
|----|---|
| 条件 | 学歴、経験、資格、性別<br>(受入に不可欠な条件のみ記入) <i>栄養士</i>   |
| 生活 | 生活環境：気候 ( <i>温暖</i> ) 乾季 <i>4月～10月</i> 雨季 <i>11月～3月</i> ・気温 ( <i>0～35℃</i> 位)<br>任地の人口 ( <i>87000</i> 人) ・日用品：価格 (高い <i>普通</i> 安い)、品質 (良い <i>普通</i> ・悪い)<br>物資 (豊富 <i>普通</i> ・欠乏) |

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 5 年 12 月 5 日

調査者名 杉山悦子・南池蔵臣

要請番号 ( 310 - 94015 )

| 国名    | 職種名   | 区分             | 受入希望人数 | 派遣希望時期               |
|-------|---|----------------|--------|----------------------|
| ポリヴェア | (日本語) 栄養士 (職種コード541)<br>(現地公用語) Nutricionista | 新規<br>交替<br>代目 | 1 人    | 年次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 配属省庁名 (日本語) <u>大統領府</u><br>(現地公用語) <u>Presidencia de la República</u>  |
|                       | 2) 勤務先名 (日本語) <u>国家社会福祉機構 オロロ支所</u><br>(現地公用語) <u>Organismo Nacional del menor y familia</u>  |
|                       | 3) 勤務先住所<br><u>La Calle Potosí entre León y I° de Noviembre</u> 主要都市 ( <u>ラパス</u> ) から 200 km<br>交通手段 ( <u>バス</u> ) で 3 時間                          |
|                       | 4) 事業内容及び予算 <u>大統領府直属の社会福祉を目的として機関。ポリヴェア全地域に養護施設、老人施設、婦人生活改善グループ、給食提供施設等がある。オロロには孤児院が6件あり、0才児～18才児までの子供が400人弱生活をしている。その他、盲学校、少女院、少年院等の管理も行っている。</u> |

|                  |  |
|------------------|--|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1) 要請理由 (目的) <u>孤児院及びその他施設においての食事面の改善が望まれているが、現在栄養面に関する正確な知識を持つ人がいないという状況にある。その為栄養士の派遣を要請している。</u> |
|                  | 2) 隊員の地位 (日本語) <u>栄養士</u> (現地公用語) <u>Nutricionista</u>   |
|                  | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 <u>孤児院等での食事(朝食、間食、昼食、間食、夕食)の改善。又、食生活に関する衛生指導等も求められている。</u>             |
|                  | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)<br><u>特になし</u>  |
| 要<br>請<br>概<br>要 | 5) カウンターパート (人数、学歴、経歴、地位、年齢)<br><u>特になし。</u>   |
|                  | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br><u>30～40歳の調理師(女性) 及び 各施設の院長 (Xニュー作成を行っている) 達。</u>                             |
|                  | 7) 訓練すべき言語 (スロイン) 語  |
|                  | 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) <u>アメリカンピースコーの女性2人が各孤児院において子供達への技術指導を目的とし活動している。</u>                  |

|    |   |
|----|---|
| 条件 | 学歴、経歴、資格、性別<br>(受入に不可欠な条件のみ記入) <u>栄養師士</u>  |
| 生活 | 生活環境：気候 ( 乾季 4月～10月 雨季 11月～3月 ) ・気温 (-15～20℃位)<br>任地の人口 (約 18万人) ・日用品：価格 (高い・ <u>普通</u> ・安い)、品質 (良い・ <u>普通</u> ・悪い)<br>物資 (豊富・ <u>普通</u> ・欠乏) |

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成<sup>6</sup>年<sup>2</sup>月<sup>10</sup>日  
調査者名 山際 秀雄

要請番号 ( 340 - 94008 )

| 国名    | 職種名   | 区分              | 受入希望人数 | 派遣希望時期                 |
|-------|---|-----------------|--------|------------------------|
| グアテマラ | (日本語) 栄養士<br>(現地公用語) NUTRICIONISTA<br>(職種コード 541) | 新規<br>交替<br>初代目 | 1人     | 6年3次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |

|       |  |
|-------|--|
| 配属先概要 | 1) 配属省庁名 (日本語) 大統領府<br>(現地公用語) PRESIDENCIA<br>(PROGRAMA DE ASISTENCIA PARA VIUDAS Y HUERFANOS MENORES VICTIMAS DE LA VIOLENCIA)  |
|       | 2) 勤務先名 (日本語) PAVYH チマルテナンゴ県事務所<br>(現地公用語) OFICINA DEPARTAMENTAL DE PAVYH EN CHIMALTENANGO   |
|       | 3) 勤務先住所 主要都市 (グアテマラ市) から 55 km<br>GOBERNACION DE CHIMALTENANGO 交通手段 (バス/車) で 1.5/1 時間   |
|       | 4) 事業内容及び予算 主として1982年の内戦により家族を失った寡婦・孤児のグループに対し、自律的發展を目指した保健・教育・生産の3分野の統合プロジェクトを実施。また、同プロジェクトの実施に当たり、各々の分野で活動している政府機関・NGOとのコ-ディネーションを司る。<br>94年度予算は2,000,000 ケチカル(約340,000) |

|   |   |
|---|---|
| 要請概要  | 1) 要請理由 (目的) 先住民カクチケル族の寡婦たちの間には、栄養不良と重労働を一因とする多数の疾患が認められ、乳幼児死亡率・死亡率も高い。PAVYHは家庭菜園による食生活改善や各種生産プロジェクトによる収入の向上を通じて栄養状態の改善を目指していく意向だが、現場での調査と食生活改善指導を中心となって推進できる人材に欠けているため栄養士隊員の要請がなされた。   |
|   | 2) 隊員の地位 (日本語) 食事栄養アドバイザー (現地公用語) ASESOR TECNICA EN NUTRICION   |
|   | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 PAVYHの社会開発推進員とともに山中の村落を巡回しながら、寡婦・孤児らの栄養意識向上と栄養不良の解消のための諸活動を行う。その中には、受益者の嗜好と現地で入手可能な材料に適合した改良メニュー作成のための調査、食料安全プログラム、栄養教育、乳幼児と母親の体位測定などが含まれる。プログラムオフィサー、保健婦、経済隊員と多業種混合チームを構成し、諸機関とのコ-ディネーションのもと統合的プロジェクトを行なうために、コミュニティ開発についての理解、協調性、対人関係能力も重要。初めチマルテナンゴ市を拠点にし、活動の進展に合わせて村落部に居住地を移し、やはり村落部に住む農業科学技術庁 (ICTA) の実習生 (半年ごとに交代する) とも協力する。 |
|   | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)<br>机と椅子  |
|   | 5) カウンターパート (人数 学歴、経験、地位、年齢) 4名<br>MARGARITA CATE DE CATU 女、チマルテナンゴ県アドバイザー<br>FELIX ISABEL TUBAC SOCOB 男、同県社会開発推進員<br>ELSA ISABEL SAGUIL CASTILLO 女、農業庁から出向<br>EMMER DOMINGO JUAREZ SANTIZO 男、農業庁から出向   |
| 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 村によってはCARITAS(教会系NGO)、CAFEの乳幼児に対する食糧援助、VISION INTERNATIONAL(教会系)の家畜プロジェクトなどが付近にあるが、寡婦・孤児たちはその便益を享受していない。 |   |

|    |  |
|----|--|
| 条件 | 学歴、経験、資格、性別 栄養士の資格と実務経験または調査・研究経験歴2年。<br>(受入に不可欠な条件のみ記入) スフロードバイク運転技能。   |
| 生活 | 生活環境: 気候 (高度により冷涼~温暖) 乾季 11月~4月 雨季 5月~10月・気温 (3~27 °C位)<br>任地の人口 (43,000人)・日用品: 価格 (高い・普通・安い) 品質 (良い・普通・悪い)<br>物資 (豊富・普通・欠乏) |

①募集資料用

117

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6年 2月 日

調査者名 ホンテラス事務所

要請番号 (349 - 94005 )

| 国名                                 | 職種名  | 区分             | 性別・人数                                      | 派遣希望時期                 |
|------------------------------------|--|----------------|--|------------------------|
| ホンテラス                              | (日本語) 栄養士 (職種コード541)<br>(現地公用語) Nutricion  | 新規<br>交替<br>代目 | 男 人<br>女 1人<br>不問 人                        | 6年2次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要              | 1) 勤務先名 厚生省、第5衛生地区事務所管轄 サンタロサデコパン地域病院<br>(現地公用語) Region de Salud N°5 Hospital occidente Santo Rosa de Copan  |                |  |                        |
|                                    | 2) 住所 コパン県 サンタロサデコパン市 主要都市 (サパティエラ) から km<br>交通手段 (バス) で 時間  |                |  |                        |
|                                    | 3) 事業内容及び予算 本園西部地域を管轄する第5衛生地区事務所は、1つの地域病院と2つの地区病院、約120の保健所を有している。当地域病院は23名の医師、13名の専門看護婦、120名の准看護婦、ベッド数200床、外来患者80~100/日、入院患者30人/日の規模であり、西部地域一帯の疾病予防、治療の中心的役割を担っている。  |                |  |                        |
| 要<br>請<br>概<br>要                   | 1) 要請理由 (目的) 厚生省の報告によると、5才以下の小児の38%は総括的に栄養失調から、みらい成人女性の貧血症の慢性化がみられている。当病院では14名の職員が給食を賄っているが、栄養士はいなく病人食の工夫、調理技術向上の為、教育指導者をおめしている。又、病院職員や事務所管轄地区病院においても講習会等を行ない、職員及び住民への栄養指導をおめしている。   |                |  |                        |
|                                    | 2) 隊員の地位 (日本語) 栄養の指導、教育者 (現地公用語) Educadora de nutricion  |                |  |                        |
|                                    | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 高度な教育ではなく、地域の生活習慣に合った理解しやすい病人食の工夫、献立指導や給食課では必要とされる。身体的には当園の主食であるトライコフ(トウモロコシの粉を焼いたもの)やフリホレス(落豆をつぶした物)をベースにした料理技術の指導が必要である。同時に食品や職員の衛生指導も求められる。患者や職員に対して個別あるいは集団指導を行なう。具体的には、塩分、油の使用量など、小児や母親に対しては幅広い基礎的な栄養指導を行なう。絵や図を使い、早稲の料理講習会もおめしている。 |                |  |                        |
|                                    | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)<br>院内の給食課の調理用品(鍋、包丁、まな板、ボール)は最低限度のものは揃っている。   |                |  |                        |
| 要                                  | 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>特に指定はしていないが、看護婦長と共に職員や患者に対して栄養についての指導教育にめたる。   |                | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br>病院職員(専門職は少ない)全体、地域住民。 |                        |
|                                    | 7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語  |                |  |                        |
| 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)<br>なし |  |                |  |                        |
| 条件                                 | 学歴、経験、資格 管理栄養士免許、経験3年、病院勤務 女性<br>(受入に不可欠な条件のみ記入)   |                |  |                        |
| 生活                                 | 生活環境：気候 ( 乾季 12月~4月 雨季 5月~11月 ) ・気温 ( 15~ °C位 )<br>任地の人口 ( 32000人 ) ・日用品：価格 ( 高い・普通・安い )、品質 ( 良い・普通・悪い )<br>物資 ( 豊富・普通・欠乏 )  |                |  |                        |

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 ( 358-94003 )

記入日 平成 6年 2月 4日  
調査者名 横上 正彦 余田 充

| 国名    | 職種名  | 区分        | 性別・人数          | 派遣希望時期                  |
|-------|--|-----------|----------------|-------------------------|
| ニカラグア | (日本語) 栄養士 (職種コード 541)<br>(現地公用語) NUTRICIONISTA | 新規<br>2代目 | 男女 1人<br>不問 1人 | 6年 2次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |

**配属先概要**

1) 勤務先名 社会保障福祉庁本庁  
(現地公用語) INSTITUTO NICARAGUENSE DE SEGURIDAD SOCIAL Y BIENESTAR

2) 住所 FRENTE AL CATASTRO, MANAGUA NICARAGUA 主要都市 { マナグア 市内 } から Km  
交通手段 { } で 時間

3) 事業内容及び予算 社会福祉施設の監督・総取りまとめを担当している。局区、保育所、孤児収容施設、機能回復訓練施設、児童保護施設、老人保護施設を管理している。

**要請概要**

1) 要請理由 (目的) 栄養業務の相互交換、福祉庁職員の技術レベルの向上のため。

2) 隊員の地位 (日本語) 補佐 (現地公用語) ASESOR

3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 施設局区の管理、監督する社会福祉施設を巡回し、給食室で働く職員の衛生、栄養、調理指導と栄養業務の指導、監督を行う。各週の献立の確認、原価管理等含まれる。

4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式・設備等 (写真添付のこと) 調理指導を行う時には各施設の給食室を使用できる。

5) カウンターパート  
マリア・カルメン・レイエヌ・ハイメ  
経験20年 大卒 51才 栄養士の資格なし  
栄養技術者として働いている

6) 指導対象者の技術レベル、年齢  
各社会福祉施設に勤務する給食・栄養担当者 (20~40才) この国には調理師制度はない

7) 訓練すべき言語 ( ス페인 ) 語

8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし

**条件** 学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 管理栄養士、実務経験のある人

**生活** 生活環境：気候 ( 乾季 11月~4月 雨季 5月~10月 ) ・気温 (平均 30℃位)  
任地の人口 (100万人) ・日用品物価 (高・普通・安い) 、品質 (良い・普通・悪い)  
119 物資 (豊富・普通・欠乏)

JAN 01 '01 00:00  
**青年海外協力隊派遣受入希望調査表**

事務局記入欄

069 P19

5/1

JUPR-156

要請番号 (364-94009)

記入日 平成 6 年 3 月 10 日

調査者名 秋橋宏暁

| 国名    | 職種名                   | 区分        | 性別・人数  | 派遣希望時期         |
|-------|-----------------------|-----------|--------|----------------|
|       | (日本語) 栄養士 (職種コード541)  | 新規        | 男 人    | 年 次            |
|       | (現地公用語) Nutricionista | 交替<br>5代目 | 女 人    | 絶対の場合<br>○印で囲む |
| パラグアイ |                       |           | 不問 / 人 |                |

配属先概要

- 勤務先名 アスンシオン大学医学部付属病院  
 (現地公用語) Hospital de Clinica Universidad de Asunción
- 住所 セントラル県アスンシオン市  
 主要都市 (アスンシオン) から km  
 交通手段 ( ) で 時間
- 事業内容及び予算 第1~3内科 第1~2外科 眼科 婦人科 産科 泌尿器科 小児科 耳鼻科  
 整形外科 肺呼吸器科 人口透析を備えた総合病院 職員は約1800名(内医師 790名  
 下 准看護婦 350名)

要 項

- 要請理由 (目的) 当国にはごく数年前まで栄養士の育成機関がなかったため、栄養士の資格所持者が全国にわづかしかいない。同病院にも栄養士の資格所持者はおらず、病院栄養の中心となる人材がいなかったため、同院における食事療法の普及、また、栄養知識の改善、病院給食の確立等に協力する。
- 隊員の地位 (日本語) 栄養士 (現地公用語) Nutricionista
- 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲  
 特別食の献立作成(糖尿病、高血圧、小児食)から調理の指導。医師、看護婦に対する栄養知識の普及、患者に対する栄養指導。  
 管理栄養士、総合病院勤務経験、また、栄養課の事務経験があればなお良い。

概

- 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)  
 厨房、および厨房機材。

要

- 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)  
 特定のカウンターパートなし。
- 6) 指導対象者の技術レベル、年齢  
 対象、医師、看護婦、栄養士。  
 栄養に関し、かなりかたよった知識を持っている。
- 7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語
- 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配当)  
 JOCV(看護婦 1名、栄養士 1名)

条件

学歴、経験、資格  
 (受入に不可欠な条件のみ記入)

生活

生活環境：気候 ( 乾季 月 ~ 月 雨季 月 ~ 月 ) ・気温 ( °C 位)  
 任地の人口 ( 人 ) ・日用品：価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)  
 物資 (豊富・普通・欠乏)

120

① 募集資料用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6 年 2 月 14 日

調査者名 中村 聡子

要請番号 (404-94011)

| 国名   | 職種名                                       | 区分             | 受入希望人数 | 派遣希望時期                    |
|------|---|----------------|--------|---------------------------|
| フィジー | (日本語) 栄養士 (職種コード541)<br>(現地公用語) Dietician | 新規<br>交替<br>代目 | 1 人    | H6年 2 次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 配属省庁名 (日本語) 保健省<br>(現地公用語) Ministry of Health                                  |
|                       | 2) 勤務先名 (日本語) 国立食糧栄養委員会<br>(現地公用語) National Food And Nutrition Committee          |
|                       | 3) 勤務先住所 スバ市内 主要都市 (スバ) から km<br>交通手段 ( ) で 時間                                    |
|                       | 4) 事業内容及び予算 政府機関のひとつ。国民の栄養状態の改善活動にあっている。<br>予算は 政府から F\$298,000, ユニセフから F\$50,000 |

|                                      |  |
|--------------------------------------|--|
| 要<br>請<br>概<br>要                     | 1) 要請理由 (目的) フィジーは、肥満が多く、糖尿病も多い。人々が健康的な食生活の知識に乏しい。新しい栄養学の知識や情報を持つ隊員にその知識を一般の人々の食生活改善に役立ててほしい。            |
|                                      | 2) 隊員の地位 (日本語) 栄養士 (現地公用語) Dietician   |
|                                      | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 栄養学の一般的な知識。広報活動やパンフレット作成等<br>地方へかけて、デモンストレーションや、指導<br>家庭菜園推進プロジェクトの一員としての活動。 |
|                                      | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) デモンストレーション等に用いる調理器材。<br>コンピューター、印刷機、カメラ。                          |
| 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) ひとりによし。 | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢  |
| 7) 訓練すべき言語 (英) 語                     |  |
| 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)         |  |

|    |  |
|----|--|
| 条件 | 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 栄養士の資格, 2年以上の経験  |
| 生活 | 生活環境: 気候 ( 乾季 4月~9月 雨季 10月~3月 ) ・気温 ( 20~34℃位 )<br>任地の人口 ( 人 ) ・日用品: 価格 ( 高い・普通・安い ) ・品質 ( 良い・普通・悪い )<br>物資 ( 豊富・普通・欠乏 ) |

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6年 2月 7日  
調査者名 鈴木 誠 調整員

| 要請番号 (040- 94- 020 )  |  |                |   |                        |  |
|-----------------------|--|----------------|---|------------------------|--|
| 国名                    | 職種名  | 区分             | 受入希望人数  | 派遣希望時期                 |  |
| ネパール                  | (日本語) 公衆衛生 (職種コード 550)   | 新規<br>交替<br>代目 | 1人  | 6年2次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |  |
|                       | (現地公用語) Sanitation Coordinator   |                |   |                        |  |
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 配属先省庁名 (日本語) 住宅計画省・地方水道事務所<br>(現地公用語) Ministry Of Housing and Physical Planning ・ District Water Supply Office.   |                |   |                        |  |
|                       | 2) 勤務先名 (日本語) ユニセフプロジェクト<br>(現地公用語) UNICEF Project   |                |   |                        |  |
|                       | 3) 勤務先住所 主要都市 ( カトマンドウ ) から 70 km<br>マクワンブール都ヘトウダ 交通手段 ( バス ) で 6 時間   |                |   |                        |  |
|                       | 4) 事業内容及び予算 事務所としての本来の事業は郡内の共同水道の設置とそれに伴う地区住民への衛生教育であるが、ネパール政府の予算だけでは満足に行く活動が行なえず、ユニセフの資金協力に頼っているのが実情である。  |                |   |                        |  |
| 要<br>請<br>概<br>要      | 1) 要請理由 (目的) 同国では宗教的な理由もあり (ヒンドゥー教による様々な浄・不浄の考え方から) 過去の衛生教育は殆ど浸透せずに終わった。しかし、正しい知識と経験を持ち、ネパールの僻地住民に溶け込んで活動する協力隊員による衛生教育はネパール政府の人間にとって大きな成功と評価され、その協力隊員の活動範囲を拡大し、より多くのネパール人に対して衛生教育をすることを目的として要請された。 |                |   |                        |  |
|                       | 2) 隊員の地位 (日本語) 衛生教育指導員 (現地公用語) Sanitation Coordinator  |                |   |                        |  |
|                       | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲<br>水道建設地域において保健衛生教育 (女性が対象) 事業の立案、実施を担当する。具体的にはトイレ建設、清潔習慣の助長および、下痢時の経口補水の重要性の啓蒙活動を行う。  |                |   |                        |  |
|                       | 求められる技術の範囲として、前述事業の計画、実施、評価を通じ公衆衛生診断が可能であることが挙げられる。また、同事業がユニセフからの資金援助を受けていることから、英語による報告書の作成と読解ができれば望ましい。   |                |   |                        |  |
|                       | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)<br>特になし。  |                |   |                        |  |
|                       | 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>現段階では未定。   |                | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br>1~1ヶ月半のトレーニングを受けた衛生教育普及員。<br>18~25才 (中~高卒) |                        |  |
|                       |  |                | 7) 訓練すべき言語 (ネパール) 語   |                        |  |
|                       | 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 資金面ではほぼ全面的にユニセフの援助に頼っている。<br>水道設置工事及びそのメンテナンスについてはドイツ・オランダの専門家、公衆衛生教育分野ではAPC・VSOなどが協力しているが、地域ごとに担当が異なり重複することはない。  |                |   |                        |  |
| 条件                    | 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 保健師、 女性  |                |   |                        |  |
| 生活                    | 生活環境: 気候 ( 亜熱帯 乾季10月~ 5月 雨季 6月~ 9月) : 気温 ( 15 ~ 35 °C位)<br>任地の人口 ( 人) ・日用品: 価格 (高い・普通 安い)、品質 (良い 普通 悪い)<br>物資 (豊富・普通 欠乏)   |                |   |                        |  |



# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (040-94-021)

記入日 平成 6年 2月 7日  
調査者名 鈴木 誠 調整員

| 国名    | 職種名  | 区分             | 受入希望人数  | 派遣希望時期                 |
|-------|--|----------------|---|------------------------|
| ネパール  | (日本語) 公衆衛生 (職種コード 550)<br>(現地公用語) Sanitation Coordinator   | 新規<br>交替<br>代目 | 1人  | 6年2次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
| 配属先概要 | 1) 配属先省庁名 (日本語) 住宅計画省・地方水道事務所<br>(現地公用語) Ministry Of Housing and Physical Planning・District Water Supply Office.   |                |   |                        |
|       | 2) 勤務先名 (日本語) ユニセフプロジェクト<br>(現地公用語) UNICEF Project   |                |   |                        |
|       | 3) 勤務先住所 主要都市 (カトマンドウ) から 130 km<br>ドラカ都ドラカ 交通手段 (バス) で 5 時間   |                |   |                        |
|       | 4) 事業内容及び予算 事務所としての本来の事業は都内の共同水道の設置とそれに伴う地区住民への衛生教育であるが、ネパール政府の予算だけでは満足に行く活動が行なえず、ユニセフの資金協力を頼っているのが実情である。  |                |   |                        |
| 要請概要  | 1) 要請理由 (目的) 同国では宗教的な理由もあり (ヒンドゥー教による様々な浄・不浄の考え方から) 過去の衛生教育は殆ど浸透せずに終わった。しかし、正しい知識と経験を持ち、ネパールの僻地住民に溶け込んで活動する協力隊員による衛生教育はネパール政府の人間にとって大きな成功と評価され、その協力隊員の活動範囲を拡大し、より多くのネパール人に対して衛生教育をすることを目的として要請された。 |                |   |                        |
|       | 2) 隊員の地位 (日本語) 衛生教育指導員 (現地公用語) Sanitation Coordinator  |                |   |                        |
|       | 3) 期待される具体的な業務内容及び求められる技術の範囲<br>水道建設地域において保健衛生教育 (女性が対象) 事業の立案、実施を担当する。具体的にはトイレ建設、清潔習慣の助長および、下痢時の経口補水の重要性の啓蒙活動を行う。   |                |   |                        |
|       | 求められる技術の範囲として、前述事業の計画、実施、評価を通じ公衆衛生診断が可能であることが挙げられる。また、同事業がユニセフからの資金援助を受けていることから、英語による報告書の作成と読解ができれば望ましい。   |                |   |                        |
|       | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)<br>特になし。  |                |   |                        |
|       | 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>現段階では未定。   |                | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br>1~1ヶ月半のトレーニングを受けた衛生教育普及員。<br>18~25才 (中~高卒) |                        |
|       | 7) 訓練すべき言語 (ネパール) 語  |                |   |                        |
|       | 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 資金面ではほぼ全面的にユニセフの援助に頼っている。<br>水道設置工事及びそのメンテナンスについてはドイツ・オランダの専門家、公衆衛生教育分野ではAPC・VSOなどが協力しているが、地域ごとに担当が異なり重複することはない。  |                |   |                        |
| 条件    | 学歴、経験、資格、性別<br>(受入に不可欠な条件のみ記入) 保健婦、女性  |                |   |                        |
| 生活    | 生活環境: 気候 (亜熱帯 乾季10月~5月 雨季 6月~9月)・気温 (15 ~ 35 °C位)<br>任地の人口 (人)・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)<br>物資 (豊富・普通・欠乏)   |                |   |                        |

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

| 要請番号 (040-94-022)     |   |                  | 記入日 平成 6年 2月 7日<br>調査者名 鈴木 誠 調整員                               |                           |
|-----------------------|---|------------------|--|---------------------------|
| 国名                    | 職 種 名   | 区 分              | 受入希望人数   | 派 遣 希 望 時 期               |
| ネパール                  | (日本語) 公衆衛生 (職種コード 550)<br>(現地公用語) Sanitation Coordinator  | 新規<br>交 替<br>代 目 | 1 人  | 6 年 2 次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 配属先省庁名(日本語) 住宅計画省・地方水道事務所<br>(現地公用語) Ministry Of Housing and Physical Planning・District Water Supply Office.   |                  |  |                           |
|                       | 2) 勤務先名 (日本語) ユニセフプロジェクト<br>(現地公用語) UNICEF Project  |                  |  |                           |
|                       | 3) 勤務先住所<br>モラン郡ピラトナガル 主要都市(カトマンドウ)から 500 km<br>交通手段(バス)で 24 時間   |                  |  |                           |
|                       | 4) 事業内容及び予算 事務所としての本来の事業は都内の共同水道の設置とそれに伴う地区住民への衛生教育であるが、ネパール政府の予算だけでは満足に行く活動が行なえず、ユニセフの資金協力を頼っているのが実情である。   |                  |  |                           |
| 要<br>請<br>概<br>要      | 1) 要請理由(目的) 同国では宗教的な理由もあり(ヒンドゥー教による様々な浄・不浄の考え方から)過去の衛生教育は殆ど浸透せずに終わった。しかし、正しい知識と経験を持ち、ネパールの僻地住民に溶け込んで活動する協力隊員による衛生教育はネパール政府の人間にとって大きな成功と評価され、その協力隊員の活動範囲を拡大し、より多くのネパール人に対して衛生教育をすることを目的として要請された。 |                  |  |                           |
|                       | 2) 隊員の地位(日本語) 衛生教育指導員 (現地公用語) Sanitation Coordinator  |                  |  |                           |
|                       | 3) 期待される具体的な業務内容及び求められる技術の範囲<br>水道建設地域において保健衛生教育(女性が対象)事業の立案、実施を担当する。具体的にはトイレ建設、清潔習慣の助長および、下痢時の経口補水の重要性の啓蒙活動を行う。  |                  |  |                           |
|                       | 求められる技術の範囲として、前述事業の計画、実施、評価を通じ公衆衛生診断が可能であることが挙げられる。また、同事業がユニセフからの資金援助を受けていることから、英語による報告書の作成と読解ができれば望ましい。  |                  |  |                           |
|                       | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと)<br>特になし。  |                  |  |                           |
|                       | 5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>現段階では未定。   |                  | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br>1~1ヶ月半のトレーニングを受けた衛生教育普及員。<br>18~25才(中~高卒) |                           |
|                       | 7) 訓練すべき言語(ネパール)語   |                  |  |                           |
|                       | 8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 資金面ではほぼ全面的にユニセフの援助に頼っている。<br>水道設置工事及びそのメンテナンスについてはドイツ・オランダの専門家、公衆衛生教育分野ではAPC・VSOなどが協力しているが、地域ごとに担当が異なり重複することはない。  |                  |  |                           |
| 条<br>件                | 学歴、経験、資格、性別<br>(受入に不可欠な条件のみ記入) 保健婦、 女性  |                  |  |                           |
| 生<br>活                | 生活環境: 気候(亜熱帯 乾季10月~5月 雨季 6月~9月)・気温(15 ~ 35 °C位)<br>任地の人口(人)・日用品: 価格(高い・普通 安い)、品質(良い 普通 悪い)<br>物資(豊富・普通・欠乏)  |                  |  |                           |

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成<sup>6</sup>年<sup>2</sup>月<sup>10</sup>日  
調査者名 山際秀雄

| 要請番号 ( 340 - 94009 )   |   |   |        |
|------------------------|---|---|--------|
| 国名                     | 職種名   | 区分  | 受入希望人数 |
| グアテマラ                  | (日本語) 公衆衛生<br>(現地公用語) SALUD PUBLICA<br>(職種コード 550)  | 新規<br>交替<br>初代目   | 1人     |
| 派遣希望時期                 |   |   |        |
| 7年1次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |   |   |        |
| 配属概要                   | 1) 配属省庁名 (日本語) 都市農村開発省<br>(現地公用語) MINISTERIO DE DESARROLLO URBANO Y RURAL   |   |        |
|                        | 2) 勤務先名 (日本語) 都市農村開発省 - バハ・ベラパス県代表部 (サラマ市)<br>(現地公用語) MINISTERIO DE DESARROLLO URBANO Y RURAL, OFICINA DEPARTAMENTAL DE BAJA VERAPAZ  |   |        |
|                        | 3) 勤務先住所 SALAMA, BAJA VERAPAZ<br>主要都市 (グアテマラ市) から 160 km<br>交通手段 (バス) で 3 時間  |   |        |
|                        | 4) 事業内容及び予算 住民が参加を通じて各種プロジェクトを立案しその自主的管理を行えるようになるまでの自立のプロセスを促進することを目標に主として農村の女性を対象にグループ作りを進め、手工芸・農牧業などの分野で現金収入につながる技術・知識の指導を実施。これに平行して識字教育のコーディネート、栄養教育、工芸者の訓練、各種インフラの整備を行なっている。<br>94年度予算は、バハ・ベラパス県管轄事務所まで 0 918,015.00 (US\$ = 0 5.80)。   |   |        |
| 要請概要                   | 1) 要請理由 (目的) 衛生環境が未整備な土地で重労働を行なう先住民アチ・インディヘナの間には、呼吸器・胃腸疾患、頭痛、筋肉痛、視力低下などの症状が広く認められ、乳幼児死亡率・死亡率も高い。また、急性疾患・各種感染症に対して脆弱で、一部の村ではコレラによる死者を出している。開発省に多数配属されている他職種の隊員及び関係各機関と社会・経済的生活の向上を目指して統合的開発を進めることのできる人が必要とされている。   |   |        |
|                        | 2) 隊員の地位 (日本語) 公衆衛生指導員 (現地公用語) INSTRUCTOR DE SALUD PUBLICA  |   |        |
|                        | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲<br>開発省およびJOCVのグループ派遣プロジェクトとコーディネートする各機関の組織する住民グループに対し、公衆衛生知識の普及を行なう。また、住民の保健衛生と栄養意識の向上、衛生環境の改善のために、開発省配属の家政、土木施工隊員らと協力する。住民自身に問題解決能力を備えさせることを目標とした統合的開発プロジェクトの一員となるため、コミュニティ・デベロップメントの理解、協調性、コーディネート能力が要求される。赴任後しばらくサラマ市を起点に調査を行ない、その後対象グループのある村落部へと居住地を移して活動する。住民の信頼を勝ち得るために不便な山中の共同体に泊まり込んで生活する意志を備えた人。 |   |        |
|                        | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)  |   |        |
| 要請概要                   | 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>カウンターパートは特に置かず、協力が必要な者と適宜協力する。  | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br>保健所やCARE (NGO) の指導する住民のボランティア衛生指導員は、奥地の村であつてもバハ語の会話、読み書きともある程度こなすが保健衛生、医学知識に関しては初心者。インディヘナ女性の識字率は1~3割。 |        |
|                        |   | 7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語<br>、現地でのアチ語の学習が望まれる。  |        |
| 条件                     | 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)<br>米軍平和部隊の看護婦がラビナル・クフルコ保健所に一人づつ。外国の援助は車で容易にアクセスできる範囲にほぼ限られている。<br>CAREの外国人担当者は首都にあり、現地の普及員がいくつかの市に配置されている。   |   |        |
|                        | 学歴、経験、資格、性別 保健婦の資格取得あるいは専門の公衆衛生課程を修めた後に2年以上の実務または調査・研究経験のある人。<br>(受入に不可欠な条件のみ記入) オフロードバイク運転技能。  |   |        |
| 生活                     | 生活環境：気候 (盆地内は暑く周辺の山地は冷涼) 乾季 1 月 4 月 雨季 5 月 10 月)・気温 (10~35 °C位)<br>任地の人口 (25,000 人)・日用品：価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)<br>物資 (豊富・普通・欠乏)  |   |        |

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (155-94-002)

記入日 平成 6年 2月 3日  
調査者名 伊東一郎 調整員

| 国名    | 職種名  | 区分             | 性別・人数                                    | 派遣希望時期     |
|-------|--|----------------|--|------------|
| イエメン  | (日本語) 水質検査<br>(現地公用語) Water Analysis (職種コード 552)   | 新規<br>交替<br>代目 | 男 人<br>女 人<br>不問 1人                      | 年次<br>早期希望 |
| 配属先概要 | 1) 勤務先名: 保健省、中央保健所<br>(現地公用語) Central Public Health Laboratory, Min.of Health  |                |  |            |
|       | 2) 住所: サナア 主要都市 ( ) から km<br>交通手段 ( ) で 時間   |                |  |            |
|       | 3) 事業内容及び予算: 全国4保健所の中央研究所。15の部門から構成されており、職員数約65名のうち7名はB-Sc取得者。伝染病など公衆保健衛生問題を管轄、近年は人材の育成にも力を入れている。年間予算は約5百万リアル。   |                |  |            |
| 要請概要  | 1) 要請理由(目的): 近年等国においても食品・飲料水などに含まれる有害化学成分などによると思われる健康障害の発生が社会問題化しつつあり、同保健所としても何らかの対応を迫られてきている。同保健所においては機器などハード面はかなり整っているものの、特に食品・飲料水の成分分析など技術面において知識・経験が乏しいため、技術・手法・データ処理などソフト面での充実・向上、これの定着を図ることを目的とする。 |                |  |            |
|       | 2) 隊員の地位(日本語): 技術アドバイザー (現地公用語): Technical Adviser   |                |  |            |
|       | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: 公衆保健衛生対策のための飲料水などの成分分析・適性検査などが主要業務となり、当国人職員・カウンターパート等との具体的日常協同作業を通じて技術的ノウハウの移転・定着を図る。専門技術者養成訓練コース等での指導も期待されている。   |                |  |            |
|       | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと)<br>別添、機器リスト参照  |                |  |            |
| 要     | 5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>1人以上、大卒、30歳前後、経験2年以上の職員   |                | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢:<br>左記カウンターパート、及びコワーカー |            |
|       | 7) 訓練すべき言語: ( 英 ) 語  |                |  |            |
| 条件    | 8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置)<br>湾岸戦争以前にはアメリカ・ドイツ・オランダ等からのボランティアなど、人的・物的援助実績があるが、現在はWHOからの専門家が若干名。   |                |  |            |
|       | 学歴、経験、資格: 理学系大卒、経験2年<br>(受け入れに不可欠な条件のみ記入)  |                |  |            |
| 生活    | 生活環境: 気候: 高温乾燥、快適。 乾季: 8~3月、雨期: 4~7月、 気温: -5℃~45℃<br>任地の人口(約90万)人、日用品: 価格-普通、品質-普通、物資-豊富   |                |  |            |

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成4年2月2日

調査者名 高橋和美 陸軍少佐

要請番号 (310- 93019 )

| 国名   | 職種名  | 区分              | 受入希望人数 | 派遣希望時期                 |
|------|--|-----------------|--------|------------------------|
| ボリビア | (日本語) 水質検査 (職種コード572)<br>(現地公用語) Analisis de Aguas | 新規<br>交替<br>2代目 | 1人     | 5年3次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |

|       |  |
|-------|--|
| 配属先概要 | 1) 配属省庁名 (日本語) 企画調整省<br>(現地公用語) Ministerio de Planeamiento y Cooperación               |
|       | 2) 勤務先名 (日本語) カミリ市上下水道協同組合<br>(現地公用語) Cooperativa de Agua y Alcantarillado de Camiri   |
|       | 3) 勤務先住所<br>主要都市 (サンタクルス) から 300 km<br>Calle Comercio No.69 Camiri<br>交通手段 (バス) で 8 時間 |
|       | 4) 事業内容及び予算 カミリ市内(人口約3万人)及び周辺の上下水道の維持・管理を行っている。(下水道は中心部のみ) 上水設備の古い集落へポンプによる給水も行う。      |

|  |   |
|--|---|
| 要請概要   | 1) 要請理由 (目的) 現在行なわれている簡易的な水質検査の手法の確立、衛生技術の移転等、飲料水の安全保障の為(コレラの流行などによる)に繋がっている。建設中の上水施設には、浄水処理システムが導入されており、これに伴う試験手法の導入も不可欠である。                     |
|  | 2) 隊員の地位 (日本語) 技術顧問 (現地公用語) Asesor Técnico  |
|  | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 水質検査全般、特に飲料水に関する上水道項目(細菌検査は絶対)の分析経路、浄水処理の浄水処理に関する試験手法、簡単な環境調査項目が行なえる事。水に関する公衆衛生の知識があることも望ましい。ガス、電気、水道、排水等の高度な技術は必要ない。 |
|  | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 分光光度計(HACH社・DR/2000) STD-Xター、PH-Xター、DO計、濁り計、電導度計、蒸留装置、濁度計 細菌検査用ホルムリン、インキュベーター、培養箱                          |
| 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名: Guillermo Hecedia (42才) 専門学校卒 (Técnico) | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢 専門学校卒業程度 (18~40才)   |
| 7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語  |   |
| 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 現在建設中の上水施設へ5ヵ月ほど資金援助があった。                   |   |

|    |   |
|----|---|
| 条件 | 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 細菌検査の経験、上水道項目の分析経験。(浄水場にて) (3年以上)   |
| 生活 | 生活環境: 気候 (乾季 5月~10月 雨季 11月~4月)・気温 (5~40℃位)<br>任地の人口 (3万人)・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)<br>物資 (豊富・普通・欠乏) |

127

① 募集資料用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6 年 2 月 11 日

調査者名 上田博之

要請番号 (413 - 94006)

| 国名  | 職種名  | 区分               | 性別・人数                            | 派遣希望時期                    |
|---|--|------------------|----------------------------------|---------------------------|
| パプア<br>ニューギニア                                   | (日本語) 水質検査 (職種コード 552)<br>(現地公用語) Water Analysis   | 新規<br>交替<br>5 代目 | 男 / 人<br>女 人<br>不問 人             | 6 年 2 次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要                           | 1) 勤務先名 ワウ生態学研究所<br>(現地公用語) Wau Ecology Institute  |                  |                                  |                           |
|   | 2) 住所 主要都市 (ポートモレスビー) から 250 km<br>P.O Box 77 Wau, Morobe Province 交通手段 (飛行機) で / 時間   |                  |                                  |                           |
|   | 3) 事業内容及び予算<br>同研究所では、環境調査、薬用植物、昆虫学等について研究を行っており、内外からの研究者も多く訪れている。   |                  |                                  |                           |
| 要<br>請<br>概<br>要                                | 1) 要請理由 (目的) ワウ近郊は、古くから金の採掘が行われており鉱山から流出する重金属汚染が危惧されている。しかし環境調査を行なっているのは当研究所のみで、新しいスタッフの配属にともない汚染の定態調査および技術者の養成が必要ため             |                  |                                  |                           |
|   | 2) 隊員の地位 (日本語) 主任 (現地公用語) officer  |                  |                                  |                           |
|   | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲<br>住民が生活用水としている川の水、土壌、魚等について重金属の分析を原子吸光分光光度計、吸光光度計を用いて測定する。また森林保護の立場から伐採地での土壌中の塩類の測定についても計画されている。    |                  |                                  |                           |
|   | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)<br>原子吸光分光光度計、インペーター、マグネチックスターラー、円心分離機、粉細機、HACH水質簡易測定装置                                    |                  |                                  |                           |
| 要<br>件  | 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>2 人  |                  | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br>高卒および大卒、25才 |                           |
|   | 7) 訓練すべき言語 (英、ロジン) 語   |                  |                                  |                           |
| 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)<br>ドイツ人ボランティア 1 名。 |  |                  |                                  |                           |
| 条件  | 学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性、大卒、実務経験 2 年  |                  |                                  |                           |
| 生活  | 生活環境: 気候 (熱帯雨林) 乾季 5 月 ~ 11 月 雨季 12 月 ~ 4 月 ・ 気温 (20 ~ 30 °C 位)<br>任地の人口 (3 人) ・ 日用品: 価格 (高、普通、安い)、品質 (良い、普通、悪い)<br>物資 (豊富、普通、乏) |                  |                                  |                           |

省年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成6年1月25日  
調査者名 ブルガリア調整員

要請番号 (93/03)

| 国名                    | 職 種 名  | 区 分                  | 受入希望人数                    | 派遣希望時期                    |
|-----------------------|--|----------------------|---------------------------|---------------------------|
| ブルガリア                 | (日本語)<br>水質検査 (職種コード552)<br>(現地公用語) Water Analysis   | ○ 新規<br>交替<br><br>代目 | 1 人                       | 6年1次<br><br>絶対の場合<br>○で囲む |
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 配属省庁名(日本語): 環境省<br>(現地公用語): Ministry of Environment   |                      |                           |                           |
|                       | 2) 勤務先名(日本語): ブルガス地域環境監視局<br>(現地公用語): Regional Inspectorate of Environment, Bourgas  |                      |                           |                           |
|                       | 3) 勤務先所在地: ブルガス市内<br>主要都市( ) から km<br>交通手段(バス)で 時間   |                      |                           |                           |
|                       | 4) 事業内容及び予算: 当監視局には、大気汚染、水質検査、廃棄物、実験室、農地土壌、<br>土壌、情報を担当する7課があり35人の職員がいて、環境保護のための諸方策を講<br>じている。年間予算は2,549,900レヴァ(約US\$70,800)   |                      |                           |                           |
| 要<br>請<br>概<br>要      | 1) 要請理由(目的): 黒海に臨むブルガス市は、港湾施設、工場群を擁し環境汚染の顕著<br>な場所である。JICAが最近環境保護関係の単独機材供与を行っ<br>たことを契機として水質分析の技術水準を高めたい意向。  |                      |                           |                           |
|                       | 2) 隊員の地位(日本語) 技師 (現地公用語) Specialist  |                      |                           |                           |
|                       | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: 実験室に於いて、各地で採集し<br>た水のサンプルの分析。   |                      |                           |                           |
|                       | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと):<br>実験室に備えられている実験器具類は初歩的なものが多い。JICAが単独機材供<br>与した機材等は次のとおり。Atomic Absorption, Flame Emission Spectorophoto-<br>meter, Digital ph meter, Digital cod meter, Direct reading spectorophotometer等 |                      |                           |                           |
| 要                     | 5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>1) 所長一大卒(生物学)、25年の経験、59才<br>2) 実験室長一技術大卒、22年の経験、  |                      | 6) 指導対象者の技術レベル、<br>年齢: 大卒 |                           |
|                       | 7) 訓練言語: ブルガリア語  |                      |                           |                           |
| 条<br>件                | 8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置): PHARE(EUの東欧支援計画)に<br>よる監視機器、移動測定車等がある。日本政府単独機材供与による測定器がある。  |                      |                           |                           |
|                       | 学歴、経験、資格、性別: 大卒(化学)、2-3年の実務経験、Atomic absorption spect<br>rometerの操作が出来れば好都合<br>(受入に不可欠な条件のみ記入)   |                      |                           |                           |
| 生<br>活                | 生活環境: 気候( 乾期 月-月 雨期 月-月)・気温( 度位)<br>任地の人口(65,000人)・日用品: 簡額(普通)<br>品質(普通)・物資(普通)  |                      |                           |                           |

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6 年 2 月 8 日  
調査者名 上野 智子, 勝田 雅

要請番号 (001 - 94011)

| 国名  | 職種名   | 区分              | 性別・人数  | 派遣希望時期                 |
|---|---|-----------------|--|------------------------|
| バングラデシュ   | (日本語) 体育 (職種コード701)<br>(現地公用語) Physical Education   | 新規<br>交替<br>3代目 | 男 人<br>女 1人<br>不問 人                                      | 6年2次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
| 配属先概要   | 1) 勤務先名 <u>ダッカ体育大学</u><br>(現地公用語) College of Physical Education, Dhaka  |                 |  |                        |
|   | 2) 住所 <u>Shath Masjid Road</u> 主要都市 ( <u>ダッカ</u> ) から km<br><u>Mohammadpur, Dhaka-1207</u> 交通手段 ( ) で 時間  |                 |  |                        |
|   | 3) 事業内容及び予算 <u>同校は青年スポーツ省の管轄にある2年制の体育専門校で、一つのカリキュラムは10ヵ月コースとなっている。ここでは各種スポーツを教え、体育教師の育成を目標としている。</u>  |                 |  |                        |
| 要請概要  | 1) 要請理由 (目的) <u>バングラデシュでは女性の体育指導者が不足しており、同校はその指導者養成機関として同国内に2つある体育大学の1つである。ここで隊員は同校教師として女性教師の育成および質の向上を目的とした活動を要請されている。</u>   |                 |  |                        |
|   | 2) 隊員の地位 (日本語) <u>体育教師</u> (現地公用語) Physical Teacher   |                 |  |                        |
|   | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 <u>体操、水泳、陸上、各種ボール競技、ダンスなどの基礎からの指導および実技指導ができる技術が必要。レベルとしては、日本の中・高校生に教えると考えてよい。また各種目のルールを正確に教え、正しい審判ができることも必要である。さらにストレッチ、エアロビクス、護身術等の知識と、講習会や競技会の企画および運営力があることが望ましい。授業のほとんどはカウンターパートとのTeam Teachingで行なわれる。</u> |                 |  |                        |
|   | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)<br><u>体操用具(マット、平均台、とび箱)、各種コート、水泳用プール、各種ボール。</u>  |                 |  |                        |
| 条件  | 5) カウンターパート (人数、学歴、経歴、地位、年齢)<br><u>教師 2名 (30才前後)</u>  |                 | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br><u>日本の中・高校生程度の技術レベル (10代後半～20代)</u> |                        |
|   | 7) 訓練すべき言語 ( <u>ベンガル</u> ) 語  |                 |  |                        |
| 生活  | 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)<br><u>なし。</u>  |                 |  |                        |
|   | 条件 学歴、経歴、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) <u>体育大(学部)卒、教師経験</u>  |                 |  |                        |
| 生活 生活環境: 気候 ( <u>亜熱帯</u> モンスーン 乾季 11月～2月 雨季 6月～10月 ) ・気温 ( 10～38℃位 )<br>任地の人口 ( 600万人 ) ・日用品: 価格 ( 高い・ <u>普通</u> ・安い )、品質 ( 良い・ <u>普通</u> ・悪い )<br>物資 ( 豊富・ <u>普通</u> ・欠乏 ) |   |                 |  |                        |



# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6 年 2 月 9 日  
調査者名 上野 智子・勝田 雅:

要請番号 (001-94012)

| 国名      | 職種名   | 区分               | 性別・人数  | 派遣希望時期                    |
|---------|---|------------------|--|---------------------------|
| バングラデシュ | (日本語) 体育 (職種コード701)<br>(現地公用語) Physical Education   | 新規<br>交替<br>3 代目 | 男 人<br>女 1 人<br>不問 人   | 6 年 3 次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
| 配属先概要   | 1) 勤務先名 <u>ラッシャヒ体育大学</u><br>(現地公用語) <u>College of Physical Education, Rajshahi</u>  |                  |  |                           |
|         | 2) 住所 <u>ラッシャヒ県 ラッシャヒ</u> 主要都市 ( <u>ダッカ</u> ) から 270 km<br>交通手段 ( <u>飛行機</u> ) で 40 分   |                  |  |                           |
|         | 3) 事業内容及び予算 <u>同校は青年スポーツ省の管轄にある 2 年制の体育専門校で、1 つのカリキュラムは 10 ヶ月コースとなっている。ここでは各種スポーツを教え、体育教師の育成を目標としている。</u>   |                  |  |                           |
| 要請概要    | 1) 要請理由 (目的) <u>バングラデシュでは女性の体育指導者が不足しており同校はその指導者養成機関として同国内に 2 つある体育大学の 1 つである。ここで隊員は同校教師として女性教師の育成および質の向上を目的とした活動を要請している。</u>   |                  |  |                           |
|         | 2) 隊員の地位 (日本語) <u>体育教師</u> (現地公用語) <u>Physical Teacher</u>  |                  |  |                           |
|         | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 <u>体操、水泳、陸上、各種ボール競技、ダンスなどの基礎からの指導および実技指導ができる技術が必要である。レベルとしては、日本の中・高校生に教えると考えてよい。また各種目のルールを正確に教え、正しい審判ができることも必要。さらにストレッチ、エアロビクス、護身術等の知識と、講習会や競技会の企画および運営力があるとよい。授業のほとんどはカウンターパートとの Team Teaching で行なわれる。</u> |                  |  |                           |
|         | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)<br><u>体操用具 (マット、平均台、とび箱)、各種コート (バスケットボール以外はグラウンドにコートを作る。) 各種ボール (数は少ない。)</u>   |                  |  |                           |
| 要       | 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)<br><u>講師 1 名 (30 代後半)</u><br><u>教師 3 名 (30 ~ 35 才前後)</u>   |                  | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br><u>10 代後半 ~ 20 代後半</u><br><u>日本の中・高校生程度の技術レベル</u> |                           |
|         | 7) 訓練すべき言語 ( <u>ベンガル</u> ) 語  |                  |  |                           |
| 条件      | 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)<br><u>なし。</u>  |                  |  |                           |
|         | 学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) <u>体育大 (学部) 卒、教師経験</u>   |                  |  |                           |
| 生活      | 生活環境: 気候 ( <u>亜熱帯</u> モンスーン 乾季 11 月 ~ 2 月 雨季 6 月 ~ 10 月 ) ・気温 ( <u>7 ~ 39</u> °C 位)<br>任地の人口 (188 万人) ・日用品: 価格 (高い・ <u>普通</u> ・安い)、品質 (良い・ <u>普通</u> ・悪い)<br>物資 (豊富・ <u>普通</u> ・欠乏)   |                  |  |                           |

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6 年 2 月 14 日

調査者名 大塚 陽子

要請番号 (004-94006 )

| 国名   | 職種名   | 区分             | 受入希望人数 | 派遣希望時期               |
|------|---|----------------|--------|----------------------|
| ブータン | (日本語) 体育 (職種コード701)<br>(現地公用語) Physical Education | 新規<br>交替<br>代目 | 1 人    | 年次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 配属省庁名 (日本語) 保健教育省 教育課<br>(現地公用語) Ministry of Health and Education, Division of Education   |
|                       | 2) 勤務先名 (日本語) ドラゲル高校<br>(現地公用語) Drukgyal High School  |
|                       | 3) 勤務先住所 Paro, BHUTAN<br>主要都市 ( パロ ) から 8 km<br>交通手段 ( 車 ) で 15分 時間   |
|                       | 4) 事業内容及び予算 7学年から12学年までの学生がいる寮制の高校。男女共学、男女の比率は6:4。現在のパロ高校が地盤沈下のために移転して、1994年3月より開校する新設校。1996年までに全学年各3クラスずつ、総生徒数480名、教員約24名の規模になる予定。ほとんどが学生が寮生である。 |

|  |   |
|--|---|
| 要<br>請<br>概<br>要                               | 1) 要請理由 (目的) ブータンでは体育の授業がまだ教科として確立されていない。スポーツはゲームスティーチャーと呼ばれる先生が放課後、クラブ活動的なものを担当する。特にその先生は寮監も兼ねることが多い。女性のゲームスティーチャーが不足しており、女子寮の寮監も兼ねた体育教師が要請された。  |
|  | 2) 隊員の地位 (日本語) 体育教員 (現地公用語) Physical Education Instructor   |
|  | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲<br>学生に体育を教えるとともに放課後のクラブ活動、また女子寮の寮監も兼ねる。体育の授業時間数は多くはないが、将来のブータンにおける体育教科の確立のための第一歩と考えられる。サッカー、バスケットボール、卓球、バレーボール、武道αキから2種目はできるのが良い。指導に必要な高度な英語力が求められる。寮監として生徒の世話と指導も行う。 |
|  | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)<br>体育用具だけで、施設はない。  |
| 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>1名、バスケットボールコーチ | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br>学生と教員  |
| 7) 訓練すべき言語 ( 英 ) 語                             |   |
| 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)<br>無し             |   |

|    |  |
|----|--|
| 条件 | 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 教員免許(保健体育) 女性  |
| 生活 | 生活環境: 気候 ( 高地温暖気候 乾季 10月~5月 雨季 6月~9月 ) ・気温 ( 5℃~25℃ 位 )<br>任地の人口 ( 3000人 ) ・日用品: 価格 ( 高い (普通) ・安い )、品質 ( 良い ・ (普通) ・悪い )<br>物資 ( 豊富 ・ (普通) ・欠乏 ) |

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6年 2月 5日

調査者名 清水 健次郎

要請番号 (010-94007)

| 国名    | 職種名   | 区分             | 受入希望人数 | 派遣希望時期               |
|-------|---|----------------|--------|----------------------|
| カンボジア | (日本語) 体育 (職種コード701)<br>(現地公用語) Physical Education | 新規<br>交代<br>代目 | 1人     | 年次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |

|       |  |
|-------|--|
| 配属先概要 | 1) 配属省庁名 (日本語) 教育・青年・スポーツ省<br>(現地公用語) Ministry of Education, Youth and Sport   |
|       | 2) 勤務先名 (日本語) 中等体育教員養成学校<br>(現地公用語) Secondary School for Physical Education and Sport                                      |
|       | 3) 勤務先住所 Group 28, Bueing Raing Section<br>Down Penh District, Phnom Penh<br>主要都市 (プノンペン市内) から km<br>交通手段 ( ) で 時間         |
|       | 4) 事業内容及び予算 体育・スポーツ総局 管轄下の3年制体育教員養成学校である。<br>生徒数360名、教員数25名、1988年設立。生徒は全国から受験してきていて<br>宿舎施設もある。事業目的は新たな体育教員養成と体育教員の再教育である。 |

|                                 |  |
|---------------------------------|--|
| 要請概要                            | 1) 要請理由 (目的) 教員を養成する側の指導者にも充分な経験と知識のある者が少ない。特に指導法は新しい考え方が入ってこなくて旧態依然としている。   |
|                                 | 2) 隊員の地位 (日本語) 体育教師 (現地公用語) Teacher  |
|                                 | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 授業は実技と座学に分かれているが、主に実技において効果的で楽しい指導方法や練習方法を指導する。スポーツのチャンピオンを養成するわけではなく、人間形成のための学校体育という観点において指導力が期待される。可能な座学において、体育学・教育学などを担当することもできる。 |
|                                 | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 特になし。実技は国立競技場にて実施。  |
|                                 | 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 未定<br>6) 指導対象者の技術レベル、年齢 15才から再教育の場合30才以下まで。レベルは低い。<br>7) 訓練すべき言語 (7x-IL) 語  |
| 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし |  |

|    |   |
|----|---|
| 条件 | 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 保健体育教員免許、経験3年   |
| 生活 | 生活環境: 気候 (高温多湿) 乾季 11月~4月 雨季 5月~10月・気温 (30℃位)<br>任地の人口 (90万人)・日用品: 価格 (高い・普通・安い) (安い)、品質 (良い・普通・悪い) (普通)<br>物資 (豊富・普通・欠乏) |

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (155-94-004)

記入日 平成 6年 1月31日  
調査者名 伊東一郎 調整員

| 国名   | 職 種 名   | 区 分            | 性別・人数                          | 派遣希望時期      |
|--|---|----------------|--------------------------------|-------------|
| イエメン   | (日本語) 体育 (柔道)<br>(現地公用語) Physical Education (Judo)<br>(職種コード 701)   | 新規<br>交替<br>代目 | 男 1人<br>女 1人<br>不問 1人          | 年 次<br>早期希望 |
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要                        | 1) 勤務先名: 青少年スポーツ省、計画局 (空手・柔道・テコンドー連盟)<br>(現地公用語) General Dept. for Planning, Statistics & Follow-up, Ministry of Youth & Sports   |                |                                |             |
|  | 2) 住所: 首都サナアまたは地方主要都市<br>主要都市 ( ) から km<br>交通手段 ( ) で 時間  |                |                                |             |
|  | 3) 事業内容及び予算:<br>青少年活動及びスポーツの普及振興を通じた青少年の育成を目的とし、全国の各スポーツ連盟、クラブ活動等を管轄している。予算的には十分とは言い難い。   |                |                                |             |
| 要<br>請<br>概<br>要                             | 1) 要請理由 (目的):<br>各種スポーツの普及振興を図る上で必要不可欠となるコーチ、インストラクター等、経験知識のある適当な指導者が不在であるため、これを補完すると共にその育成を図る。   |                |                                |             |
|  | 2) 隊員の地位 (日本語): インストラクター (現地公用語): Instructor  |                |                                |             |
|  | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲:<br>サナア、タイズ、ホダイダ等、首都または地方主要都市に配属、若者を中心としたクラブ活動等で技術的助言・指導等を行う。基本的に同スポーツの普及・振興が目的であり、技術的に特に高度なものが要求されている訳ではないが、反面、人間的・人格的なもの、及び幅広いノウハウが求められるであろう。<br>要求される技術レベルとしては2段階程度で十分対応可能と思われる。 |                |                                |             |
|  | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)  |                |                                |             |
|  | 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>* 運営面では同スポーツ連盟議長 (30代、大卒以上)<br>* 実施面では選手及び連盟スタッフ (20代、高卒程度)   |                | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢:<br>初心者～中級程度 |             |
| 7) 訓練すべき言語: ( 英 ) 語                          |   |                |                                |             |
| 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)<br>協力隊・柔道隊員1～2名 |   |                |                                |             |
| 条<br>件                                       | 学歴、経験、資格: 有段者 (黒帯所持者) 男性<br>(受け入れに不可欠な条件のみ記入)   |                |                                |             |
| 生<br>活                                       | 生活環境: 気候: 高温乾燥 乾季: 8～3月、雨期: 4～7月、 気温: -5℃～45℃<br>任地の人口 (約20～90万) 人、 日用品: 価格-普通、品質-普通、物資-豊富  |                |                                |             |

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (155-94-005)

記入日 平成 6年 1月31日  
調査者名 伊東一郎 調整員

| 国名  | 職 種 名  | 区 分                            | 性別・人数               | 派遣希望時期      |
|---|--|--------------------------------|---------------------|-------------|
| イエメン  | (日本語) 体育 (柔道)<br>(現地公用語) Physical Education (Judo)<br>(職種コード 701)  | 新規<br>交替<br>代目                 | 男 1人<br>女 人<br>不問 人 | 年 次<br>早期希望 |
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要                         | 1) 勤務先名: 青少年スポーツ省、計画局 (空手・柔道・テッコンドー連盟)<br>(現地公用語) General Dept. for Planning, Statistics & Follow-up, Ministry of Youth & Sports   |                                |                     |             |
|   | 2) 住所: 首都サナアまたは地方主要都市<br>主要都市 ( ) から km<br>交通手段 ( ) で 時間   |                                |                     |             |
|   | 3) 事業内容及び予算:<br>青少年活動及びスポーツの普及振興を通じた青少年の育成を目的とし、全国の各スポーツ連盟、クラブ活動等を管轄している。予算的には十分とは言い難い。  |                                |                     |             |
| 要<br>請<br>概<br>要                              | 1) 要請理由 (目的):<br>各種スポーツの普及振興を図る上で必要不可欠となるコーチ、インストラクター等、経験知識のある適当な指導者が不在であるため、これを補完すると共にその育成を図る。  |                                |                     |             |
|   | 2) 隊員の地位 (日本語): インストラクター (現地公用語): Instructor   |                                |                     |             |
|   | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲:<br>サナア、タイズ、ホデイダ等、首都または地方主要都市に配属、若者を中心としたクラブ活動等で技術的助言・指導等を行う。基本的に同スポーツの普及・振興が目的であり、技術的に特に高度なものが要求されている訳ではないが、反面、人間的・人格的なもの、及び幅広いノウハウが求められるであろう。<br>要求される技術レベルとしては2段程度で十分対応可能と思われる。 |                                |                     |             |
|   | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)   |                                |                     |             |
|   | 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>* 運営面では同スポーツ連盟議長 (30代、大卒以上)<br>* 実施面では選手及び連盟スタッフ (20代、高卒程度)  | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢:<br>初心者～中級程度 |                     |             |
| 7) 訓練すべき言語: ( 英 ) 語                           |  |                                |                     |             |
| 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)<br>協力隊・柔道隊員 1～2名 |  |                                |                     |             |
| 条<br>件  | 学歴、経験、資格: 有段者 (黒帯所持者) 男性<br>(受け入れに不可欠な条件のみ記入)  |                                |                     |             |
| 生<br>活  | 生活環境: 気候: 高温乾燥 乾季: 8～3月、雨期: 4～7月、 気温: -5℃～45℃<br>任地の人口 (約20～90万) 人、 日用品: 価格-普通、品質-普通、物資-豊富   |                                |                     |             |

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6年 2月 3日

調査者名 小野寺 良明

要請番号 (243-94-022)

| 国名      | 職種名   | 区分               | 受入希望人数 | 派遣希望時期                  |
|---------|---|------------------|--------|-------------------------|
| マラウイ共和国 | (日本語) 体育 (職種コード701)<br>(現地公用語) Athletics Instructor | ○ 新規<br>交替<br>代目 | 1人     | 6年 2次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |

|                       |  |
|-----------------------|--|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 配属省庁名 (日本語) 青年文化省<br>(現地公用語) Ministry of Youth, Sports and Culture  |
|                       | 2) 勤務先名 (日本語) マラウイスポーツ評議会<br>(現地公用語) Malawi National Council of Sports                                       |
|                       | 3) 勤務先住所 P.O.Box 452, Blatyre 主要都市 { ブランタイヤ } から km<br>交通手段 { } で 時間   |
|                       | 4) 事業内容及び予算<br>マラウイの学校で体育の授業は正規の科目になっていないためスポーツはあまり盛んではない。各学校や各種団体へのスポーツの普及を主目的としている。年間予算は、約 MK5,000,000である。 |

|                  |   |
|------------------|---|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1) 要請理由 (目的) マラウイでは、スポーツはサッカーやバレーボールを除いてはあまり盛んではなく学校の授業でも正式な科目にはなっていない。広くスポーツを普及し、また隊員 (3/3 中川 栄 栄養士) が余暇で近所の子供たちに教えていた剣道の評判が良く受講希望者が多い。最近、マラウイスポーツ評議会から剣道がスポーツの種目として認められたのでこの機会に剣道をマラウイに普及させる。 |
|                  | 2) 隊員の地位 (日本語) 体育講師 (現地公用語) Athletics Instructor  |
|                  | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲<br>各学校や青少年団体を巡回してスポーツ (サッカー、バレーボール、剣道、ハンドボール等) を普及させる。スポーツ全般に広い知識、技術が求められる。剣道の有段者であること。   |
|                  | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと)<br>・各種運動器具   |

|                                    |                    |
|------------------------------------|--------------------|
| 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)       | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢  |
| ・公認体育コーチ 1名 38歳 (ドイツ留学経験有)         | ・学生 初心者 10~25歳     |
|                                    | 7) 訓練すべき言語 ( 英 ) 語 |
| 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)<br>無し |                    |

|    |  |
|----|--|
| 条件 | 学歴、経験、資格、性別 大卒 (体育学科)、男学生<br>(受け入れに不可欠な条件のみ記入) 剣道有段者 |
|----|--|

|    |   |
|----|---|
| 生活 | 生活環境: 気候 ( 乾季 5月~10月 雨季 11月~4月 ) ・気温 (20~27℃位)<br>任地の人口 ( 60万人 ) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)<br>物質 (豊富・普通・欠乏) |
|----|---|

①募集資料用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6 年 2 月 8 日

調査者名 堀川 満

要請番号 (331 - 94-009)

| 国名    | 職種名  | 区分             | 性別・人数               | 派遣希望時期                 |
|-------|--|----------------|---------------------|------------------------|
| エクアドル | (日本語) 体育 (職種コード 701)<br>(現地公用語) Educación Física | 新規<br>交替<br>代目 | 男 人<br>女 人<br>不問 1人 | 6年2次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |

|       |  |
|-------|--|
| 配属先概要 | 1) 勤務先名 教育化省 クルブ"ロタリオ"小学校<br>(現地公用語) MINISTERIO DE EDUCACION Y CULTURA, ESCUELA FISCAL MIXTA "CLUB ROTARIO"  |
|       | 2) 住所 エトパクシ州ラタクンガ市アルミババリア通り<br>主要都市 (キト) から 100 km<br>交通手段 (バス) で 2 時間   |
|       | 3) 事業内容及び予算 1982年開校。校長地、教師18名。児童数310名。126年。幼稚園部併設40名。07:30~12:30の午前のみ授業。教師の給与は文化省から支給される。学校施設、教材は地元企業や父兄が提供する。   |
| 要請概要  | 1) 要請理由 (目的) 専任の体育教師不在。教育内容を充実し、か予算不足。JOCVの援助を期待。  |
|       | 2) 隊員の地位 (日本語) 体育教師 (現地公用語) Profesor   |
|       | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲<br>小学部児童を対象に各クラス1時間、週12時間程度の体育授業を受け、教材、カリキュラムは充実しておく。校内のコンクリート広場でサッカー、バスケットボール他の球技を現担任が指導。隊員の準備運動の方法から球技の指導遊びを兼ねたレクリエーション指導等、子供達が興味を持つ内容を創意工夫して指導に当たる。陸上の基本も欠けている。 |
|       | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)<br>教材の不足。JOCV支援費が援助の必要有り。<br>コンクリート バスケットコート  |
| 要件    | 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>なし   |
|       | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br>6~12才。小学校1~6年生  |
| 条件    | 7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語  |
|       | 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) あり<br>JOCV音楽隊員を同時要請中。   |

|    |   |
|----|---|
| 条件 | 学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 中学校体育教師免許<br>保健  |
| 生活 | 生活環境: 気候 (標高 2,800m 乾季 6月~9月 雨季 10月~5月)・気温 (8~22℃位)<br>任地の人口 (5万人)・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)<br>物資 (豊富・普通・欠乏) あり、シャンプー必要 |

139

①募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6年 2月 8日  
調査者名：下藤 実

要請番号 (361-94-013)

| 国名                             | 職 種 名   | 区 分               | 性別・人数                                 | 派遣希望時期                 |
|--------------------------------|---|-------------------|---------------------------------------|------------------------|
| パナマ                            | (日本語) 体育 (職種コード 701)  | 新規<br>交替<br>代目    | 男 人<br>女 人<br>不問 / 人                  | 6年 次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
|                                | (現地公用語) PROFESOR DE EDUCACION FISICA  |                   |                                       |                        |
| 配<br>属<br>先                    | 1) 勤務先名 特別養護庁ベタニア養護学校<br>(現地公用語) INSTITUTO PANAMENO DE HABILITACION ESPECIAL EN BETANIA   |                   |                                       |                        |
|                                | 2) 住 所：パナマ市ベタニア区カミノレアル通り<br>電話番号：61-0054  |                   | 主要都市：パナマ市内<br>交通手段：事務所から車で30分         |                        |
|                                | 3) 事業内容及び予算：特別養護庁は、20才までの盲ろうあ者、機能障害者、精神薄弱児などを対象とした義務教育、作業療法、技術研修、医療サービスなどを実施している機関である。全国に13か所の施設を持ちベタニア校では作業療法、音楽療法、体操療法など実施している。   |                   |                                       |                        |
| 要<br>請<br>概<br>要               | 1) 要請理由(目的)：養護学校に通っている機能障害者は、身体を動かすことによって喜びや表現の方法を学んでいる。現在は、体操・水泳・ボール運動を主体に実践している。体育という観点から、機能障害者を持った親、家族を指導することで子供自身の生きる喜びややる気を起こさせるよう動機付けさせることが期待されている。養護学校の体育教師と意見交換すること新しい方法やプログラムを開発していくのが目的である。 |                   |                                       |                        |
|                                | 2) 隊員の地位 (日本語) 体育教師 (現地公用語) PROFESOR DE EDUCACION FISICA  |                   |                                       |                        |
|                                | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲<br>主に、音楽を使った体操(リズム体操、新体操、エアロビクス、etc)を用いて6才以上の機能障害者を指導する。<br>①機能障害者(肢体不自由児、精神薄弱児、盲ろうあ者など)に対する機能訓練の一環としての体操指導。<br>②体育教師、養護教諭との意見交換、体操プログラムの指導。<br>③親、家族に対しての指導。             |                   |                                       |                        |
|                                | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと)<br>体育館、プール、マット、ボールなど  |                   |                                       |                        |
|                                | 5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>上司：Prof. Alonso Ortega<br>他に10名の体育教師(25~40才)   |                   | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br>体育教師、機能障害者(6才以上) |                        |
|                                |   | 7) 訓練すべき言語(スペイン語) |                                       |                        |
| 8) 外国の援助状況(含む、ボランティアの配置)<br>なし |   |                   |                                       |                        |
| 条<br>件                         | 学歴、経験、資格 教員免許(保健体育)<br>(受入に不可欠な条件のみ記入)  |                   |                                       |                        |
| 生<br>活                         | 生活環境：気候(熱帯性気候 乾季12月~3月、雨季 4月~11月)・気温(25~33°C位)<br>任地の人口：(約60万人)・日用品：価格(高い・普通・安い)、品質(良い、普通、悪い)<br>物資(豊富・普通・欠乏)   |                   |                                       |                        |



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

069 P23

9/10

JVPR-156

記入日 平成6年3月10日

調査者名 板橋宏暁

要請番号 (364-94019)

| 国名    | 職種名                      | 区分        | 性別・人数         | 派遣希望時期               |
|-------|--------------------------|-----------|---------------|----------------------|
| パラグアイ | (日本語) 体育 (職種コード701)      | 新規        | 男 人           | 年次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
|       | (現地公用語) Educación Física | 交替<br>2代目 | 女 人<br>不問 / 人 |                      |

|             |  |  |  |  |
|-------------|--|--|--|--|
| 1) 勤務先名     | 文部省 フロレンシオ・サラテ中高校<br>(現地公用語) Ministerio de Educación y Culto<br>Colegio Florencio Zárate |  |  |  |
| 2) 住所       | パラグアリ県 サプカイ<br>主要都市 (アスンシオン) から 90 km<br>交通手段 (バス) で 3 時間                                |  |  |  |
| 3) 事業内容及び予算 | 6年制の公立中高校、創立1955年。午前、午後の2部制<br>生徒数約300名、教職員数16名。   |  |  |  |

|  |  |                                      |  |  |
|--|--|--------------------------------------|--|--|
| 1) 要請理由 (目的)                           | 当国の一般的に体育教育の実状として、教員養成機関における教育が充実していないこと。また、体育教員数全体の不足から、片寄った運動がレクリエーション的に行われている。隊員は授業を通し多種目の運動を生徒に経験させるとともに、現地教員の技術向上のため協力していく。 |                                      |  |  |
| 2) 隊員の地位                               | (日本語) 体育教員   | (現地公用語) Profesor de Educación Física |  |  |
| 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲            | 同校の第1~6学年の生徒に対し、各学年の体の発達を考慮しながら様々な競技種目、運動の指導を担当教員とともに授業を通し行う。<br>限られた器具類の中で工夫しながら多種目における運動を生徒に経験させる指導能力が求められる。                   |                                      |  |  |
| 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) | 特になし。  |                                      |  |  |

|                              |                                  |
|------------------------------|----------------------------------|
| 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢                |
| 1名、体育師範卒 15年、体育教員、45才。       | 限られた運動競技種目しか経験していない<br>13~18才の生徒 |
|                              | 7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語              |
| 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) | JOCV (音楽 1名、体育 1名)               |

|    |   |  |  |  |
|----|---|--|--|--|
| 条件 | 学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入)  |  |  |  |
| 生活 | 生活環境：気候 ( 乾季 月~ 月 雨季 月~ 月 ) - 気温 ( 0~40 ℃位 )<br>任地の人口 ( 人 ) ・日用品：価格 ( 高い・普通・安い )、品質 ( 良い・普通・悪い )<br>物資 ( 豊富・普通・欠乏 ) |  |  |  |

141

①募集資料用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6 年 2 月 10 日  
調査者名 板橋宏暁

要請番号 (364-94020)

| 国名    | 職種名   | 区分  | 性別・人数   | 派遣希望時期               |
|-------|---|---|---|----------------------|
| パラグアイ | (日本語) 体育 (職種コード701)   | 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 交替<br>2代目 | 男 人   | 年次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
|       | (現地公用語) Educación Física  |   | 女 人   |                      |
|       | 不問 1人   |   |   |                      |
| 配属先概要 | 1) 勤務先名 文部省サンファン・バウティスタ教員養成校<br>(現地公用語) Ministerio de Educación y Culto Instituto Formación Docente San Juan Bautista   |   |   |                      |
|       | 2) 住所 ミッション・ネス県サン・ファン・バウティスタ市 主要都市 (アスンシオン) から 200 km<br>交通手段 (バス) で 4 時間   |   |   |                      |
|       | 3) 事業内容及び予算 文部省教員養成局管轄下、12校(内2校)私立)の1校。<br>小学校教員養成課程、中高等学校教員(専門)養成課程がある。2年制。約500名の学生数、教職員40名。   |   |   |                      |
| 要請概要  | 1) 要請理由 (目的) 当国の美術・体育、音楽等の情操教育に関する実態として、養成機関の不足から、どの教員養成校においても指導教官の確保が困難な状態である。隊員は授業を通し学生に初等教育における情操教育の重要性を理解させるとともに指導方法等を教授しレベルの向上に協力する。   |   |   |                      |
|       | 2) 隊員の地位 (日本語) 体育教師 (現地公用語) Profesor de Educación Física  |   |   |                      |
|       | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲<br>同校の学生に対し、1クラス週1時限の授業を通し、初等教育における体育の重要性、生徒に対する体育の教授方法等を指導する。現在はダンス(含むパラグアイの民族舞踊)の授業に体育を組み入れている状態である。具体的な授業の内容としては体操、バレーボール、ハンドボール、サッカー、ボール、縄を使用したレクリエーション等。全体の持ち時間がそれほど多くないため、周辺の学校への巡回も可能。 |   |   |                      |
|       | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)<br>バスケットコート(1面分)。  |   |   |                      |
| 要     | 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>特定のカウンターパートなし   |   | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br>学校教育のための教育はなされていない。<br>10代後半~30代前半の同校学生。 |                      |
|       |   |   | 7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語   |                      |
| 条件    | 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)<br>JOCV(体育)1名。ピースコー 2名。  |   |   |                      |
|       | 学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入)  |   |   |                      |
| 生活    | 生活環境：気候 ( 乾季 月~ 月 雨季 月~ 月) ・気温 ( 0~38 °C位)<br>任地の人口 ( 人) ・日用品：価格 (高い・ <input checked="" type="checkbox"/> 安い)、品質 (良い・ <input checked="" type="checkbox"/> 悪い)<br>物資 (豊富・ <input checked="" type="checkbox"/> 欠乏)          |   |   |                      |

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成5年9月27日

調査者名 伊藤 嘉一

|  |  |  |   |                     |                       |        |                        |
|--|--|--|---|---------------------|-----------------------|--------|------------------------|
| 要請番号 (94-007)                          |  | 国名   |   | 職種名                 | 区分                    | 受入希望人数 | 派遣希望時期                 |
|  |  | (日本語) 木-ラント                                      |   | (日本語) 体育 (職種コード701) | 規<br>交<br>替<br>代<br>目 | 1人     | 5年2次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
|  |  | (現地公用語) Physical Education                       |   |                     |                       |        |                        |
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要                  | 1) 配属省庁名 (日本語)   |  | 国民教育省   |                     |                       |        |                        |
|  | (現地公用語)  |  | MINISTRY OF NATIONAL EDUCATION (MEN)  |                     |                       |        |                        |
|  | 2) 勤務先名 (日本語)  |  | オズ 32 州 立 高 校 及 オズ 128 州 立 小 中 学 校  |                     |                       |        |                        |
|  | (現地公用語)  |  | ZESPÓL SZKÓŁ OGÓLNOŚCZYNALNYCH NR 32  |                     |                       |        |                        |
| 要<br>請<br>概<br>要                       | 3) 勤務先住所   |  | ul. P. Czackiego 14, Łódź 主要都市 (ワルシャワ) から 120 km<br>交通手段 (列車) で 1.5 時間  |                     |                       |        |                        |
|  | 4) 事業内容及び予算  |  | —   |                     |                       |        |                        |
|  | 1) 要請理由 (目的)   |  | オズ 32 州 立 高 校 及 オズ 128 州 立 小 中 学 校 は 体 育 に 力 を 入 れ て いる。特に柔道・水泳・バレーボールを専らに置いている。日本に、この体育の教師を派遣し、入札して柔道を中心として指導してほしい。先生が、生徒の技術の向上を目的としている。 |                     |                       |        |                        |
|  | 2) 隊員の地位 (日本語)   |  | 講師 (現地公用語) NAUCZYCIEL   |                     |                       |        |                        |
| 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲            |  | 体育一般と柔道と水泳が主体の1人<br>本と42の13の内容である。特に指導の技術の範囲は広い。 |   |                     |                       |        |                        |
| 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) |  | —  |   |                     |                       |        |                        |
| 要<br>件                                 | 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)   |  | 6) 指導対象者の技術レベル、年齢   |                     |                       |        |                        |
|  | MR. KOŁODZIEJCZYK<br>RYSZARD (28才)<br>体育大学で体育全般を専攻している。<br>(体育学科主任)  |  | 10~18才程度の男女   |                     | 7) 訓練すべき言語 (木-ラント) 語  |        |                        |
| 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)           |  | オズ 英語の教師 (講師) と 体育 部 隊 員 - 80% 協力している。<br>(P44)  |   |                     |                       |        |                        |
| 条件                                     | 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 女子で体育の指導経験者・男性 教員免許・柔道   |  |   |                     |                       |        |                        |
| 生活                                     | 生活環境: 気候 (木-ラント 乾季 月~ 月 雨季 月~ 月)・気温 ( °C位)<br>任地の人口 (一人)・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)<br>物資 (豊富・普通・欠乏) |  |   |                     |                       |        |                        |

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6 年 2 月 1 日

調査者名 護岸 睦子

要請番号 (034-94002)

| 国名    | 職種名  | 区分              | 受入希望人数 | 派遣希望時期                 |
|-------|--|-----------------|--------|------------------------|
| エルディナ | (日本語) 陸上競技 (職種コード710)<br>(現地公用語) ATHLETICS | 新規<br>交替<br>5代目 | 1人     | 6年2次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |

|    |  |
|----|--|
| 配属 | 1) 配属省庁名 (日本語) 青年・女性問題・スポーツ省<br>(現地公用語) MINISTRY OF YOUTH・WOMEN'S AFFAIRS AND SPORTS   |
|    | 2) 勤務先名 (日本語) スポーツ振興課<br>(現地公用語) SPORTS DIVISION   |
| 先  | 3) 勤務先住所 主要都市 ( ) から km<br>交通手段 ( ) で 時間<br>マレ   |
| 要  | 4) 事業内容及び予算 1993年11月、大統領が再選された後、大増に省庁の改編が行われ、ユースセンター・女性問題局・スポーツ振興課の3局が統合された。スポーツ振興課では、インドアスタジアム、競技場(陸上競技用のトラック等は無し)の管理、スポーツ全般の各大会の企画、運営を行っている。   |
| 要  | 1) 要請理由(目的) 陸上競技は様々な国際競技会(例えばオリンピック)に出場する機会が多いため、陸上競技全種目(特に中距離が重要)の指導可能な高いレベルのコーチが必要である。   |
|    | 2) 隊員の地位 (日本語) コーチ (現地公用語) ATHLETICS COACH   |
| 要  | 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 陸上競技全般の技術指導を行うための豊富な経験、知識、指導力が重要である。中距離を中心とした種別競技の経験もしくは指導経験があることが望ましい。選手として現役である必要はなく、むしろ大切なのは指導力、統率力である。各種競技会においては関係者の中心となり企画、運営等を進めるためリーダーシップと語学力(英語)がほしい。28才以上が望ましい。 |
|    | 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと) ハードル、スターティングブロック、砲丸、丹盤、高跳用スタンド、バー、マット、ウェイトトレーニング機材。  |
| 要  | 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 6) 指導対象者の技術レベル、年齢<br>① HUSSEN HALEEM (24才) 経験8年(マラソン) SPORTS DEVELOPMENT OFFICER 初心者からナショナルチーム(オリンピック他出場)レベル。<br>*記録は別添参照   |
|    | 7) 訓練すべき言語 ( 英 ) 語   |
| 要  | 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) JOCV (バドミントン)   |

|    |   |
|----|---|
| 条件 | 学歴、経験、資格、性別<br>(受入に不可欠な条件のみ記入) 男性、コーチ経験3年、日本陸上競技連盟公認審判員   |
| 生活 | 生活環境: 気候 ( 熱帯 ) 乾季 2月~4月 雨季 6月~8月・気温 ( 30 ) °C位<br>任地の人口 ( 65万人 ) ・日用品: 価格 ( 高 ) ・普通・安い、品質 ( 良 ) ・普通・悪い<br>物資 ( 豊富 ) ・普通・欠乏 |

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6年 1月31日  
調査者名 ホンデュラス事務所長

要請番号( 349 - 94C11 )

| 国名                    | 職種名  | 区分   | 性別・人数               | 派遣希望時期                 |
|-----------------------|--|--|---------------------|------------------------|
| ホンデュラス                | (日本語) 陸上競技<br>(職種コード710)<br>(現地公用語) ATLETISMO  | 新規<br>交代<br>代目                                 | 男 人<br>女 人<br>不問 1人 | 6年2次<br>絶対の場合<br>○印で囲む |
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1)勤務先名 国立教育大学<br>(現地公用語) UNIVERSIDAD PEDAGOGICA NACIONAL(U. P. N.)   |  |                     |                        |
|                       | 2)住所 主要都市( )から km<br>TEGUCIGALPA (首都) 交通手段( )で 時間  |  |                     |                        |
| 要<br>請<br>概<br>要      | 3)事業内容及び予算: 教官数は約400名。学生数6,500名。年間予算21,000,000Lps.。本校は10の学科があり、幼稚園から中学校の教師の育成と「1777」を目的にしている。予算は、その大半が人件費にあてられるため、事業費はほとんど無きに等しく、教官が自費で教材を作成している。  |  |                     |                        |
|                       | 1)要請理由(目的):<br>教育大学では、1994年より学位が取得できるようになった。したがって、それぞれの講義において、さらなる充実が求められている。特に、陸上分野においては、運動生理学を含む「トレーニング」に関する知識や各種実技において十分な指導を行なえる教官が不足しているため。  |  |                     |                        |
|                       | 2)隊員の地位 (日本語) 教官 (現地公用語) Profesor  |  |                     |                        |
|                       | 3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: 大学教官とともに指導にあたる。運動生理学から「トレーニング」理論を説明できることが必要だが、学生は今までほとんど保健授業を受けたことのない者が大半である。実技についても同様で、専門的に優れた学生もいるが、大半が十分な体育授業を受けてきていない。したがって、かなり初歩的な分野から最新の理論まで一通り理解しておく必要がある。実技においても、模範を示すことが多くなるため、一通りこなせることが必要である。また、大学教官対象の「レクリエーション」の指導も期待されている。 |  |                     |                        |
| 要<br>請<br>概<br>要      | 4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと):<br>グラウンドはあるにはあるが整備不十分。体操競技用の体育館がある。  |  |                     |                        |
|                       | 5)カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢)<br>全体育科教官が「パートナー」となるが、体育科長であるクロビス・モラレス氏を中心に活動することになる。   | 6)指導対象者の技術レベル、年齢<br>学生(18~25歳)は日本の高校生程度と考えると良い |                     |                        |
| 条<br>件                | 7)訓練すべき言語 (スペイン)語  |  |                     |                        |
|                       | 8)外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置)<br>教育大学の前身である師範学校時代に専門家・隊員が活動していた。現在は、家政の隊員を募集中である。   |  |                     |                        |
| 生<br>活                | 学歴、経験、資格 体育学科卒 指導経験三年<br>(受入に不可欠な条件のみ記入)   |  |                     |                        |
| 生<br>活                | 生活環境: 気候( 亜熱帯 乾季12月~ 4月 雨季 5月~11月)・気温( 22 ℃位)<br>任地の人口(約60万人)・日用品: 価格(高い・普通・安い)、品質(良い・普通・悪い)<br>物資(豊富・普通・欠乏)   |  |                     |                        |

①募集資料用

146